日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

1999年12月28日

出 願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第372826号

[ST.10/C]:

[JP1999-372826]

出 願 人 Applicant(s):

協和醗酵工業株式会社

2003年 6月 4日

特 許 庁 長 官 Commissioner, Japan Patent Office 大和信一時

【書類名】 特許願

【整理番号】 H11-1531Q3

【提出日】 平成11年12月28日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 C12N 5/00

【発明者】

【住所又は居所】 千葉県松戸市小金316

【氏名】 梅澤 明弘

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区西五反田2-13-10

【氏名】 秦 順一

【発明者】

【住所又は居所】 東京都練馬区栄町3-2

【氏名】 福田 恵一

【発明者】

【住所又は居所】 東京都世田谷区成城5-12-15

【氏名】 小川 聡

【発明者】

【住所又は居所】 東京都町田市旭町3丁目6番6号 協和発酵工業株式会

社 東京研究所内

【氏名】 桜田 一洋

【特許出願人】

【識別番号】 000001029

【氏名又は名称】 協和醗酵工業株式会社

【代表者】 平田 正

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008187

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 心筋形成能を有する成体骨髄由来細胞

【特許請求の範囲】

【請求項1】 骨髄から単離され、かつ心筋を形成する能力を有する細胞。

【請求項2】 骨髄から単離され、かつ少なくとも心筋と脂肪細胞を形成する能力を有する多分化能幹細胞。

【請求項3】 骨髄から単離され、かつ心筋のみに分化誘導される心筋幹細胞。

【請求項4】 骨髄から単離され、かつ心筋のみに分化誘導される心筋前駆細胞

【請求項5】 骨髄から単離され、かつ心室筋細胞を形成する能力を有する、請求項1~4のいずれか1項に記載の細胞。

【請求項6】 骨髄から単離され、かつ洞結節細胞を形成する能力を有する、請求項1~4のいずれか1項に記載の細胞。

【請求項7】 骨髄から単離され、かつ染色体DNAの脱メチル化により心筋を形成する能力を有する、請求項1記載の細胞。

【請求項8】 染色体の脱メチル化が、デメチラーゼ、5-アザシチジンおよび ジメチルスルフォキシド (DMSO) からなる群から選ばれる少なくとも1種による ものであることを特徴とする、請求項7記載の細胞。

【請求項9】 デメチラーゼが、配列番号1記載で表されるアミノ酸配列を有するデメチラーゼである、請求項8記載の細胞。

【請求項10】 胎児の心臓発生領域で発現している因子により心筋の分化が促進される請求項1記載の細胞。

【請求項11】 胎児の心臓発生領域で発現している因子がサイトカイン、接着分子、ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴とする、請求項10記載の細胞。

【請求項12】 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子により心筋の分化が促進される請求項1記載の細胞。

【請求項13】 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子がサイトカイン、接着分子、ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれることを特徴と

する、請求項12記載の細胞。

【請求項14】 サイトカインが血小板由来増殖因子(PDGF)である、請求項1 1または13記載の細胞。

【請求項15】 PDGFが配列番号3または5で表されるアミノ酸配列を有するPD GFである、請求項14記載の細胞。

【請求項16】 接着分子がフィブロネクチンである、請求項11または13記載の細胞。

【請求項17】 ビタミンがレチノイン酸である、請求項11または13記載の 細胞。

【請求項18】 転写因子が、Nkx2.5/Csx、GATA4、MEF-2A、MEF-2B、MEF-2C、MEF-2D、dHAND、eHAND、TEF-1、TEF-3およびTEF-5からなる群から選ばれ、かつ該転写因子を発現させることを特徴とする、請求項11または13記載の細胞。

【請求項19】 Nkx2.5/Csxが配列番号9で表されるアミノ酸配列を有するNkx2.5/Csxである、請求項18記載の細胞。

【請求項20】 GATA4が配列番号11で表されるアミノ酸配列を有するGATA4である、請求項18記載の細胞。

【請求項21】 MEF-2Aが配列番号13で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Aである、請求項18記載の細胞。

【請求項22】 MEF-2Bが配列番号15で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Bである、請求項18記載の細胞。

【請求項23】 MEF-2Cが配列番号17で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2C である、請求項18記載の細胞。

【請求項24】 MEF-2Dが配列番号19で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Dである、請求項18記載の細胞。

【請求項25】 dHANDが配列番号21で表されるアミノ酸配列を有するdHANDである、請求項18記載の細胞。

【請求項26】 eHANDが配列番号23で表されるアミノ酸配列を有するeHANDである、請求項18記載の細胞。

【請求項27】 TEF-1が配列番号25で表されるアミノ酸配列を有するTEF-1で

ある、請求項18記載の細胞。

【請求項28】 TEF-3が配列番号27で表されるアミノ酸配列を有するTEF-3である、請求項18記載の細胞。

【請求項29】 TEF-5が配列番号29で表されるアミノ酸配列を有するTEF-5である、請求項18記載の細胞。

【請求項30】 FGF-2により心筋の分化が抑制される請求項1記載の細胞。

【請求項31】 FGF-2が配列番号7または8記載のアミノ酸配列を有するFGF-2 である、請求項30記載の細胞。

【請求項32】 染色体DNAの脱メチル化剤を用いて、骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項33】 染色体DNAの脱メチル化剤が、デメチラーゼ、5-アザシチジンおよびジメチルスルフォキシド(DMSO)からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴とする、請求項32記載の方法。

【請求項34】 デメチラーゼが、配列番号1記載のアミノ酸配列で表されるデメチラーゼである、請求項33記載の方法。

【請求項35】 胎児の心臓発生領域で発現している因子を用いることを特徴と する、骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項36】 胎児の心臓発生領域で発現している因子がサイトカイン、接着分子、ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴とする、請求項35記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項37】 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子を用いることを特徴とする、骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項38】 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子がサイトカイン、接着分子、ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴とする、請求項37記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項39】 サイトカインが、血小板由来増殖因子(PDGF)である、請求項36または38記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項40】 PDGFが配列番号3または5記載のアミノ酸配列で表されるPDGF

である、請求項39記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項41】 接着分子がフィブロネクチンである、請求項36または38記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項42】 ビタミンがレチノイン酸である、請求項36または38記載の 骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項43】 転写因子が、Nkx2.5/Csx、GATA4、MEF-2A、MEF-2B、MEF-2C、MEF-2D、dHAND、eHAND、TEF-1、TEF-3およびTEF-5からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴する、請求項36または38記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項44】 Nkx2.5/Csxが、配列番号9で表されるアミノ酸配列を有するNk x2.5/Csxである、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項45】 GATA4が、配列番号11で表されるアミノ酸配列を有するGATA4である、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項46】 MEF-2Aが、配列番号13で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Aである、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項47】 MEF-2Bが、配列番号15で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Bである、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項48】 MEF-2Cが、配列番号17で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Cである、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項49】 MEF-2Dが、配列番号19で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Dである、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項50】 dHANDが、配列番号21で表されるアミノ酸配列を有するdHANDである、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項51】 eHANDが、配列番号23で表されるアミノ酸配列を有するeHANDである、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項52】 TEF-1が、配列番号25で表されるアミノ酸配列を有するTEF-1である、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項53】 TEF-3が、配列番号27で表されるアミノ酸配列を有するTEF-3である、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項54】 TEF-5が、配列番号29で表されるアミノ酸配列を有するTEF-5である、請求項43記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

【請求項55】 染色体DNA脱メチル化剤を有効成分として含有することを特徴とする心筋形成剤。

【請求項56】 染色体DNA脱メチル化剤がデメチラーゼデメチラーゼ、5-ア ザシチジンおよびジメチルスルフォキシド (DMSO) からなる群から選ばれる少な くとも1種である、請求項55の心筋形成剤。

【請求項57】 デメチラーゼが、配列番号1記載のアミノ酸配列で表されるデメチラーゼである、請求項56記載の心筋形成剤。

【請求項58】 胎児の心臓発生領域で発現している因子を有効成分として含有する心筋形成剤。

【請求項59】 胎児の心臓発生領域で発現している因子がサイトカイン、接着因子、ビタミンおよび転写因子より選ばれる群からなる少なくとも1種であることを特徴とする、請求項58記載の心筋形成剤。

【請求項60】 胎児の心臓発生で心筋分化を促進する因子を有効成分として含 有することを特徴とする心筋形成剤。

【請求項61】 心筋分化促進する因子がサイトカイン、接着因子、ビタミンまたは転写因子を有効成分として含有することを特徴とする、請求項60記載の心筋形成剤。

【請求項62】 サイトカインが血小板由来増殖因子(PDGF)である、請求項5 9または61記載の心筋形成剤。

【請求項63】 PDGFが配列番号3または5記載のアミノ酸配列で表される、請求項62記載の心筋形成剤。

【請求項64】 接着分子がフィブロネクチンである、請求項59または61記載の心筋形成剤。

【請求項65】 ビタミンがレチノイン酸である、請求項59または61記載の 心筋形成剤。

【請求項66】 転写因子が、Nkx2.5/Csx、GATA4、MEF-2A、MEF-2B、MEF-2C、MEF-2D、dHAND、eHAND、TEF-1、TEF-3およびTEF-5からなる群から選ばれる、請求

項59または61記載の心筋形成剤。

【請求項67】 Nkx2.5/Csxが、配列番号9記載のアミノ酸配列で表されるNkx2.5/Csxである、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項68】 GATA4が、配列番号11記載のアミノ酸配列で表されるGATA4である、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項69】 MEF-2Aが、配列番号13記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2Aである、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項70】 MEF-2Bが、配列番号15記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2Bである、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項71】 MEF-2Cが、配列番号17記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2C である、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項72】 MEF-2Dが、配列番号19記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2Dである、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項73】 dHANDが、配列番号21記載のアミノ酸配列で表されるdHANDである、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項74】 eHANDが、配列番号23記載のアミノ酸配列で表されるeHANDである、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項75】 TEF-1が、配列番号25記載のアミノ酸配列で表されるTEF-1である、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項76】 TEF-3が、配列番号27記載のアミノ酸配列で表されるTEF-3である、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項77】 TEF-5が、配列番号29記載のアミノ酸配列で表されるTEF-5である、請求項66記載の心筋形成剤。

【請求項78】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、心臓疾患により破壊された心臓を再生する方法。

【請求項79】 請求項1~6のいずれか1項の細胞を有効成分とする心臓再生治療薬。

【請求項80】 心臓の先天性遺伝子疾患での変異遺伝子に対する野生型遺伝子が導入された請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とす

る、先天遺伝子疾患での変異遺伝子に対する野生型遺伝子を心筋へ特異的に輸送 する方法。

【請求項81】 心臓の先天性遺伝子疾患での変異遺伝子に対する野生型遺伝子が導入された請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を有効成分として含有する心臓疾患治療薬。

【請求項82】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞を特異的に認識する抗体を取得する方法。

【請求項83】 請求項82記載の方法で取得された抗体を用いることを特徴とする、ヒト骨髄から心筋形成能を有する成体骨髄由来細胞を単離・精製する方法

【請求項84】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞の特異的な表面抗原を取得する方法。

【請求項85】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞を増殖する因子をスクリーニングする方法。

【請求項86】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、心筋への分化を誘導する因子をスクリーニングする方法。

【請求項87】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞を不死化する因子をスクリーニングする方法。

【請求項88】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞にテロメラーゼを発現させることを特徴とする、細胞の不死化方法。

【請求項89】 テロメラーゼが、配列番号31記載で表されるアミノ酸配列を 有するテロメラーゼである請求項88記載の方法。

【請求項90】 テロメラーゼを発現させることにより、不死化させた請求項1 ~6のいずれか1項に記載の細胞を有効成分として含有する細胞治療薬。

【請求項91】 テロメラーゼが、配列番号31記載で表されるアミノ酸配列を 有するテロメラーゼである請求項90記載の細胞治療薬。

【請求項92】 請求項1~6のいずれか1項に記載の細胞を含んだ培養上清。

【請求項93】 請求項90の培養上清を用いることを特徴とする、請求項1の 細胞を心筋に分化誘導する方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、心筋形成能を有する骨髄細胞の単離、精製、培養、分化誘導法に関する。各種サイトカイン、転写因子などを用いた、心筋形成能を有する骨髄細胞の増殖方法および心筋への分化を制御する方法に関する。心筋形成能を有する骨髄細胞に特異的な表面抗原の取得方法、該表面抗原をコードする遺伝子の取得方法、該表面抗原特異的な抗体の取得方法、心筋形成能を有する骨髄細胞の増殖および心筋分化に関与する蛋白質および遺伝子の取得方法に関する。また、心筋形成能を有する骨髄細胞を用いた各種心臓疾患の治療薬に関する。

[0002]

【従来の技術】

心筋は、出生前は自律拍動しながら活発に細胞分裂を行っている。しかし、出生と同時にその分裂能は喪失し、肝細胞のように再び細胞分裂能を獲得することはなく、また骨格筋とも異なり衛星細胞といった未分化な前駆細胞を持つこともない。従って、心筋梗塞、心筋炎または老化等に伴い心筋細胞が壊死すると、生体内では残存心筋細胞の細胞分裂ではなく細胞の肥大がおきる。心肥大は初期においては生理的適応であるが、また共存する心線維芽細胞の増殖による間質の線維化と相まって心臓自体の拡張機能の低下、さらには収縮機能の低下へと結びつき心不全を呈するようになる。心筋梗塞等による心不全のこれまでの治療は心収縮力の増強、血管拡張薬による心臓の圧負荷・容量負荷の軽減、利尿薬による血流量の減少等の対症療法を中心に行われてきた。これに対し、心臓移植は重症心不全に対する根本的な治療法であるが、臓器提供者の不足、脳死判定の難しさ、拒絶反応、医療費の高騰等の問題から心臓移植が一般的な医療に普及するのは簡単ではない。実際、心臓病は我が国の死亡原因の第3位となっており(厚生白書平成10年)、失われた心筋細胞を再生することができれば医療福祉の大きな前進につながると考えられる。

[0003]

現在までに、心筋細胞の性質を保存した細胞株としては、心房性ナトリウム利

尿ホルモンのプロモーターにSV40のlarge T抗原を組み換えて作製したトランスジェニックマウスの心房に生じた腫瘍から株化されたAT-1細胞があげられる [Science 239;1029-1038(1988)]。しかしながら、該細胞はin vivoに移植すると腫瘍を形成するため、細胞移植には適さないという問題がある。そこで、このような背景のもと、心筋を再構築するため以下の方法が考えられた。

[0004]

1つ目の方法は、心筋細胞以外の細胞を心筋に変換する方法である。これは、線維芽細胞にMyoDを導入すると骨格筋細胞に変換できることから類推された。これまでに、マウスの胎児性癌細胞である P 1 9 細胞での成功例は示されているものの [Cell Struc.&Func., 21:101-110,(1996)]、非ガン細胞での成功例は報告されていない。

[0005]

2つ目の方法は、心筋細胞に再び分裂能を付与する方法である。これは、胎児期に心筋が拍動しながら分裂できる現象に基づいている。しかしながら、これまでに成功例は報告されていない。

3つ目の方法は、未分化な幹細胞から心筋細胞を誘導する方法である。すでに、胚性幹細胞(ES細胞)から心筋細胞を誘導できることが示されているが、胚性幹細胞自身を成体に移植するとカルシノーマを形成すること、抗原性などの問題が存在する[Nature Biotechnology, 17,139-142(1999)]。

[0006]

従って、胚性幹細胞を現実の医療へと応用するためには、少なくとも心筋前駆 細胞あるいは、心筋細胞を純粋に精製する技術が不可欠である。抗原性の問題は クローン化の技術により解決できる可能性は示唆されているが、煩雑な操作を必 要とすることから一般的な医療への応用は容易ではない。

中絶胎児から未分化な細胞である心筋前駆細胞を取得して移植に用いる方法も考えられており、動物を用いた実験では心筋として有効に機能することが知られている[Science, 264,98-101,(1994)]。しかしながら、この方法で大量の心筋前駆細胞を取得することは困難であり、倫理の観点からも一般的な医療への応用は容易ではない。

[0007]

成体骨髄には造血系幹細胞および血管幹細胞以外に間葉系幹細胞が存在し、間葉系幹細胞からは骨、軟骨、腱、靭帯、骨格筋、脂肪細胞、ストローマ細胞、肝臓 o v a l 細胞が分化誘導できることが報告されている[Science, 284,143-147(1999); Science, 284,1168-1170(1999)]。一方、最近、マウス成体の骨髄から取得した細胞から、心筋細胞が分化誘導できることが見い出された[J.Clinical Investigation, 103,10-18(1999)]。該報告は患者自身から骨髄液を取得して、invitroで細胞培養および薬剤処理を行った後に、心臓の障害部位へ移植する細胞治療が現実的な医療として可能になることを示唆している[J. Clinical Investigation, 103;591-592.(1999)]。しかしながら、該報告は、成体マウスの骨髄から樹立した不死化細胞の一部が心筋に分化できることを示したものにすぎない。また、成体骨髄中の心筋形成能を有する細胞の特性の同定、該細胞を増殖する方法、該細胞から効率的に心筋細胞に分化誘導する方法については明らかでなかった[J. Clinical Investigation, 103;591-592 (1999)]。

[0008]

【発明が解決しようとする課題】

現在の心疾患治療より安全かつ確実な治療が望まれている。そこで、骨髄細胞中より心筋形成能を有する骨髄細胞を選別し、心筋形成能を有する骨髄細胞の増殖または分化をコントロールすることは、骨髄由来の細胞を用いた心筋の再生治療の開発に有用である。そのために、骨髄中の細胞から心筋形成能を有する細胞を特定して、該細胞の増殖または分化に働くサイトカインまたは転写因子を同定することが必要である。

[0009]

【課題を解決するための手段】

本発明者は上記問題点を開発すべく鋭意研究し、以下の結果を得た。すなわち、マウス骨髄由来の細胞株を、GFP(Green Fluorescent Protein)を発現するレトロウイルスベクターを用いて標識し、1つの細胞を蛍光顕微鏡下で追跡することで、心筋形成能を有する細胞が、心筋細胞および脂肪細胞の少なくとも2種類の異なる細胞を分化誘導できる多分化能(Purulipotent)を持った幹細胞であること

を見い出した。また、同時に増殖性を有し、心筋だけを形成する心筋幹細胞、および有限の細胞分裂能を有し、心筋だけを形成する心筋前駆細胞が存在することも見い出した。さらに、該幹細胞は通常の培養条件下ではすでに報告されている5ーアザシチジンだけでなく、DMSO (Dimethyl sulfoxide) などの他のゲノムDNAの脱メチル化剤の投与によっても、確率的 (stochastic) に心筋、脂肪細胞および骨格筋細胞の系列に分化することを見出し、ゲノムDNAの脱メチル化が骨髄由来の細胞からの心筋の分化誘導に有効であることを明らかにした。また確率的 (stochastic) な分化が、培養条件やサイトカインの投与、転写因子の強制発現などにより心筋、脂肪細胞および骨格筋細胞への分化の効率を改変できることを見い出した。すなわち、血小板由来増殖因子(PDGF)等のサイトカインあるいはall-transレチノイン酸の投与、またはフィブロネクチンでコートした培養皿で培養することにより、心筋形成の割合を増加させることを見い出した。また、繊維芽細胞増殖因子-2(FGF-2)の投与により、心筋への分化を抑制できることも見い出した。

[0010]

すなわち、本発明は以下の(1)~(93)を提供するものである。

- (1) 骨髄から単離され、かつ心筋を形成する能力を有する細胞。
- (2) 骨髄から単離され、かつ少なくとも心筋と脂肪細胞を形成する能力を有する多分化能幹細胞。
- (3) 骨髄から単離され、かつ心筋のみに分化誘導される心筋幹細胞。
- (4) 骨髄から単離され、かつ心筋のみに分化誘導される心筋前駆細胞。
- (5) 骨髄から単離され、かつ心室筋細胞を形成する能力を有する、上記(1) (4) のいずれか1項に記載の細胞。
- (6) 骨髄から単離され、かつ洞結節細胞を形成する能力を有する、上記(1) \sim (4) のいずれか 1 項に記載の細胞。
- (7) 骨髄から単離され、かつ染色体DNAの脱メチル化により心筋を形成する 能力を有する、上記(1)記載の細胞。
- (8) 染色体の脱メチル化が、デメチラーゼ、5-アザシチジンおよびジメチルスルフォキシド (DMSO) からなる群から選ばれる少なくとも1種によるもので

あることを特徴とする、上記(7)記載の細胞。

- (9) デメチラーゼが、配列番号1記載で表されるアミノ酸配列を有するデメ チラーゼである、上記(8)記載の細胞。
- (10) 胎児の心臓発生領域で発現している因子により心筋の分化が促進される上記(1)記載の細胞。

[0011]

- (11) 胎児の心臓発生領域で発現している因子がサイトカイン、接着分子、 ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特 徴とする、上記(10)記載の細胞。
- (12) 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子により心筋の分化 が促進される上記(1)記載の細胞。
- (13) 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子がサイトカイン、接着分子、ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれることを特徴とする、 上記(12)記載の細胞。
- (14) サイトカインが血小板由来増殖因子(PDGF)である、上記(11)または(13)記載の細胞。
- (15) PDGFが配列番号3または5で表されるアミノ酸配列を有するPDGFである、上記(14)記載の細胞。
- (16) 接着分子がフィブロネクチンである、上記(11)または(13)記載の細胞。
- (17) ビタミンがレチノイン酸である、上記(11)または(13)記載の 細胞。
- (18) 転写因子が、Nkx2.5/Csx、GATA4、MEF-2A、MEF-2B、MEF-2C、MEF-2D、dHAND、eHAND、TEF-1、TEF-3およびTEF-5からなる群から選ばれ、かつ該転写因子を発現させることを特徴とする、上記(11)または(13)記載の細胞。
- (19) Nkx2.5/Csxが配列番号9で表されるアミノ酸配列を有するNkx2.5/Csxである、上記(18)記載の細胞。
- (20) GATA4が配列番号11で表されるアミノ酸配列を有するGATA4である、上記(18)記載の細胞。

[0012]

- (21) MEF-2Aが配列番号13で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Aである
- 、上記(18)記載の細胞。
- (22) MEF-2Bが配列番号15で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Bである
- 、上記(18)記載の細胞。
- (23) MEF-2Cが配列番号17で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Cである
- 、上記(18)記載の細胞。
- (24) MEF-2Dが配列番号19で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Dである
- 、上記(18)記載の細胞。
- (25) dHANDが配列番号21で表されるアミノ酸配列を有するdHANDである、
- 上記(18)記載の細胞。
- (26) eHANDが配列番号23で表されるアミノ酸配列を有するeHANDである、
- 上記(18)記載の細胞。
- (27) TEF-1が配列番号25で表されるアミノ酸配列を有するTEF-1である、
- 上記(18)記載の細胞。
- (28) TEF-3が配列番号27で表されるアミノ酸配列を有するTEF-3である、
- 上記(18)記載の細胞。
- (29) TEF-5が配列番号29で表されるアミノ酸配列を有するTEF-5である、
- 上記(18)記載の細胞。
- (30) FGF-2により心筋の分化が抑制される上記(1)記載の細胞。

[0013]

- (31) FGF-2が配列番号7または8記載のアミノ酸配列を有するFGF-2である、上記(30)記載の細胞。
- (32) 染色体DNAの脱メチル化剤を用いて、骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (33) 染色体DNAの脱メチル化剤が、デメチラーゼ、5-アザシチジンおよびジメチルスルフォキシド(DMSO)からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴とする、上記(32)記載の方法。
- (34) デメチラーゼが、配列番号1記載のアミノ酸配列で表されるデメチラ

- ーゼである、上記(33)記載の方法。
- (35) 胎児の心臓発生領域で発現している因子を用いることを特徴とする、骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (36) 胎児の心臓発生領域で発現している因子がサイトカイン、接着分子、 ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特 徴とする、上記(35)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (37) 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子を用いることを特徴とする、骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (38) 胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子がサイトカイン、接着分子、ビタミンおよび転写因子からなる群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴とする、上記(37)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (39) サイトカインが、血小板由来増殖因子(PDGF)である、上記(36) または(38)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (40) PDGFが配列番号3または5記載のアミノ酸配列で表されるPDGFである、上記(39)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

[0014]

- (41) 接着分子がフィブロネクチンである、上記(36)または(38)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (42) ビタミンがレチノイン酸である、上記(36)または(38)記載の 骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (43) 転写因子が、Nkx2.5/Csx、GATA4、MEF-2A、MEF-2B、MEF-2C、MEF-2D、dHAND、eHAND、TEF-1、TEF-3およびTEF-5からなる群から選ばれる少なくとも 1種であることを特徴する、上記(36)または(38)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (44) Nkx2.5/Csxが、配列番号9で表されるアミノ酸配列を有するNkx2.5/Csxである、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (45) GATA4が、配列番号11で表されるアミノ酸配列を有するGATA4である 、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

- (46) MEF-2Aが、配列番号13で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Aである、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (47) MEF-2Bが、配列番号15で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Bである、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (48) MEF-2Cが、配列番号17で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Cである、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (49) MEF-2Dが、配列番号19で表されるアミノ酸配列を有するMEF-2Dである、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (50) dHANDが、配列番号21で表されるアミノ酸配列を有するdHANDである 、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。

[0015]

- (51) eHANDが、配列番号23で表されるアミノ酸配列を有するeHANDである 、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (52) TEF-1が、配列番号25で表されるアミノ酸配列を有するTEF-1である 、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (53) TEF-3が、配列番号27で表されるアミノ酸配列を有するTEF-3である、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (54) TEF-5が、配列番号29で表されるアミノ酸配列を有するTEF-5である 、上記(43)記載の骨髄由来の細胞から心筋を形成する方法。
- (55) 染色体DNA脱メチル化剤を有効成分として含有することを特徴とする 心筋形成剤。
- (56) 染色体DNA脱メチル化剤がデメチラーゼデメチラーゼ、5-アザシチジンおよびジメチルスルフォキシド (DMSO) からなる群から選ばれる少なくとも1種である、上記 (55) の心筋形成剤。
- (57) デメチラーゼが、配列番号1記載のアミノ酸配列で表されるデメチラーゼである、上記(56)記載の心筋形成剤。
- (58) 胎児の心臓発生領域で発現している因子を有効成分として含有する心 筋形成剤。
- (59) 胎児の心臓発生領域で発現している因子がサイトカイン、接着因子、

ビタミンおよび転写因子より選ばれる群からなる少なくとも1種であることを特徴とする、上記(58)記載の心筋形成剤。

(60) 胎児の心臓発生で心筋分化を促進する因子を有効成分として含有する ことを特徴とする心筋形成剤。

[0016]

- (61) 心筋分化促進する因子がサイトカイン、接着因子、ビタミンまたは転写因子を有効成分として含有することを特徴とする、上記(60)記載の心筋形成剤。
- (62) サイトカインが血小板由来増殖因子(PDGF)である、上記(59)または(61)記載の心筋形成剤。
- (63) PDGFが配列番号3または5記載のアミノ酸配列で表される、上記(62)記載の心筋形成剤。
- (64) 接着分子がフィブロネクチンである、上記(59)または(61)記載の心筋形成剤。
- (65) ビタミンがレチノイン酸である、上記(59)または(61)記載の 心筋形成剤。
- (66) 転写因子が、Nkx2.5/Csx、GATA4、MEF-2A、MEF-2B、MEF-2C、MEF-2D、dHAND、eHAND、TEF-1、TEF-3およびTEF-5からなる群から選ばれる、上記(59)または(61)記載の心筋形成剤。
- (67) Nkx2.5/Csxが、配列番号 9 記載のアミノ酸配列で表されるNkx2.5/Csxである、上記(66)記載の心筋形成剤。
- (68) GATA4が、配列番号11記載のアミノ酸配列で表されるGATA4である、 上記(66)記載の心筋形成剤。
- (69) MEF-2Aが、配列番号13記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2Aである 、上記(66)記載の心筋形成剤。
- (70) MEF-2Bが、配列番号15記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2Bである 、上記(66)記載の心筋形成剤。

[0017]

(71) MEF-2Cが、配列番号17記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2Cである

- 、 L記 (66) 記載の心筋形成剤。
- (72) MEF-2Dが、配列番号19記載のアミノ酸配列で表されるMEF-2Dである、上記(66)記載の心筋形成剤。
- (73) dHANDが、配列番号21記載のアミノ酸配列で表されるdHANDである、 上記(66)記載の心筋形成剤。
- (74) eHANDが、配列番号23記載のアミノ酸配列で表されるeHANDである、 上記(66)記載の心筋形成剤。
- (75) TEF-1が、配列番号25記載のアミノ酸配列で表されるTEF-1である、 上記(66)記載の心筋形成剤。
- (76) TEF-3が、配列番号27記載のアミノ酸配列で表されるTEF-3である、上記(66)記載の心筋形成剤。
- (77) TEF-5が、配列番号29記載のアミノ酸配列で表されるTEF-5である、上記(66)記載の心筋形成剤。
- (78) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、心臓疾患により破壊された心臓を再生する方法。
- (79) 上記(1)~(6)のいずれか1項の細胞を有効成分とする心臓再生治療薬。
- (80) 心臓の先天性遺伝子疾患での変異遺伝子に対する野生型遺伝子が導入された上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、先天遺伝子疾患での変異遺伝子に対する野生型遺伝子を心筋へ特異的に輸送する方法。

[0018]

- (81) 心臓の先天性遺伝子疾患での変異遺伝子に対する野生型遺伝子が導入 された上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を有効成分として含有す る心臓疾患治療薬。
- (82) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞を特異的に認識する抗体を取得する方法。
- (83) 上記(82)記載の方法で取得された抗体を用いることを特徴とする 、ヒト骨髄から心筋形成能を有する成体骨髄由来細胞を単離・精製する方法。

- (84) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞の特異的な表面抗原を取得する方法。
- (85) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞を増殖する因子をスクリーニングする方法。
- (86) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、心筋への分化を誘導する因子をスクリーニングする方法。
- (87) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を用いることを特徴とする、該細胞を不死化する因子をスクリーニングする方法。
- (88) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞にテロメラーゼを発現させることを特徴とする、細胞の不死化方法。
- (89) テロメラーゼが、配列番号31記載で表されるアミノ酸配列を有する テロメラーゼである上記(88)記載の方法。
- (90) テロメラーゼを発現させることにより、不死化させた上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を有効成分として含有する細胞治療薬。

[0019]

- (91) テロメラーゼが、配列番号31記載で表されるアミノ酸配列を有する テロメラーゼである上記(90)記載の細胞治療薬。
- (92) 上記(1)~(6)のいずれか1項に記載の細胞を含んだ培養上清。
- (93) 上記(90)の培養上清を用いることを特徴とする、上記(1)の細胞を心筋に分化誘導する方法。

[0020]

【発明の実施の形態】

本発明の心筋を形成する能力(以下、心筋形成能と略記する。)を有する骨髄 細胞とは、成体骨髄に存在する多分化能幹細胞、心筋幹細胞および心筋前駆細胞 をいう。

多分化能幹細胞とは、心筋細胞および脂肪細胞の少なくとも2種類の異なる細胞を分化誘導できる細胞である。心筋幹細胞とは、増殖性を有し、心筋だけを形成する細胞である。心筋幹細胞に分化を誘導すると、心筋細胞および心筋幹細胞の2種類の細胞が形成される。心筋前駆細胞とは、有限の細胞分裂能を有し、心

筋だけを形成する細胞である。心筋前駆細胞に分化を誘導すると心筋幹細胞とは 異なり心筋細胞のみを形成する。

[0021]

以下に、ヒト、ラット、マウスなどのほ乳類の成体骨髄から心筋形成能を有する骨髄細胞を分画する方法を説明する。

1. 心筋形成能を有する骨髄細胞の分画方法

ヒトの骨髄より心筋形成能を有する骨髄細胞を取得する方法としては、安全かつ効率的に取得される方法であれば特に限定されないが、S.E.Haynesworth et a 1.Bone, 13,81(1992)に記載された方法に基づき行うことができる。

[0022]

胸骨または腸骨から骨髄穿刺を行う。骨髄穿刺を行う場所の皮膚面を消毒し、局所麻酔を行う。特に骨膜下を充分に麻酔する。骨髄穿刺針の内筒を抜き、5000 unitsのヘパリンを入れた10ml注射器を装着して必要量の骨髄液を速やかに吸引する。平均的には10ml~20mlの骨髄液を吸引する。骨髄穿刺針を取り外し、10分間程圧迫止血する。取得した骨髄液を $1,000\times g$ の遠心分離により骨髄細胞を回収した後、該骨髄細胞をPBS(Phosphate Buffered Saline)で洗浄する。本ステップを2回繰り返した後、該骨髄細胞を10%のFBS(牛胎仔血清)を含む α -MEM(α -modification of MEM)、DMEM(Dulbecco's modified MEM)あるいはIMDM(Isocove's modified Dulbesso's medium)等の細胞培養用培地に再浮遊させることにより骨髄細胞液を得ることができる。

[0023]

該骨髄細胞液から心筋形成能を有する骨髄細胞を分離する方法としては、溶液中に混在する他の細胞、例えば血球系細胞、造血幹細胞、血管幹細胞および線維芽細胞などを除去できれば特に限定されないが、M.F.Pittenger et al.Science, 284,143(1999)に記載された方法に基づき骨髄液を密度1.073g/mlのpercollに重層した後、1,100×gで30分間遠心分離して界面の細胞を回収することにより分離することができる。また、該骨髄細胞液に10×PBSを加えて9/10に希釈したpercollを同容量加えて混合した後に、20,000×gで30分間遠心分離し、密度1.075~1.060の画分を回収することで該心筋形成能を有する骨髄細胞を取得することによ

り、該心筋形成能を有する骨髄細胞を含む骨髄細胞混合物を取得することができる。

[0024]

上記方法により取得した該心筋形成能を有する骨髄細胞を含む骨髄細胞混合物は、96穴の培養プレートの各穴に1細胞のみが注入されるように希釈して、1細胞由来のクローンを多数調製した後、以下に記載した心筋形成能を有する骨髄細胞から心筋を誘導する方法を用いて該クローンを処理し、自律拍動する細胞が出現するクローンを観察することにより、該心筋形成能を有する骨髄細胞を選別することができる。多分化能幹細胞、心筋幹細胞および心筋前駆細胞は、後述するGFP (Green Fluorescent Protein) などのレポーター遺伝子を用いたシングルセル・マーキング (single cell marking) を行うことにより選別することができる。

[0025]

ラットやマウスから心筋形成能を有する骨髄細胞を取得する方法としては、特に限定されないが以下の手順で取得することができる。ラットあるいはマウスを頚椎脱臼により致死させ、70%エタノールで充分消毒した後、大腿骨の皮膚ならびに大腿四頭筋を切除する。膝関節の部分にハサミをいれて関節をはずし、大腿骨背面の筋肉を除去する。股関節の部分にハサミを入れて関節を外し、大腿骨を取り出す。大腿骨に付着している筋肉をハサミでできるだけ除去した後、大腿骨の両端をハサミで切断する。骨の太さに応じた適当なサイズの針を2.5 mlの注射器に装着し、10%のFBS(牛胎仔血清)を含むα-MEM、DMEM、あるいはIMDM等の細胞培養用培地を約1.5mlを注射器に注入した後、注射針の先端を大腿骨の膝関節側の断端に差し込む。注射器内の培養液を骨髄内に注入することで、股関節側の断端から骨髄細胞が押し出される。得られた骨髄細胞はピペッテイングにより培養液中に浮遊させる。該骨髄液からは、上記のヒト骨髄液からの骨髄細胞の分離と同様の方法により、心筋形成能を有する骨髄細胞を分離することができる

[0026]

2. 心筋形成能を有する骨髄細胞の培養方法

上記1の方法により分離した、心筋形成能を有する骨髄細胞を培養するために用いる培地としては、通常公知(組織培養の技術基礎編 第三版、朝倉書店1996)の組成の培地をもちいることができるが、好ましくは牛等の血清を5~20%添加した、α-MEM(α-modification of MEM)、DMEM(Dulbecco's modified MEM)あるいはIMDM(Isocove's modified Dulbesso's medium)等の細胞培養用培地などが用いられる。培養条件は、細胞が培養可能であればいかなる条件でもよいが、培養温度は33~37Cが好ましく、さらに5~10%の二酸化炭素ガスで満たした孵卵器で培養することが好ましい。心筋形成能を有する骨髄細胞は、通常の組織培養用のプラスチック製培養皿に接着して増殖することが好ましい。細胞が培養皿一面に増殖する頃、培地を除去して、トリプシン EDTA溶液を加えることで細胞を浮遊させる。浮遊した細胞は、PBSあるいは該細胞培養用の培地で洗浄後、該細胞培養用の培地で5倍から20倍希釈して新しい培養皿に添加することで、さらに継代培養することができる。

[0027]

3. 心筋形成能を有する骨髄細胞から心筋を誘導する方法

心筋形成能を有する骨髄細胞より心筋を誘導する方法としては、(1) DNA脱メチル化剤処理による分化誘導、(2) 胎児の心臓発生領域で発現している因子または胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子による分化誘導、(3) 心筋形成能を有する骨髄細胞または該骨髄細胞から分化した心筋細胞の培養上清による分化誘導などの方法を挙げることができる。これらの方法を単独あるいは組み合わせることにより、心筋形成能を有する骨髄細胞から心筋を誘導することができる。

DNA脱メチル化剤としては、DNAに対して脱メチル化を引き起こす化合物であればいかなるものでもよい。DNAの脱メチル化剤としては、染色体DNA中のGpC配列中のシトシン残基のメチル化を特異的に除去する酵素であるデメチラーゼ、5-アザシチジン(以下5-aza-Cと略す)、DMSO(dimethyl sulfoxide)などがあげられる。デメチラーゼとしては、配列番号1記載のアミノ酸配列を有するデメチラーゼ[Nature, 397, 579-583 (1999)]などがあげられる。DNAの脱メチル化剤処理による分化誘導の具体例を以下に示す。

[0028]

3mmol/lから10mmol/lの間の濃度になるように5-aza-Cを培地中添加し、24時間上記培養条件下でインキュベーションする。培地を交換することで5-アザシチジンンを除去し、さらに2~3週間培養することで心筋細胞を取得することができる。形成される心筋は培養2~3週間目では洞結節細胞が中心であるが、培養4週間目以降心室型心筋細胞を分化誘導することができる。

[0029]

胎児の心臓発生領域で発現している因子または胎児の心臓発生段階において心筋の分化に働く因子としては、サイトカイン、ビタミン、接着分子、転写因子などをあげることができる。

サイトカインとしては、心筋形成能を有する骨髄細胞に、発生段階で心筋分化 を促進するものであればいかなるサイトカインでもよい。

[0030]

具体的には、10~40ng/mlの血小板由来増殖因子(以下、PDGFと略記する。)、などをあげることができる。

また、心筋の分化を抑制するサイトカインに対する阻害剤を用いることにより 、心筋形成能を有する骨髄細胞に、発生段階で心筋分化を促進することも可能で ある。

[0031]

心筋の分化を抑制するサイトカインとしては、線維芽細胞増殖因子-2(以下、FGF-2と略記する。)などをあげることができる。

心筋の分化を抑制するサイトカンに対する阻害剤としては、サイトカインの情報伝達を阻害する物質、例えばサイトカインを中和する抗体、低分子化合物などをあげることができる。

[0032]

ビタミンとしては、レチノイン酸など心筋形成能を有する骨髄細胞に、発生段 階で心筋分化を促進するものであればいかなるビタミンでもよい。

具体的には、 10^{-9} Mのレチノイン酸などをあげることができる。

接着分子としては、フィブロネクチンなど発生段階で心臓形成部位で発現して

いればいかなる接着分子でもよい。具体的には、フィブロネクチンをコートした 培養皿で該心筋形成能を有する骨髄細胞を培養することにより心筋分化を促進す ることができる。

[0033]

転写因子としては、ホメオボック型転写因子Nkx2.5/Csx(配列番号9:アミノ酸配列、配列番号10:塩基配列)、GATAファミリーに属するZinc finger型転写因子GATA4(配列番号11:アミノ酸配列、配列番号12:塩基配列)、myocy te enhancer factor-2(MEF-2)ファミリーに属する転写因子MEF-2A(配列番号13:アミノ酸配列、配列番号14:塩基配列)、MEF-2B(配列番号15:アミノ酸配列、配列番号16:塩基配列)、MEF-2C(配列番号17:アミノ酸配列、配列番号16:塩基配列)、MEF-2C(配列番号17:アミノ酸配列、配列番号18:塩基配列)とMEF-2D(配列番号19:アミノ酸配列、配列番号20:塩基配列)、basic helix loop helix型転写因子に属するdHAND(配列番号21:アミノ酸配列、配列番号22:塩基配列)とeHAND(配列番号23:アミノ酸配列、配列番号24:塩基配列)、TEA-DNA結合型転写因子ファミリーに属するTEF-1(配列番号25:アミノ酸配列、配列番号26:塩基配列)、TEF-3(配列番号27:アミノ酸配列、配列番号28:塩基配列)とTEF-5(配列番号29:アミノ酸配列、配列番号30:塩基配列)などをあげることができる。

[0034]

上述した因子は、該因子をコードするDNAを心筋形成能を有する骨髄細胞中に導入し、DNAを発現させることにより心筋の分化を誘導させることができる。また、該因子を心筋形成能を有する骨髄細胞培養液中に添加することによっても、心筋を分化を誘導させることができる。

自律拍動する心筋細胞の培養上清を心筋形成能を有する骨髄細胞培養液中に添加することで心筋の分化を誘導させることができる。

[0035]

また、以下に示す方法で得られる心筋分化誘導因子を用いても、心筋形成能を 有する骨髄由来細胞を心筋に分化誘導することができる。

4. 心筋分化を誘導する因子の取得方法

心筋分化を誘導する因子の取得方法としては、自律拍動する細胞の培養上清に

各種プロテアーゼ阻害剤を添加して、透析、塩析ならびにクロマトグラフィーなどを組み合わせることにより取得することができる。

[0036]

さらにマイクロシーケンサーを用いて、上記の心筋分化誘導因子の部分アミノ酸配列を決定し、該アミノ酸配列に基づき設計したDNAプローブを用いて該自律拍動する細胞より作製したcDNAライブラリーをスクリーニングすることにより、心筋分化誘導因子の遺伝子を取得することができる。

[0037]

5. 心筋形成能を有する骨髄細胞を含む心臓再生治療薬または心臓疾患治療薬

本発明の心筋形成能を有する骨髄細胞は、心臓再生または心臓疾患の治療薬として用いることができる。

心臓疾患としては、心筋梗塞、虚血性心疾患、うっ血性心不全、不整脈、肥大型心筋症、拡張型心筋症、心筋炎、弁膜症などをあげることができる。

心臓再生の治療薬としては、心筋形成能を有する骨髄細胞を高純度で含み、心臓の障害部位ならび大きさに応じて、該心筋形成能を有する骨髄細胞を増殖させたもの、好ましくは、心筋形成能を有する骨髄細胞から、心筋内皮細胞(Endocar dial endothelial cell)、クッション細胞(Cushion cell)、心室型心筋細胞、心房型心筋細胞、洞結節細胞等の心臓を形成する様々な細胞へ分化誘導できる細胞が用いられる。

[0038]

該治療薬は、心筋梗塞の患者骨髄液中から上述した密度勾配遠心分離法、後述する心筋形成能を有する細胞を特異的に認識する抗体を用いたパニング法[J. Immunol., 141(8), 2797-800.(1988)]あるいはFACS法[Int. Immunol., 275-83, (1998)]、または心筋形成能を有する骨髄細胞に特異的な遺伝子のプロモーターを用いたレポーター系を構築する方法により該心筋形成能を有する骨髄細胞の精製を行うことにより、製造することができる。

[0039]

また該治療薬には、後述する心筋形成剤を用いて、該心筋形成能を有する骨髄

細胞を心筋へ分化誘導させた細胞、高齢者の骨髄から取得した骨髄細胞より、後述する不死化方法を利用して細胞分裂能を賦活させた心筋形成能を有する細胞も含まれる。

上記方法で製造した該細胞治療薬は、上記心筋細胞を有する細胞を特異的に認識する抗体とFACS法を組み合わせることで純度を検定することができる。

[0040]

上記の治療薬を障害部位に輸送する方法としては、カテーテルを利用する方法 等が用いられる。以下虚血性心疾患を例に具体的な方法を示す。虚血性心疾患で 障害を受けた心筋細胞は、血管狭窄部位の下流に存在することから、上記の細胞 を注入する前に、冠動脈造影法(図説病態内科講座 循環器-1、MEDICAL VIEW ,1993)により血管の狭窄部位を同定しておく必要がある。器質的狭窄病変 は狭窄病態に応じて求心性狭窄、偏心性狭窄、多発性壁不整に分類され、特に偏 心性狭窄はタイプIおよびタイプIIの2つのタイプに細分類される。狭窄形態は 狭心症の経過、予後に関連することが知られており、タイプIIの偏心性狭窄や多 発性壁不整は不安定狭心症例に多く、心筋梗塞に移行する可能性が高い。血管が 完全に狭窄している場合には、注入する細胞が障害部位に到達しない可能性があ るので、事前に経皮的冠動脈形成術(PTCA)あるいは血栓溶解療法などにより狭窄 部位を再開することが必要である。障害を受けた心筋細胞の部位に応じて、注入 する細胞を心室型や心房型のように区別することができる。カテーテルの挿入法 は右上腕動脈より挿入するSones法(図説病態内科講座 循環器-1、MEDICAL V IEW,1993) あるいは大腿動脈より挿入するJundkins法(図説病態内科講座 循環器-1、MEDICAL VIEW,1993)を利用することができる。

[0041]

6. 心筋形成剤

本発明の心筋形成剤は、染色体DNAの脱メチル化剤、胎児の心臓発生領域で発現している因子、あるいは胎児の心臓発生領域で心筋分化を促進する因子のいずれかの心筋誘導因子の少なくとも一種類を有効成分として含有し、骨髄由来の細胞を心筋誘導させることができる。

[0042]

心筋誘導因子としては、サイトカイン、ビタミン、接着分子、転写因子などを あげることができる。

サイトカインとしては、心筋形成能を有する骨髄細胞に、発生段階で心筋分化 を促進するものであればいかなるサイトカインでもよい。

具体的には、10~40ng/mlのPDGFなどをあげることができる。

[0043]

ビタミンとしては、レチノイン酸など心筋形成能を有する骨髄細胞に、発生段 階で心筋分化を促進するものであればいかなるビタミンでもよい。

具体的には、 10^{-9} Mのレチノイン酸などをあげることができる。

接着分子としては、フィブロネクチンなど発生段階で心臓形成部位で発現していればいかなる接着分子でもよい。具体的には、フィブロネクチンをコートした培養皿で該心筋形成能を有する骨髄細胞を培養することにより心筋分化を促進することができる。

[0044]

転写因子としては、ホメオボック型転写因子Nkx2.5/Csx(配列番号9:アミノ酸配列、配列番号10:塩基配列)、GATAファミリーに属するZinc finger型転写因子GATA4(配列番号11:アミノ酸配列、配列番号12:塩基配列)、myocy te enhancer factor-2(MEF-2)ファミリーに属する転写因子MEF-2A(配列番号13:アミノ酸配列、配列番号14:塩基配列)、MEF-2B(配列番号15:アミノ酸配列、配列番号16:塩基配列)、MEF-2C(配列番号17:アミノ酸配列、配列番号16:塩基配列)、MEF-2C(配列番号17:アミノ酸配列、配列番号18:塩基配列)とMEF-2D(配列番号19:アミノ酸配列、配列番号20:塩基配列)、basic helix loop helix型転写因子に属するdHAND(配列番号21:アミノ酸配列、配列番号22:塩基配列)とeHAND(配列番号23:アミノ酸配列、配列番号24:塩基配列)、TEA-DNA結合型転写因子ファミリーに属するTEF-1(配列番号25:アミノ酸配列、配列番号26:塩基配列)、TEF-3(配列番号27:アミノ酸配列、配列番号28:塩基配列)とTEF-5(配列番号29:アミノ酸配列、配列番号30:塩基配列)などをあげることができる。

[0045]

該心筋形成剤には心筋誘導因子の遺伝子を主成分とするものと、心筋誘導因子

の本体である蛋白質を含むものがある。

(1) 遺伝子を主成分とする心筋形成剤

以下に本発明の心筋形成剤が心筋誘導因子をコードする遺伝子を主成分とする場合の調製法について述べる。

[0046]

まず、心筋誘導因子の遺伝子DNA断片、あるいは全長 c DNAをウイルスベクター プラスミド内のプロモーターの下流に挿入することにより、組換えウイルスベク タープラスミドを造成する。

該組換えウイルスベクタープラスミドを、該ウイルスベクタープラスミドに適合したパッケージング細胞に導入する。

[0047]

パッケージング細胞としては、ウイルスのパッケージングに必要なタンパク質をコードする遺伝子のいずれかを欠損している組換えウイルスベクタープラスミドの該欠損する蛋白質を補給できる細胞であればいかなるものも用いることができる。例えばヒト腎臓由来のHEK293細胞、マウス繊維芽細胞NIH3T3などを用いることができる。

[0048]

パッケージング細胞で補給する蛋白質としては、レトロウイルスベクターの場合はマウスレトロウイルス由来のgag、pol、envなどの蛋白質が、レンチウイルスベクターの場合はHIVウイルス由来のgag、pol、env、vpr、vpu、vif、tat、rev、nefなどの蛋白質、アデノウイルスベクターの場合はアデノウイルス由来のE1 A・E1Bなどの蛋白質が、アデノ随伴ウイルスの場合はRep(p5,p19,p40)、Vp(Cap)などの蛋白質を用いることができる。

[0049]

ウイルスベクタープラスミドとしては上記パッケージング細胞において組換え ウイルスが生産でき、野生型の心臓先天性遺伝子疾患の原因遺伝子を心筋細胞で 転写できる位置にプロモーターを含有しているものが用いられる。

ウイルスベクタープラスミドとしてはMFG[Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>92</u>, 6733-6737, 1995]、pBabePuro[Nucleic Acids Research, <u>18</u>, 3587-3596, 1990]

, LL-CG、CL-CG、CS-CG、CLG[Journal of Virology, <u>72</u>, 8150-8157(1998)]、pA dex1[Nucleic Acids Res., 23, 3816-3821,(1995)] 等が用いられる。

[0050]

プロモーターとしては、ヒト組織中で発現できるものであればいずれも用いることができ、例えば、サイトメガロウイルス(ヒトCMV)のIE(immediate early) 遺伝子のプロモーター、SV40の初期プロモーター、レトロウイルスのプロモーター、メタロチオネインプロモーター、ヒートショック蛋白質プロモーター、SR αプロモーター等をあげることができる。また、ヒトCMVのIE遺伝子のエンハンサーをプロモーターと共に用いてもよい。また、Nkx2.5遺伝子のような心筋特異的な遺伝子のプロモーターを用いることで、心筋細胞で特異的に目的の遺伝子を発現させることができる。

[0051]

上記組換えウイルスベクタープラスミドを上記パッケージング細胞に導入することで組換えウイルスベクターを生産することができる。上記パッケージング細胞への上記ウイルスベクタープラスミドの導入法としては、例えば、リン酸カルシウム法 [特開平2-227075]、リポフェクション法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 84, 7413 (1987)] 等をあげることができる。

[0052]

上述した組換えウイルスベクターは、遺伝子治療剤に用いる基剤と共に調合して治療剤を製造することができる[Nature Genet.,8,42(1994)]。遺伝子治療剤に用いる基剤としては、通常注射剤に用いる基剤であればいかなるものでも用いることができる。例えば、蒸留水、塩化ナトリウム又は塩化ナトリウムと無機塩との混合物等の塩溶液、マンニトール、ラクトール、デキストラン、グルコース等の溶液、グリシン、アルギニン等のアミノ酸溶液、有機酸溶液又は塩溶液とグルコース溶液との混合溶液等があげられる。また常法に従い、これらの基剤に浸透圧調整剤、pH調整剤、ゴマ油、ダイズ油等の植物油又はレシチンもしくは非イオン界面活性剤等の界面活性剤等の助剤を用いて、溶液、懸濁液、分散液と共に注射剤を調製してもよい。これらの注射剤を、粉末化、凍結乾燥等の操作により用時溶解用製剤として調製することもできる。上記の心筋形成剤は、遺伝子治療の

直前に液体の場合はそのままで、固体の場合は必要により滅菌処理をした上記の 基剤に溶解して治療に使用することができる。本発明の心筋形成剤の投与方法は 、患者の治療部位の心筋に吸収されるように、カテーテル等を用いて局所的に投 与する方法等が用いられる。

上述した組換えウイルスベクターは試験管内で該心筋形成能を有する骨髄細胞 に感染させた後、上述した細胞治療剤として調製し、患者に投与することができ る。または、組換えウィルスベクターを患者の患部に直接投与することもできる

(2) 蛋白質を主成分とする心筋形成剤

以下に本発明の心筋形成剤が蛋白質を主成分とする場合の調製法について述べる

[0053]

心筋誘導因子の完全長cDNAをもとに、必要に応じて、該蛋白質をコードする部分を含む適当な長さのDNA断片を調製する。

該DNA断片、あるいは完全長cDNAを発現ベクター内のプロモーターの下流に挿入することにより、該蛋白質の発現プラスミドを造成する。

該発現プラスミドを、該発現ベクターに適合した宿主細胞内に導入する。

[0054]

宿主細胞としては、目的とするDNAを発現できるものは全て用いることができ、例えば、エシェリヒア(Escherichia)属、セラチア (Serratia)属、コリネバクテリウム (Corynebacterium)属、ブレビバクテリウム (Brevibacterium)属、シュードモナス (Pseudomonas)属、バチルス (Bacillus)属、ミクロバクテリウム (Microbacterium)属等に属する細菌、クルイベロミセス (Kluyveromyces)属、サッカロマイセス (Saccharomyces)属、シゾサッカロマイセス (Shizosaccharomyces)属、トリコスポロン (Trichosporon)属、シワニオミセス (Schawnniomyces)属等に属する酵母や動物細胞、昆虫細胞等を用いることができる。

[0055]

発現ベクターとしては、上記宿主細胞において自立複製可能ないしは染色体中への組込みが可能で、心筋誘導因子の遺伝子DNAを転写できる位置にプロモータ

ーを含有しているものが用いられる。

細菌等を宿主細胞として用いる場合は、心筋誘導因子の遺伝子DNA発現ベクターは該細菌中で自立複製可能であると同時に、プロモーター、リボソーム結合配列、心筋形成能のあるDNAおよび転写終結配列より構成された組換えベクターであることが好ましい。プロモーターを制御する遺伝子が含まれていてもよい。

[0056]

発現ベクターとしては、例えば、pBTrp2、pBTac1、pBTac2(いずれもベーリンガーマンハイム社より市販)、pKK233-2(Amersham Pharmacia Biotech社製)、pSE280(Invitrogen社製)、pGEMEX-1(Promega社製)、pQE-8(QIAGEN社製)、pKYP10 [特開昭58-110600]、pKYP200 [Agricultural Biological Chemistry, 48, 669 (1984)]、pLSA1 [Agric. Biol. Chem., 53, 277 (1989)]、pGEL1 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 82, 4306 (1985)]、pBluescript II SK(-)(Stratagene社製)、pGEX (Amersham Pharmacia Biotech社製)、pET-3(Novagen社製)、pTerm2(USP4686191、USP4939094、USP5160735)、pSupex、pUB110、pTP5、pC194、pEG400 [J. Bacteriol., 172, 2392 (1990)]等を例示することができる。

[0057]

プロモーターとしては、宿主細胞中で発現できるものであればいかなるものでもよい。例えば、trpプロモーター (Ptrp)、lacプロモーター (Plac)、PLプロモーター、PRプロモーター、T7プロモーター等の大腸菌やファージ等に由来するプロモーター、SP01プロモーター、SP02プロモーター、penPプロモーター等をあげることができる。またPtrpを2つ直列させたプロモーター (Ptrpx2)、tacプロモーター、letIプロモーター [Gene, 44, 29 (1986)]、lacT7プロモーターのように人為的に設計改変されたプロモーター等も用いることができる

[0058]

リボソーム結合配列としては、宿主細胞中で発現できるものであればいかなるものでもよいが、シャインーダルガノ (Shine-Dalgarno) 配列と開始コドンとの間を適当な距離 (例えば $6\sim 1$ 8 塩基) に調節したプラスミドを用いることが好ましい。

本発明の心筋誘導因子の遺伝子DNAの蛋白質をコードする部分の塩基配列を、宿主の発現に最適なコドンとなるように、塩基を置換することにより、目的とする蛋白質の生産率を向上させることができる。

[0059]

本発明の心筋誘導因子の遺伝子DNAの発現には転写終結配列は必ずしも必要ではないが、好適には構造遺伝子直下に転写終結配列を配置することが望ましい。 宿主細胞としては、エシェリヒア属、セラチア属、コリネバクテリウム属、ブレビバクテリウム属、シュードモナス属、バチルス属等に属する微生物、例えば、Escherichia coli XL1-Blue、Escherichia coli XL2-Blue、Escherichia coli DH1、Escherichia coli MC1000、Escherichia coli KY3276、Escherichia coli W1485、Escherichia coli JM109、Escherichia coli HB101、Escherichia coli No.49、Escherichia coli W3110、Escherichia coli NY49、Bacillus subtilis、Bacillus amyloliquefaciens、Brevibacterium ammmoniagenes、Brevibacterium immariophilum ATCC14068、Brevibacterium saccharolyticum ATCC14066、Corynebacterium glutamicum ATCC13032、Corynebacterium glutamicum ATCC14067、Corynebacterium glutamicum ATCC13869、Corynebacterium acetoacidophilum ATCC13870、Microbacterium ammoniaphilum ATCC15354、Pseudomonas sp. D-0110等をあげることができる。

[0060]

組換えベクターの導入方法としては、上記宿主細胞へDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、カルシウムイオンを用いる方法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 69, 2110 (1972)]、プロトプラスト法 [特開昭63-248394、またはGene, 17, 107 (1982)やMolecular & General Genetics, 168, 111 (1979)] に記載の方法等をあげることができる。

[0061]

酵母を宿主細胞として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、YEp13 (ATCC37115)、YEp24 (ATCC37051)、YCp50 (ATCC37419)、pHS19、pHS15等を例示することができる。

プロモーターとしては、酵母中で発現できるものであればいかなるものでもよ

く、例えば、PHO5プロモーター、PGKプロモーター、GAPプロモーター、ADHプロモーター、gal 1プロモーター、gal 10プロモーター、ヒートショック蛋白質プロモーター、MF α 1プロモーター、CUP 1プロモーター等をあげることができる。

[0062]

宿主細胞としては、サッカロミセス・セレビシエ(<u>Saccharomyces cerevisae</u>)、シゾサッカロミセス・ポンベ(<u>Schizosaccharomyces pombe</u>)、クリュイベロミセス・ラクチス(<u>Kluyveromyces lactis</u>)、トリコスポロン・プルランス(<u>Trichosporon pullulans</u>)、シュワニオミセス・アルビウス(<u>Schwanniomyces a</u>lluvius)等をあげることができる。

[0063]

組換えベクターの導入方法としては、酵母にDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法 [Methods. Enzymol., 194, 182 (1990)]、スフェロプラスト法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 75, 1929 (1978)]、酢酸リチウム法 [J. Bacteriol., 153, 163 (1983)、Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 75, 1929 (1978)]に記載の方法等をあげることができる。

[0064]

動物細胞を宿主細胞として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、pc DNAI、pcDM8 (フナコシ社製)、pAGE107 [特開平3-22979; Cytotechnology, 3, 133 (1990)]、pAS3-3 (特開平2-227075)、pCDM8 [Nature, 329, 840 (1987)]、pcDNAI/Amp (Invitrogen社製)、pREP4 (Invitrogen社製)、pAGE103 [J. Bio chem., 101, 1307 (1987)]、pAGE210等を例示することができる。

[0065]

プロモーターとしては、動物細胞中で発現できるものであればいずれも用いることができ、例えば、サイトメガロウイルス(ヒトCMV)のIE(immediate early) 遺伝子のプロモーター、SV40の初期プロモーター、レトロウイルスのプロモーター、メタロチオネインプロモーター、ヒートショック蛋白質プロモーター、SR a プロモーター等をあげることができる。また、ヒトCMVのIE遺伝子のエンハンサーをプロモーターと共に用いてもよい。

[0066]

宿主細胞としては、ヒトの細胞であるナマルバ(Namalwa)細胞、サルの細胞であるCOS細胞、チャイニーズ・ハムスターの細胞であるCHO細胞、HBT5637 [特開昭63-299] 等をあげることができる。

動物細胞への組換えベクターの導入法としては、動物細胞にDNAを導入できるいかなる方法も用いることができ、例えば、エレクトロポーレーション法〔Cytotechnology, 3, 133 (1990)〕、リン酸カルシウム法(特開平2-227075)、リポフェクション法〔Proc.Natl.Acad.Sci.,USA, 84, 7413 (1987)、Virology, 52, 456 (1973)〕に記載の方法等を用いることができる。形質転換体の取得および培養は、特開平2-227075号公報あるいは特開平2-257891号公報に記載されている方法に準じて行なうことができる。

[0067]

昆虫細胞を宿主として用いる場合には、例えばバキュロウイルス・エクスプレッション・ベクターズ,ア・ラボラトリー・マニュアル (Baculovirus Expressi on Vectors, A Laboratory Manual) 、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー サプルメント1-3 8 (1987–1997)、Bio/Technology, $\underline{6}$, 47 (1988)等に記載された方法によって、蛋白質を発現することができる。

[0068]

即ち、組換え遺伝子導入ベクターおよびバキュロウイルスを昆虫細胞に共導入して昆虫細胞培養上清中に組換えウイルスを得た後、さらに組換えウイルスを昆虫細胞に感染させ、蛋白質を発現させることができる。

該方法において用いられる遺伝子導入ベクターとしては、例えば、pVL1392、p VL1393、pBlueBacIII (ともにInvitrogen社製) 等をあげることができる。

[0069]

バキュロウイルスとしては、例えば、夜盗蛾科昆虫に感染するウイルスである アウトグラファ・カリフォルニカ・ヌクレアー・ポリヘドロシス・ウイルス(Autographa californica nuclear polyhedrosis virus)等を用いることができる。

昆虫細胞としては、Spodoptera frugiperdaの卵巣細胞であるSf9、Sf21 [Bacu lovirus Expression Vectors, A Laboratory Manual、W.H.Freeman and Company, New York, (1992)]、Trichoplusia niの卵巣細胞であるHigh 5 (Invitrogen

社製) 等を用いることができる。

[0070]

組換えウイルスを調製するための、昆虫細胞への上記組換え遺伝子導入ベクターと上記バキュロウイルスの共導入方法としては、例えば、リン酸カルシウム法 [特開平2-227075]、リポフェクション法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 84, 7413 (1987)] 等をあげることができる。

遺伝子の発現方法としては、直接発現以外に、モレキュラー・クローニング 第2版に記載されている方法等に準じて、分泌生産、融合蛋白質発現等を行うこ とができる。

[0071]

酵母、動物細胞または昆虫細胞により発現させた場合には、糖あるいは糖鎖が 付加された蛋白質を得ることができる。

心筋形成能のあるDNAを組み込んだ組換え体DNAを保有する形質転換体を培地に 培養し、培養物中に心筋形成能のある蛋白質を生成蓄積させ、該培養物より該蛋 白質を採取することにより、心筋形成能のある蛋白質を製造することができる。

[0072]

本発明の心筋形成能のある蛋白質製造用の形質転換体を培地に培養する方法は 、宿主の培養に用いられる通常の方法に従って行うことができる。

上記形質転換体が大腸菌等の原核生物、酵母等の真核生物である場合、これら 微生物を培養する培地は、該微生物が資化し得る炭素源、窒素源、無機塩類等を 含有し、形質転換体の培養を効率的に行える培地であれば天然培地、合成培地の いずれでもよい。

[0073]

炭素源としては、それぞれの微生物が資化し得るものであればよく、グルコース、フラクトース、スクロース、これらを含有する糖蜜、デンプンあるいはデンプン加水分解物等の炭水化物、酢酸、プロピオン酸等の有機酸、エタノール、プロパノールなどのアルコール類を用いることができる。

窒素源としては、アンモニア、塩化アンモニウム、硫酸アンモニウム、酢酸ア ンモニウム、リン酸アンモニウム等の各種無機酸若しくは有機酸のアンモニウム 塩、その他含窒素化合物、並びに、ペプトン、肉エキス、酵母エキス、コーンスチープリカー、カゼイン加水分解物、大豆粕および大豆粕加水分解物、各種発酵菌体およびその消化物等が用いられる。

[0074]

無機物としては、リン酸第一カリウム、リン酸第二カリウム、リン酸マグネシウム、硫酸マグネシウム、塩化ナトリウム、硫酸第一鉄、硫酸マンガン、硫酸銅、炭酸カルシウム等を用いることができる。

培養は、振盪培養または深部通気攪拌培養などの好気的条件下で行う。培養温度は15~40℃がよく、培養時間は、通常16時間~7日間である。培養中pHは、3.0~9.0に保持する。pHの調整は、無機あるいは有機の酸、アルカリ溶液、尿素、炭酸カルシウム、アンモニアなどを用いて行う。

[0075]

また培養中必要に応じて、アンピシリンやテトラサイクリン等の抗生物質を培 地に添加してもよい。

プロモーターとして誘導性のプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときには、必要に応じてインデューサーを培地に添加してもよい。例えば、lacプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはイソプロピルーβーDーチオガラクトピラノシド (IPTG) 等を、trpプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはインドールアクリル酸 (IAA) 等を培地に添加してもよい。

[0076]

動物細胞を宿主細胞として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているRPMI1640培地 [The Journal of the American Medical Association, 199, 519 (1967)]、EagleのMEM培地 [Science, 122, 501 (1952)]、ダルベッコ改変MEM培地 [Virology, 8, 396 (1959)]、199培地 [Proceeding of the Society for the Biological Medicine, 73, 1 (1950)] またはこれら培地に牛胎児血清等を添加した培地等を用いることができる。

[0077]

培養は、通常pH6~8、30~40℃、5%C0₂存在下等の条件下で1~7日間行う。

また、培養中必要に応じて、カナマイシン、ペニシリン等の抗生物質を培地に 添加してもよい。

昆虫細胞を宿主細胞として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているTNM-FH培地 (Pharmingen社製)、Sf-900 II SFM培地 (Life Te chnologies社製)、ExCell400、ExCell405 (いずれもJRH Biosciences社製)、Grace's Insect Medium [Grace, T.C.C., Nature, 195, 788 (1962)] 等を用いることができる。

[0078]

培養は、通常pH6~7、25~30℃等の条件下で、1~5日間行う。

また、培養中必要に応じて、ゲンタマイシン等の抗生物質を培地に添加しても よい。

上述の形質転換体の培養物から、本発明の心臓疾患に関連する蛋白質を単離精 製するには、通常の酵素の単離、精製法を用いればよい。

[0079]

例えば、本発明の心筋形成能のある蛋白質が、細胞内に溶解状態で発現した場合には、培養終了後、細胞を遠心分離により回収し水系緩衝液にけん濁後、超音波破砕機、フレンチプレス、マントンガウリンホモゲナイザー、ダイノミル等により細胞を破砕し、無細胞抽出液を得る。該無細胞抽出液を遠心分離することにより得られた上清から、通常の酵素の単離精製法、即ち、溶媒抽出法、硫安等による塩析法、脱塩法、有機溶媒による沈殿法、ジエチルアミノエチル(DEAE)ーセファロース、DIAION HPA-75 (三菱化学社製)等レジンを用いた陰イオン交換クロマトグラフィー法、S-Sepharose FF (Amersham Pharmacia Biotech社製)等のレジンを用いた陽イオン交換クロマトグラフィー法、ブチルセファロース、フェニルセファロース等のレジンを用いた疎水性クロマトグラフィー法、分子篩を用いたゲルろ過法、アフィニティークロマトグラフィー法、クロマトフォーカシング法、等電点電気泳動等の電気泳動法等の手法を単独あるいは組み合わせて用い、精製標品を得ることができる。

[0080]

また、該蛋白質が細胞内に不溶体を形成して発現した場合は、細胞を回収後破

砕し、遠心分離することにより、沈殿画分として蛋白質の不溶体を回収する。 回収した該蛋白質の不溶体を蛋白質変性剤で可溶化する。

該可溶化液を、希釈あるいは透析により、該可溶化液中の蛋白質変性剤の濃度を下げることにより、該蛋白質の構造を正常な立体構造に戻した後、上記と同様の単離精製法により該蛋白質の精製標品を得る。

[0081]

本発明の心筋形成能のある蛋白質あるいはその糖修飾体等の誘導体が細胞外に 分泌された場合には、培養上清から、該蛋白質あるいはその糖鎖付加体等の誘導 体を回収することができる。即ち、培養物から遠心分離等の手法により培養上清 を回収し、該培養上清から、上記と同様の単離精製法を用いることにより、精製 標品を得ることができる。

[0082]

このようにして取得される蛋白質として、例えば、配列番号 5、6、10、1 2、14、16、18、20、22、24、26、28、および30で表される アミノ酸配列を有する蛋白質等をあげることができる。

また、上記方法により発現させた蛋白質を、Fmoc法(フルオレニルメチルオキシカルボニル法)、tBoc法(t-ブチルオキシカルボニル法)等の化学合成法によっても製造することができる。また、桑和貿易(米国Advanced ChemTech)社製、Perkin-Elmer社製、Amersham Pharmacia Biotech社製、アロカ(米国Protein Technology Instrument)社製、クラボウ(米国Synthecell-Vega)社製、日本パーセプティブ・リミテッド(米国PerSeptive)社製、島津製作所等のペプチド合成機を利用して合成することもできる。

[0083]

7. 先天性遺伝子疾患の治療への利用

心不全を来す疾患の中には、一部であるが単一遺伝子の変異により、本来必要な蛋白質が全て欠損するために心不全を来す一群がある。このような疾患としては、家族性肥大型心筋症、Fabri病、QT延長症候群、マルファン症候群、大動脈弁狭窄症、ミトコンドリア心筋症、Duchenne型筋ジストロフィー症等があげられる。これらの疾患は、ミオシン、トロポニン、トロポミオシン、電位依存性Naチ

ャンネル、『チャンネル、フィブリン、エラステイン、ミトコンドリア、ジストロフィンなどの遺伝子異常が原因であることが知られている [治療学,30,1302-1306(1996)]。すなわち、これら患者より本発明の心筋形成能を有する骨髄細胞を取得し、正常な遺伝子を導入して心臓に移植することで上記疾患を治療することができる。正常な遺伝子は、遺伝子を主成分とする心筋形成剤の項目で記載した遺伝子治療用のベクターを用いることで本発明の心筋形成能を有する骨髄細胞に導入することができる。

[0084]

8. 心筋形成能を有する骨髄細胞特異的な表面抗原および該抗原を認識する抗 体の取得法

以下に、本発明の心筋形成能を有する骨髄細胞で発現している表面抗原を特異的に認識する抗体の調製法について述べる。

本発明の該心筋形成能を有する骨髄細胞で特異的に発現している表面抗原を認識する抗体は、心筋梗塞などの心臓病の細胞治療を実施する上で必要な該心筋形成能を有する骨髄細胞の純度検定や精製に用いることができる。

[0085]

該抗体を取得する方法として、本発明の該心筋形成能を有する骨髄細胞 $3\sim5$ × 10^5 c e 11 s / 匹、あるいは該細胞から調製した細胞膜画分 $1\sim10$ m g / 匹程を抗原として、ウサギ、ヤギまたは $3\sim20$ 週令のラット、マウスもしくはハムスターの皮下、静脈内または腹腔内に、適当なアジュバント [例えば、フロインドの完全アジュバント (Complete Freund's Adjuvant)または、水酸化アルミニウムゲル、百日咳菌ワクチンなど] とともに投与する。

[0086]

該抗原の投与は、1回目の投与の後1~2週間おきに3~10回行う。各投与後、3~7日目に眼底静脈叢より採血し、該血清が免疫に用いた抗原と反応することを酵素免疫測定法〔酵素免疫測定法(ELISA法):医学書院刊 1976年、Ant ibodies-A Laboratory Manual, Cold Spring Harbor Laboratory, 1988〕などで確認する。

[0087]

免疫に用いた抗原に対し、その血清が充分な抗体価を示した非ヒトほ乳動物を 、血清または抗体産生細胞の供給源とする。

ポリクローナル抗体は、該血清を分離、精製することにより調製することができる。

モノクローナル抗体は、該抗体産生細胞と非ヒトほ乳動物由来の骨髄腫細胞と を融合させてハイブリドーマを作製し、該ハイブリドーマを培養するか、動物に 投与して該動物を腹水癌化させ、該培養液または腹水を分離、精製することによ り調製することができる。

[0088]

抗体産生細胞としては、脾細胞、リンパ節、末梢血中の抗体産生細胞、特に脾 細胞が好適に用いられる。

骨髄腫細胞としては、8-アザグアニン耐性マウス(BALB/c由来)骨髄腫細胞株であるP3-X63Ag8-U1(P3-U1)株 [Current Topics in Microbiology and Immunology, 18, 1 (1978)]、P3-NS1/1-Ag41(NS-1)株 [European J. Immunology, 6, 511 (1976)]、SP2/0-Ag14(SP-2)株 [Nature, 276, 269 (1978)]、P3-X63-Ag8653(653)株 [J. Immunology, 123, 1548 (1979)]、P3-X63-Ag8(X63)株 [Nature, 256, 495 (1975)]等、マウス由来の株化細胞が好適に用いられる。

[0089]

ハイブリドーマ細胞は、以下の方法により作製できる。

抗体産生細胞と骨髄腫細胞を混合し、HAT培地(正常培地にヒポキサンチン、チミジンおよびアミノプテリンを加えた培地)に懸濁したのち、7~14日間培養する。培養後、培養上清の一部をとり酵素免疫測定法などにより、抗原に反応し、抗原を含まない蛋白質には反応しないものを選択する。ついで、限界希釈法によりクローニングを行い、酵素免疫測定法により安定して高い抗体価の認められたものをモノクローナル抗体産生ハイブリドーマ細胞として選択する。

[0090]

ポリクローナル抗体またはモノクローナル抗体を分離、精製する方法としては、遠心分離、硫安沈殿、カプリル酸沈殿、またはDEAE-セファロースカラム、陰イオン交換カラム、プロテインAまたはG-カラムあるいはゲル濾過カラム等を用

いるクロマトグラフィー等を、単独または組み合わせて処理する方法があげられ 。 る。

上記方法で取得した、該心筋形成能を有する骨髄細胞で発現している表面抗原を特異的に認識する抗体は、造血系幹細胞、神経系幹細胞などの対照となる細胞に対する反応性を比較することで、検体である細胞が上記特異的表面抗原を発現しているかどうかを容易に選別することができる。

[0091]

8. 心筋形成能を有する骨髄細胞で発現している表面抗原および該表面抗原 をコードする遺伝子の取得方法

該心筋形成能を有する骨髄細胞で特異的に発現している表面抗原遺伝子の取得方法としては、二つの異なる由来のサンプル間で異なる発現形態を取る遺伝子を取得する方法であるサブトラクション法[Proc. Natl. Acad. Sci. USA <u>85</u>, 5738 -5742 (1988)]やRepresentational difference analysis[Nucleic Acids Resear ch, 22, 5640-5648, (1994)]による方法をあげることができる。

[0092]

まず、心筋形成能を有する骨髄細胞より作製したcDNAライブラリーを、造血系幹細胞や神経系幹細胞などの骨髄細胞以外の対照細胞より取得したmRNAを用いてサブトラクションを行う。心筋形成能を有する骨髄細胞特異的な遺伝子を濃縮した差分化cDNAライブラリーを調製した後、該差分化cDNAライブラリーの挿入cDNA配列を5'側よりランダムに塩基配列解析を行い、分泌シグナル配列を持つものだけを選択する。このようにして得られたcDNAの全長塩基配列を決定することにより、該cDNAがコードする蛋白質が分泌蛋白質か膜蛋白質かを区別することができる。

[0093]

上記の方法において、ランダム配列解析の代わりに、シグナルシーケンストップ法も用いることもできる [Science, $\underline{261}$,600-603(1993); Nature Biotechnolog y, $\underline{17}$,487-490(1999)]。シグナルシーケンストップ法とは、分泌シグナル配列をもつ遺伝子を選択的にスクリーニングする方法である。

効率よく特異的な表面抗原を取得するためには、シグナルシーケンストッラプ

ライブラリーをサブトラクションが行えるベクターを用いて作製し、心筋形成能を有する骨髄細胞から作製したシグナルシーケンストッラプライブラリーを造血系幹細胞や神経系幹細胞などの対照となる細胞より取得したmRNAを用いてサブトラクションを行う方法が望ましい。このようにして取得された分泌シグナル配列を含むDNA断片は全長cDNAをクローン化するためのプローブとして用いることができる。

[0094]

全長cDNAはその全長塩基配列を解析することで、該cDNAがコードする蛋白質が 分泌蛋白質か膜蛋白質かを区別することができる。

ランダム配列解析あるいはシグナルシーケンストラップ法を用いた場合でも、 得られたクローンが膜蛋白質である場合は、塩基配列から類推されるアミノ酸配 列に基づき合成ペプチドを作製し、該合成ペプチドを抗原として上記方法により 特異的な抗体を取得することができる。

[0095]

また、膜蛋白質の場合は、受容体をコードしているものがあり、このような受容体は該心筋形成能を有する骨髄細胞の特異的な増殖または心筋への分化の調節に働いている可能性があり、当該受容体のリガンドの探索に用いることができる。分泌蛋白質の場合は、直接心筋形成能を有する骨髄細胞を増殖あるいは分化させるために用いることができる。

[0096]

9. 心筋形成能のある骨髄細胞の増殖因子および心筋への分化誘導因子をスクリーニングする方法

心筋形成能のある骨髄細胞の増殖因子および心筋への分化誘導因子のスクリーニング方法としては、心筋形成能を有する骨髄細胞を無血清培地中で培養させる際に、検体である種々の物質を添加させ、該細胞が増殖するか、または心筋へ分化誘導されるかで調べることにより行うことができる。

[0097]

検体となる物質としては、各種サイトカインや増殖因子などの分泌蛋白質、細胞接着分子などの膜結合蛋白質、組織抽出液、合成ペプチド、合成化合物、微生

物培養液等などいかなるものでもよい。

増殖能力はコロニー形成能やBrdUの取り込みなどで調べることができる。

コロニー形成能は、本発明の骨髄細胞を低密度で播種することにより調べることができる。

[0098]

BrdUの取り込みは、BrdUを特異的に認識する抗体を用いた免疫染色により調べることができる。

心筋への分化を評価する方法としては、自律拍動を指標にするかまたは筋細胞で特異的に発現する遺伝子のプロモーターとGFP(Gleen fluorescent protein)、ルシフェラーゼ、ベーターガラクトシダーゼなどのレポーター遺伝子とを組み合わせたベクターDNAを該心筋形成能を有する骨髄細胞に導入したレポーター細胞を用いてレポーター遺伝子の発現を指標にする方法があげられる。

レポーター系の構築にはcardiac troponin I(cTNI)のプロモーターを用いる方法があげられる [J. Biological Chemistry, 273, 25371-25380 (1998)]。

[0099]

10. 心筋形成能のある骨髄細胞を不死化する方法

心臓疾患の患者、特に高齢者に本発明の治療薬を投与する場合、本発明の心筋 形成能を有する骨髄細胞をガン化させずに細胞分裂の回数を賦活させることが望 ましい。

[0100]

骨髄細胞をガン化させずに細胞分裂の回数を賦活させる方法としては、テロメ ラーゼを本発明の心筋形成能を有する骨髄幹細胞に発現させる方法をあげること ができる。

例えば、テロメラーゼの触媒サブユニットであるTERT遺伝子、具体的には配列番号32で表されるDNAを、レトロウイルスベクターに導入した後に心筋形成能を有する骨髄幹細胞に導入する方法、または心筋形成能を有する骨髄細胞に内在するTERT遺伝子を誘導発現させる因子を心筋形成能を有する骨髄細胞に投与する方法、あるいはTERT遺伝子を誘導発現させる因子をコードするDNAを含むベクターを心筋形成能を有する骨髄細胞に導入する方法などをあげることができる。

[0101]

このようなTERT遺伝子を誘導発現させる因子は、心筋形成能を有する骨髄細胞にTERT遺伝子プロモーターとGFP(Green Fluorescent protein)、ルシフェラーゼ、あるいはベーターガラクトシダーゼを組み合わせたレポーター系を心筋形成能を有する骨髄細胞に導入することで選別することができる。

以下に実施例をあげて、本発明を具体的に示す。

[0102]

【実施例】

実施例1.マウス骨髄からの心筋分化能を有する骨髄細胞の取得と培養5週齢のC3H/Heマウス10匹をエーテルを用いて麻酔し、そのうえで頚椎脱臼により致死させた。マウスを半側臥位にして、70%エタノールを充分かけ消毒した。次に大腿骨周辺の皮膚を広い範囲にわたり切開し、大腿骨全面の大腿四頭筋をはさみで切除した。膝関節の部分に軽くはさみを入れ、関節を外し、さらに大腿骨背面の筋肉を切除した。また関節の部分にはさみを入れ関節を外し、大腿骨を取り出した。大腿骨に付着している筋肉をはさみで切除し、大腿骨全体を露出させた。大腿骨の両端をはさみで切断後、テルモ製23Gの針を装着した2.5ml注射器に20%FCSを含有するIMDM培地を約1.5ml入れ、注射針の先端を大腿骨の膝関節側の断端に差し込み、試験管の中に培養液を吹き出すことで、骨髄細胞を押し出した。取得した細胞は、20%FCS、100mg/ml penicillin、250ng/ml streptomycin、85mg/ml amphotericinを含有するIMDM培地中で33Cで、5% CO2濃度の孵卵機を用いて培養を行った。継代を続けることで、細胞は間葉系の細胞へと均一化し、造血系の細胞は消失した。

[0103]

約4ヶ月上記条件で培養を行い、不死化した細胞を選択した後、希釈により19 2種類の独立した単一細胞(single cell)由来の細胞株を樹立した(以下、骨髄由来初代不死化細胞株と称する)。これら独立のクローン由来の細胞にそれぞれに 3mMの終濃度になるように5-aza-Cを24時間添加した後、さらに2週間培養することで拍動する細胞を産生するクローンを選択した。骨髄由来初代不死化細胞19 2個のうち、心筋形成能を有する骨髄幹細胞は3個であった。該心筋形成能を有

する骨髄細胞は、心筋細胞以外に脂肪細胞を分化誘導したことからいずれも多分 化能幹細胞であることが示された。多分化能幹細胞から、非特異的に分化誘導し てくる自己拍動細胞の割合は非常に少ない。

しかし、この自己拍動する細胞周辺をクローニングシリンジで採取し、培養した細胞(以下、単に心筋前駆細胞と称する)に、再び5-aza-Cを24時間添加し、さらに2~3週間培養することでより多くの自律拍動する細胞を取得した。該心筋形成能を有する骨髄幹細胞は、増殖条件下では、単核の線維芽細胞様の形態を呈し、心筋収縮蛋白質はほとんど発現していない。しかし5-aza-Cにより最終分化を誘導すると形態は著しく変化した。

[0104]

分化誘導1週間目頃より、一部の細胞は細胞質が大きくなり円形あるいは棒状を呈し、後に自律拍動を開始する細胞となるが、この時点では自律拍動を行うことは少なかった。分化誘導後2週間になると、自己拍動を開始した。この自己拍動した細胞は互いに連結しあい、縦に連結して筋管細胞様となった。3週間以後には多くの細胞が縦に1列にならび、同期して収縮した。分化後4週間以後には培養皿の上の直接連結される細胞は、すべて同期して収縮し心筋組織様になった。マウスの心臓は、毎分300~400回程度の心拍数で収縮するが、これに対してマウス成体骨髄由来の細胞より分化した心筋は、培養条件下において毎分120~250回の速さで規則的に収縮した。

[0105]

実施例2. マウス骨髄細胞から誘導される心筋の特性

骨髄由来細胞から形成される自律拍動する心筋様細胞が、実際に心筋細胞の性質を保有しているかどうかの解析を行った。

実施例1で取得した、骨髄由来初代不死化細胞株、多分化能幹細胞および心筋 前駆細胞から分化誘導した心筋細胞から、それぞれTrizol Reagents(GIBCO BRL 社製)を用いて全RNAを取得した。次に、該全RNAを基質としてSupersciptII r everse transcriptase(GIBCO BRL社製)を用いてFirst strand cDNAを合成した。

[0106]

次に、心筋特異的な遺伝子の発現を検討するために、該First strand cDNAを

基質として、配列番号 $3\sim5$ 8 に示した塩基配列を有する合成DNAを用いて定量的PCRを行った。心筋特異的な遺伝子としては、ナトリウム利尿ペプチドであるANPおよびBNP、ミオシン重鎖である α -MHCおよび β -MHC、アクチンである α -Skeletal actin および β -skeletal actin、ミオシン軽鎖であるMLC-2a、MLC-2v、心筋特異的転写因子であるNkx2.5/Csx、GATA4、TEF-1、MEF-2C、MEF-2Dを用いた

[0107]

ANPの増幅には配列番号 3 3 、 3 4 の塩基配列を有する合成DNAを、BNPの増幅には配列番号 3 5 、 3 6 の塩基配列を有する合成DNAを、α-MHCの増幅には配列番号 3 7 、 3 8 の塩基配列を有する合成DNAを、β-MHCの増幅には配列番号 3 9 、4 0 の塩基配列を有する合成DNAを、α-skeletal actinの増幅には配列番号 4 1、42の塩基配列を有する合成DNAを、β-skeletal actinの増幅には配列番号 4 3、4 4 の塩基配列を有する合成DNAを、MLC-2aの増幅には配列番号 4 5、4 6 の塩基配列を有する合成DNAを、MLC-2vの増幅には配列番号 4 7、4 8 の塩基配列を有する合成DNAを、MLC-2vの増幅には配列番号 4 7、4 8 の塩基配列を有する合成DNAを、Nkx2.5/Csxの増幅には配列番号 4 9、5 0 の塩基配列を有する合成DNAを、TEF-1の増幅には配列番号 5 1、5 2 の塩基配列を有する合成DNAを、MEF-2Cの増幅には配列番号 5 3、5 4 の塩基配列を有する合成DNAを、MEF-2Cの増幅には配列番号 5 7、5 8 の塩基配列を有する合成DNAを、MEF-2Dの増幅には配列番号 5 7、5 8 の塩基配列を有する合成DNAを、MEF-2Dの増幅には配列番号 5 7、5 8 の塩基配列を有する合成DNAを、MEF-2Dの増幅には配列番号 5 7、5 8 の塩基配列を有する合成DNAを、MEF-2Dの増幅には配列番号 5 7、5 8 の塩基配列を有する合成DNAを用いた。

[0108]

生体内で分化誘導する心筋細胞は、心筋収縮の心拍数またはエネルギー効率に 違いを持たせるために、胎仔期、新性仔期あるいは成熟期によって、または心房 筋あるいは心室筋の相違によって、心筋収縮蛋白質のアイソフォームに違いがあ る。

培養系で心筋細胞に分化した骨髄細胞の場合、アイソフォームの発現様式はαーアクチンの場合は骨格筋型のほうが心筋型より多く発現し、ミオシンの場合はβ型のほうがα型よりも多く発現していた。ミオシン軽鎖では2 v型が発現しているのに対し、2 a型の発現は観察されなかった。

[0109]

また、培養系で心筋細胞に分化した骨髄細胞の分化誘導後には、ナトリウム利尿ペプチドであるANPおよびBNPの発現が見られた。以上の心筋収縮蛋白質の発現様式より判断すると、培養系で心筋細胞に分化した骨髄細胞の表現型は胎仔型心室筋細胞の形質を有すると考えられる。

培養系で心筋細胞に分化した骨髄細胞では、Nkx2.5/Csx、GATA4、MEF-2A、MEF-2C、MEF-2D、TEF-1遺伝子の発現が観察された。増殖中の骨髄由来初代不死化細胞株ではこれらの転写因子の発現は認められなかったが、増殖中の骨髄由来心筋前駆細胞ではNkx2.5/Csx、GATA4およびMEF-2Cの発現が観察され、心筋への分化誘導に伴い、遅れてMEF-2AおよびMEF-2Dの発現誘導が観察された。

[0110]

次に、ガラス微少電極により、培養系で心筋細胞に分化した骨髄細胞の活動電 位を記録した。活動電位は、細胞を1.49mM CaCl₂、4.23mM KCl、25mM HEPES(pH7 .4)を添加したIMDM培地中で培養し、Diaphoto-300実体顕微鏡(ニコン社製) 下、温度25℃で測定した。ガラス電極は電極抵抗を15~30Ωに設定して3M KClを 充填した。膜電位の測定はMEZ-8300(日本光電社製)を用いて電流クランプモー ドで行った。測定結果はRTA-1100M(日本光電社製)を用いて熱感紙に記録した 。その結果、培養系で心筋細胞に分化した骨髄細胞は、洞結節細胞型と心室筋細 胞型の2種類が観察された。両者に共通する活動電位の特徴は、①活動電位持続 時間が長いこと、②比較的浅い静止期電位を持つこと、③ペースメーカー細胞に みられる静止期電位の緩やかな脱分極が認められることであった。また、心室筋 細胞型では活動電位はPeak&Dome型(活動電位第1相を持つ)を呈した。洞結節 細胞型の活動電位持続時間、拡張期膜電位、活動電位振幅は従来ウサギやラット で報告されている洞結節の活動電位と近似していた。心室筋細胞型ではこれに比 べて、静止期膜電位は深く、活動電位振幅は大きい傾向を示した。分化誘導後、 2~3週間の細胞はすべて洞結節細胞型が記録されたが、分化誘導後4週間頃より 心室筋細胞型が観察され時間経過とともに次第に増加した。

[0111]

実施例3.サイトカインを用いた心筋細胞分化の促進

心筋形成能を有するマウス骨髄細胞の心筋分化誘導率を増加させるため、5-az

a-Cで分化誘導をおこなう際に、各種サイトカインを添加して誘導率が増加するかどうか解析をおこなった。

心筋形成能を有するマウス骨髄細胞を 2×10^4 細胞/mlとなるように60mm 培養ディッシュあるいは60mm フィブロネクチン付着ディッシュ(fibronectin-coated dish:Becton Dickinson社製) に蒔き、33 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 、5% $^{\circ}$ $^{\circ}$ 2濃度の孵卵機を用いて培養を行った。

[0112]

翌日、該培養液に5-aza-Cを終濃度 3μ Mとなるよう添加した上で、更に、PDG Fのみ、PDGFとレチノイン酸の両方、添加なし、の3種類の群で培地中に添加した(終濃度はPDGFは10ng/ml、レチノイン酸は 10^{-9} M)。

それから更に2日後、4日後にも培地交換した後、PDGFのみ、PDGFとレチノイン酸の両方、添加なしの3群にそれぞれ最初と同量を添加した。

[0113]

薬剤を加えてから4週間後、細胞の形態を位相差顕微鏡下で観察した。その結果、5-aza-Cのみを添加した培養ディッシュでは約3割の細胞が筋管細胞様となるのに対し、PDGFを添加すると約4割、PDGFとレチノイン酸を同時に添加すると約5割の細胞が筋管細胞様となった。また、フィブロネクチン付着ディッシュの3群では、培養ディッシュの3群に比べて、筋管細胞様になる細胞数が約1割程度ずつ増加した。

[0114]

実施例4. DMSOを用いた骨髄由来幹細胞からの心筋への分化誘導

実施例1に示した方法により、取得した心筋形成能のある骨髄幹細胞に3μMの5-aza-Cの代わりに10μMのDMSOを24時間添加し、さらに6週間培養を続けた。その結果、拍動する心筋細胞が分化誘導することを見出し、これらの細胞にはNkx2.5およびGATA4遺伝子が発現しており、5-aza-Cを添加したときと同様の性質を有した心筋であることが示された。この解析結果は、5-aza-CとDMSOの共通の機能である染色体DNAの脱メチル化が心筋の分化に必要であることを示している。

[0115]

実施例 5. 心筋形成能を有するマウス骨髄細胞が多分化能を有する幹細胞およ

び心筋前駆細胞であることの証明

マウス骨髄細胞から分化誘導する拍動細胞が心筋細胞の性質を保有していることは示されたが、心筋形成能を有するマウス骨髄細胞に、心筋前駆細胞が存在しているのか、もっと未分化で心筋細胞以外の、例えば脂肪細胞などに分化可能な幹細胞が存在するかを調べるため、シングルセル・マーキング (Single cell marking)の実験を行った。

[0116]

具体的には、分化誘導を行う前に、ある1つの細胞にGFP遺伝子をウィルスベクターを導入して標識し、その後分化誘導させて標識した細胞がどのような細胞に分化したかで判断した。

まず、GFP遺伝子を発現させるレトロウイルスベクタープラスミドGAR3-GFPおよび、Ecotropic遺伝子を発現させるpCMV-Ecoプラスミドベクターを、Molecular Cloning, A Laboratory Manual, Second Edition, Cold Spring Harbor Labora tory Press (1989)等に記載のアルカリ中和法およびPEG沈殿法を用いて、純度の高いDNAを取得した。

[0117]

このDNAをトランスフェクションさせる前日に、コンフルエントになった、gag およびpol遺伝子を保有する293細胞を1/5希釈で10cm ディッシュに継代し、一晩 37 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 、5% $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 20 $^{\circ}$ 濃度の孵卵機を用いて培養をおこなった。

トランスフェクションは以下の通りに行った。

GAR3-GFPレトロウイルスベクタープラスミドDNA 1 5 μ g とpCMV-EcoプラスミドベクターDNA 5 μ g を 250mM CaCl $_2$ (pH6.95)0.5mlに加えて溶解させ、その溶液を15mlのチューブに入れた2×BBS [50mM BES(N,N-bis(2-hydroxyethl)-2-aminoet hanesulfonic acid)、280mM NaCl、1.5mM Na $_2$ HPO $_4$ (pH6.95)]0.5mlに滴下して10分間室温で静置させた。その後、このDNA溶液を、前日に用意した293細胞培地中に滴下させ、37℃、5%CO $_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。翌日、培地を交換し、更に37℃、5%CO $_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。

[0118]

培地を交換して2日後に、培養上清を0.45μmのフィルター (Millipore社製)

でろ過し、ウィルスベクターを含む溶液を回収した。この溶液をIMDM培地で10 $^{-1}$ 、10 $^{-2}$ 、10 $^{-3}$ 、10 $^{-4}$ 、10 $^{-5}$ に希釈した。

ウィルスベクターを導入される側の心筋形成能を有するマウス骨髄細胞は、ウィルスをインフェクションさせる前日に 2×10^4 細胞/ウェルとなるように6ウェル・ディッシュに蒔いた。

[0119]

希釈した、ウィルスベクターを含む溶液には、終濃度 $8\mu g/ml$ となるように、H exadimethrine bromide(polybrene)(Sigma社製)を添加し、心筋形成能を有するマウス骨髄細胞の培養上清2mlをウイルス液2mlと置換し、33 $^{\circ}$ 、 $5%CO_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養をおこなった。 5 時間後、培養上清を新しいIMDM培地に交換し、更に33 $^{\circ}$ 、 $5%CO_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。

[0120]

2日間培養を行った後、蛍光顕微鏡下でGFPを発現している細胞を観察し、細胞1000個あたり1つのGFP陽性細胞があるような細胞群を得た。

該細胞を 8×10^3 細胞/ディッシュとなるよう、35mmガラスベースディッシュ(旭テクノグラス社製)に蒔き、33 \mathbb{C} 、5% \mathbb{C} 0 $_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。

翌日、5-aza-C (Sigma社製)、PDGF-BB (Peprotech社製)、all transレチノイン酸 (Sigma社製)をそれぞれ終濃度3μM、10ng/ml、10⁻⁹Mとなるよう添加し、添加して2日後および4日後には、培地交換を行うとともに、再度PDGF-BB (以降PDGFと略す)、all transレチノイン酸を上述と同じ濃度で添加した。

[0121]

4週間後、蛍光顕微鏡でGFP陽性細胞がどのように分化したかを観察すると、心筋細胞のみがGFP陽性になっている細胞集団、心筋細胞と未分化幹細胞がGFP陽性になっている細胞集団、ならびに心筋細胞、脂肪細胞および未分化幹細胞の3者がGFP陽性になっている細胞集団の3種類の細胞集団が見られた。すなわち、多分化能幹細胞から心臓幹細胞さらに心筋前駆細胞へと制限を受けた前駆細胞が確率的(stochastic)に誘導してくることが明らかとなった。またこの結果は、心筋形成能を有するマウス骨髄細胞には多分化能をもつ幹細胞が存在することを示している。

[0122]

実施例 6. 転写因子を強制発現による心筋細胞分化の促進

マウス心筋形成能を有する骨髄細胞に心筋分化に関係する転写因子を強制的に 発現させることによる心筋細胞分化に与える影響を解析した。

具体的には、分化誘導を行う前に、NKX2.5またはGATA4遺伝子をウィルスベクターを用いて導入して、その後分化誘導させて心筋細胞分化の効率を検討した。

[0123]

まず、Nkx2.5とGATA4の遺伝子を発現させる目的で、レトロウイルスベクタープラスミドpCLNCX (Imgenex社)にNkx2.5とGATA4をそれぞれ組み込み、pCLNC-Nkx2.5pとCLNC-GATA4を調製した。レトロウイルスベクタープラスミドpCLNC-Nkx2.5とpCLNC-GATA4および、Ecotropic遺伝子を発現させるpCMV-Ecoプラスミドベクター (Imgenex社)を、Molecular Cloning、A Laboratory Manual、Second Edition、Cold Spring Harbor Laboratory Press (1989)等に記載のアルカリ中和法およびPEG沈殿法を用いて、純度の高いDNAを取得した。

[0124]

これらのDNAをトランスフェクションさせる前日に、コンフルエントになった、gagおよびpol遺伝子を保有する293細胞を1/5希釈で10cmディッシュに継代し、一晩37℃、5%CO₂濃度の孵卵機を用いて培養を行った。

トランスフェクションは以下の通りにおこなった。

pCLNC-Nkx2.5あるいはpCLNC-GATA4レトロウイルスベクタープラスミドDNA15 μ gとpCMV-EcoプラスミドベクターDNA 5 μ gを250mMCaCl $_2$ (pH6.95)0.5mlに加えて溶解させ、その溶液を15mlのチューブに入れた2×BBS [50mM BES(N,N-bis(2-hydroxyeth1)-2-aminoethanesulfonic acid)、280mM NaCl、1.5mM Na $_2$ HPO4(pH6.95)]0.5mlに滴下して10分間室温で静置させた。その後、このDNA溶液を、前日に用意した293細胞培地中に滴下させ、37℃、5%CO $_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。翌日、培地を交換し、更に37℃、5%CO $_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。

[0125]

培地を交換して2日後に、培養上清を $0.45\,\mu$ mのフィルター (Millipore社製) でろ過し、ウィルスベクターを含む溶液を回収した。

ウィルスベクターを導入される側の心筋形成能を有するマウス骨髄細胞は、ウィルスをインフェクションさせる前日に2×10⁴細胞/ウェルとなるように6ウェル・ディッシュに蒔いておいた。

[0126]

上記で取得したウィルスベクターを含む溶液に、終濃度 $8\mu g/ml$ となるように、Hexadimethrine bromide(polybrene)(Sigma社製)を添加し、心筋形成能を有するマウス骨髄細胞の培地置換し、33^{\circ}、 $5\%C0_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。 5 時間後、新しいIMDM培地に交換し、更に33^{\circ}、 $5\%C0_2$ 濃度の孵卵機を用いて培養を行った。

[0127]

2日間培養を行った後、G418を終濃度100 μg/mlになるように添加し、さらに3日間培養した。この間に一部の細胞は死滅して浮遊した。生き残った細胞をトリプシンで浮遊させ、新しい培養皿に播種した。

このようにして、取得したNkx2.5あるいはGATA4の安定形質転換細胞について、上記実施例3の方法により分化誘導を行い、心筋分化の効率を検定した。その結果、これら転写因子の強制発現により、心筋分化の効率が促進された。

[0128]

実施例7. 心筋形成能を有するマウス骨髄細胞でのテロメア活性

心筋形成能を有するマウス骨髄細胞のテロメア活性はTelomeric Repeat Amplification Protocol (TRAP)法により検討した(Oncor社製TRAPeze Telomerase Detection Kit)。テロメア活性の測定は原則的に添付されていたプロトコールに従ったが、具体的には以下の通りに行った。まず、6cm径の培養皿上で培養した心筋形成能を有するマウス骨髄細胞(およそ 10^6 個)をPBSで洗浄した後、 $200\,\mu$ 1の $1\times$ CHAPS液を加え、氷上で30分間静置した。その後、溶液と共に細胞を1.5ml容遠沈管に回収し、14,000rpmで20分間遠心分離(4 $^{\circ}$ C、HITACHI社製himacCF15)し、上清を細胞抽出液として回収した。Protein assay (BioRad社製)を用いて蛋白質含有量を測定したところ、上記条件で取得した心筋形成能を有するマウス骨髄細胞の細胞抽出液はおよそ1mg/mlであった。

[0129]

次にこの細胞抽出液を用いて、プロトコールに従ってテロメアーゼ伸長反応及びPCR増幅を行った。TaqポリメラーゼはEX Taq polymerase (宝酒造製)を用いた。反応終了後の試料は $10 \times$ 染色液(0.25%bromophenol blue, 0.25%Xylene cyanol FF, 30% glycerol)を1/10量添加し、12.5%ポリアクリルアミドゲル(TRAP eze Telomerase Detection Kitのプロトコールに記載されている通り調製)に載せ、250mV定電圧下で泳動した。泳動後、ゲルをサイバーグリーン(FMC社製)で染色し、蛍光色素分析装置、FluoroImager(Molecular Dynamics社製)を用いて解析した。その結果、細胞抽出液の終濃度が $0.4 \sim 4 \mu$ g/mlの試料でテロメアーゼ活性が検出された。

[0130]

実施例8. 心筋形成能を有するマウス骨髄細胞の心臓への移植

心筋形成能を有するマウス骨髄細胞を移植するために、まずC3H/Heマウス(日 本チャールズリバー)に、エーテルを用いて麻酔の導入を行い、テルモ製のテル モシリンジ(1ml)を用いてチオペンタール30mgの 腹腔内投与することで麻酔の 維持を行った。コルク板にマウスの四肢をテープでコルク板に固定し、さらに首 が反り返るように上顎をゴムでコルク板に固定した。この時点で左右の上肢及び 右下肢に心電図電極を刺入し心電図のモニタリングを行った。続いて、メーヨ剪 刀(NONAKA RIKAKI CO.,LTD NK-174-14)で頚部を気管にそって 1 cmほど切開し、 白十字社のベビー綿棒で甲状腺を左右に剥離をし、気管周囲の筋肉をマイクロ剪 刀(NONAKA RIKAKI CO.,LTD NY-334-08)で切開し気管を露出した。ついでマイク ロフェザー(メス)で気管を1mmほど切開しここからJ型に変型させたテルモ製サ ーフローフラッシュ(22G)の針を挿入し口腔から外に出し、この針をガイドに サーフローフラッシュ(20G)の外とうを気管内に挿入した。この外とうにレス ピレータ (シナノ製作所製のMODEL SN-480-7) をつなぎ100パーセント酸素を1ml /分で流し、一回換気量は1ml、呼吸回数は120/分で人工呼吸を開始した。このと きにガイド針を挿入した穴からエアーがもれるので気管周囲の皮膚をモスキート 鉗子(NONAKA RIKAKI CO.,LTD) を用いて気管をおおうようにして閉鎖した。つぎ に、胸骨柄より頚部に向かい2cmほどメーヨ剪刀で切開、ついで胸骨を2cmほど胸 骨柄から頚部に向かい切開をした。出血をバイポーラの電気メスで止血し、テル

モ製のテルモシリンジ (1ml) にジーエルサイエンス社製の30Gの針 (メタルハブ 交換針N730) をつけて心尖部に該心筋形成能を有するマウス骨髄細胞をPBSに浮遊した液体を0.1ml注入した。ついでETHICON社製の4-0 ETHIBOND X761を用いて 胸骨の閉鎖、皮膚の閉鎖を行い、同じ針糸で頚部の皮膚の閉鎖をした。自発呼吸の出現を確認しレスピレータをはずしインファントウオーマーを37℃に加熱しこの中で覚醒を待った。なお本実験の操作はDESIGN FOR VISON 4.5× SURGICAL TE LESCOPESを用いて行った。

[0131]

実施例9. ラット骨髄からの心筋形成能を有する骨髄細胞の取得と培養

5週齢のWistar rat (日本SLC株式会社)雌6匹を頚椎脱臼した後、70%エタノ ールを充分かけ消毒した。次に足部の皮膚を広範囲に渡り切開し、大腿骨や脛骨 を覆う筋肉を切除しながら、大腿骨と脛骨を取り出した。取り出した大腿骨と脛 骨はPBS (GibcoBRL社製) の入った10cm径培養皿(岩城硝子社製)に移し、筋肉及 び関節を完全に切除した。続いてこれらの骨の両端をハサミで切り、20G注射針・ を付けた10ml用注射器(テルモ社製)を用いて、培養液(D-PBS、GibclBRL社製)の水流で骨髄中の内容物を押し出した。取得した細胞塊はさらに注射器を通し て一様になるようにほぐした。このようにして得た細胞浮遊液は50ml容遠沈管(BECTON DICKINSON社製) に回収し、1500rpmで10分間遠心分離し(TOMY社製低速 遠心機)、沈殿した細胞を6mlのD-PBS中に懸濁した。改良ノイバウエル型血球計 算盤にて細胞数を計測したところ、回収した細胞は合計 $2.6 imes 10^9$ 個であった。大 腿骨または脛骨1本当たりから 1×10^8 個の細胞を回収したことになる。回収した 細胞は1m1当たり 1.3×10^8 個の濃度になるよう希釈し、50m1容遠沈管に入った1.073g/mlに調製されたPercoll(Amersham Pharmacia Biotech社製)/D-PBS液(25ml)上に5ml重層した後、室温で3,100rpmで30分間遠心分離した。遠心分離後、Per coll液と細胞浮遊液との界面より細胞を回収し、D-PBSで4倍に希釈した後、2300 rpmで10分間遠心分離し、分画した細胞集団を回収した。回収した細胞は20%FCS , 100μ g/ml penicillin, 250 ng/ml streptomycin, 85μ g/ml amphotericin (GibcoBRL社製)を含むIMDM培地 (GibcoBRL社製) に懸濁した。この時点で再度 細胞数を計測したところ、回収した骨髄由来細胞は合計4.7×10⁷個あり、処理前

の細胞の約2%相当を回収したことになる。このようにして分画した骨髄由来細胞は2~5×10⁵個/cm²になるように10cm径の動物細胞用の培養皿(岩城硝子社製、以下10cm培養皿と略す)3枚に撒き、CO₂培養器(タバイ社製)にて33℃、5% CO₂濃度で培養を開始した。培地は24時間後、72時間後にそれぞれ半分交換した。その3~4日後に培地を半分交換した。15日経過し、コロニーが密集してきたので、細胞をトリプシンEDTA処理ではがし、2/3は4mlの保存液(10%DMSO、50%の骨髄由来細胞培養上清、40%の未使用上記培地)に懸濁し、2ml容チューブ(住友ベークライト社製)に1本当たり1ml分注して凍結保存し、残り1/3は10cm培養皿2枚に蒔き直し継代した。

[0132]

実施例10. ラット骨髄由来細胞の心筋分化能の検討

上記で継代したラット骨髄由来細胞は密集したところを再度トリプシンEDTA処理ではがし、6ウェルプレート(BECTON DICKINSON社製)には1ウェル当たり5×1 0^4 個になるように、またヒトフィブロネクチンをコートした6cm径の培養皿(BEC TON DICKINSON社製Biocoat)には 1.3×10^5 個になるように細胞を蒔き直した。1日後に5-アザシチジン(Sigma社製、終濃度 $10\,\mu$ M)のみを加えたものと、5-アザシチジン、PDGF-BB(Pepro Tech EC LTD.社製、終濃度 $10\,ng/ml$)、all-transレチノイン酸(RA、Sigma社製、終濃度 10^{-9} M)を加えた二種類の異なる培養条件培養を行い、2日間培養した後に培地を交換した(後者の場合は培地交換時に再度PDGF、all-transレチノイン酸を加え、2日後にさらに加えた)。その $3\sim4$ 日後に、培地を交換し、3週間培養した。その結果5-アザシチジン、PDGF-BB、レチノイン酸を加えたもので筋管用細胞の分化が観察された。

[0133]

【発明の効果】

本発明によれば、心筋細胞の破壊ならびに変性を伴う心疾患の治療ならびに治療薬の探索に有効な骨髄細胞、増殖因子、ビタミン、接着分子、及びこれらの利用法が提供される。

「配列表フリーテキスト」

配列番号33-人工配列の説明:合成DNA

配列番号34-人工配列の説明:合成DNA

配列番号35-人工配列の説明:合成DNA

配列番号36-人工配列の説明:合成DNA

配列番号37-人工配列の説明:合成DNA

配列番号38-人工配列の説明:合成DNA

配列番号39-人工配列の説明:合成DNA

配列番号40-人工配列の説明:合成DNA

配列番号41-人工配列の説明:合成DNA

配列番号42-人工配列の説明:合成DNA

配列番号43-人工配列の説明:合成DNA

配列番号44-人工配列の説明:合成DNA

配列番号45-人工配列の説明:合成DNA

配列番号46-人工配列の説明:合成DNA

配列番号47-人工配列の説明:合成DNA

配列番号48-人工配列の説明:合成DNA

配列番号49-人工配列の説明:合成DNA

配列番号50-人工配列の説明:合成DNA

配列番号51-人工配列の説明:合成DNA

配列番号52-人工配列の説明:合成DNA

配列番号53-人工配列の説明:合成DNA

配列番号54-人工配列の説明:合成DNA

配列番号55-人工配列の説明:合成DNA

配列番号56-人工配列の説明:合成DNA

配列番号57-人工配列の説明:合成DNA

配列番号58-人工配列の説明:合成DNA

[0134]

【配列表】

SEQUENCING LISTING

<110> KYOWA HAKKO KOGYO CO., LTD

<120> CARDIOGENIC CELLS FROM ADULT BONE MARROW

<160>

<210> 1

<211> 411

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 1

Met Arg Ala His Pro Gly Gly Gly Arg Cys Cys Pro Glu Gln Glu Glu

1

5

10

15

Gly Glu Ser Ala Ala Gly Gly Ser Gly Ala Gly Gly Asp Ser Ala Ile

20

25

30

Glu Gln Gly Gln Gly Ser Ala Leu Ala Pro Ser Pro Val Ser Gly

35

40

45

Val Arg Arg Glu Gly Ala Arg Gly Gly Gly Arg Gly Arg Trp

50

55

60

Lys Gln Ala Gly Arg Gly Gly Gly Val Cys Gly Arg Gly Arg Gly Arg

65

70

75

80

Gly Arg Gly Arg

Pro Pro Ser Gly Gly Ser Gly Leu Gly Gly Asp Gly Gly Gly Cys Gly
100 105 110

Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Gly Ala Pro Arg Arg Glu Pro Val Pro 115 120 125

Phe Pro Ser Gly Ser Ala Gly Pro Gly Pro Arg Gly Pro Arg Ala Thr
130 135 140

Glu Ser Gly Lys Arg Met Asp Cys Pro Ala Leu Pro Pro Gly Trp Lys
145 150 155 160

Lys Glu Glu Val Ile Arg Lys Ser Gly Leu Ser Ala Gly Lys Ser Asp 165 170 175

Val Tyr Tyr Phe Ser Pro Ser Gly Lys Lys Phe Arg Ser Lys Pro Gln
180 185 190

Leu Ala Arg Tyr Leu Gly Asn Thr Val Asp Leu Ser Ser Phe Asp Phe
195 200 205

Arg Thr Gly Lys Met Met Pro Ser Lys Leu Gln Lys Asn Lys Gln Arg 210 215 220

Leu Arg Asn Asp Pro Leu Asn Gln Asn Lys Gly Lys Pro Asp Leu Asn

Thr Thr Leu Pro Ile Arg Gln Thr Ala Ser Ile Phe Lys Gln Pro Val Thr Lys Val Thr Asn His Pro Ser Asn Lys Val Lys Ser Asp Pro Gln Arg Met Asn Glu Gln Pro Arg Gln Leu Phe Trp Glu Lys Arg Leu Gln Gly Leu Ser Ala Ser Asp Val Thr Glu Gln Ile Ile Lys Thr Met Glu Leu Pro Lys Gly Leu Gln Gly Val Gly Pro Gly Ser Asn Asp Glu Thr Leu Leu Ser Ala Val Ala Ser Ala Leu His Thr Ser Ser Ala Pro Ile Thr Gly Gln Val Ser Ala Ala Val Glu Lys Asn Pro Ala Val Trp Leu Asn Thr Ser Gln Pro Leu Cys Lys Ala Phe Ile Val Thr Asp Glu Asp Ile Arg Lys Gln Glu Glu Arg Val Gln Gln Val Arg Lys Lys Leu Glu

Glu Ala Leu Met Ala Asp Ile Leu Ser Arg Ala Ala Asp Thr Glu Glu
385 390 395 400

Met Asp Ile Glu Met Asp Ser Gly Asp Glu Ala

405

410

[0135]

<210> 2

⟨211⟩ 1233

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1236)

<400> 2

atg cgc gcg cac ccg ggg gga ggc cgc tgc tgc ccg gag cag gag gag 48

Met Arg Ala His Pro Gly Gly Gly Arg Cys Cys Pro Glu Gln Glu Glu

1 5 10 15

ggg gag agt gcg gcg ggc ggc agc gct ggc ggc gac tcc gcc ata 96
Gly Glu Ser Ala Ala Gly Gly Ser Gly Ala Gly Gly Asp Ser Ala Ile
20 25 30

gag cag ggg ggc cag ggc agc gcg ctc gcc ccg tcc ccg gtg agc ggc 144 Glu Gln Gly Gln Gly Ser Ala Leu Ala Pro Ser Pro Val Ser Gly

		35					40					45				
ortor	CgC	agg	gaa	ggC	gct	Cgg	ggC	ggC	ggc	cgt	ggC	cgg	ggg	Cgg	tgg	192
-									Gly							
Yaı	50	NI S	d I u	ury	M10	55	urj	u - J	u-J	0	60	0		0	- 1	
	50				,	50					00					
aag	cag	gcg	ggc	cgg	ggC	ggc	ggc	gtc	tgt	ggc	cgt	ggc	cgg	ggc	cgg	240
Lys	Gln	Ala	Gly	Arg	Gly	Gly	Gly	Val	Cys	Gly	Arg	Gly	Arg	Gly	Arg	
65					70					75					80	
ggc	cgt	ggc	cgg	gga	cgg	gga	cgg	ggc	cgg	ggc	cgg	ggc	cgc	ggc	cgt	288
Gly	Arg	Gly	Arg	Gly	Arg	Gly	Arg	Gly	Arg	Gly	Arg	Gly	Arg	Gly	Arg	
				85					90					95		
ссс	ccg	agt	ggc	ggc	agc	ggc	ctt	ggc	ggc	gac	ggc	ggc	ggc	tgc	ggc	336
Pro	Pro	Ser	Gly	Gly	Ser	Gly	Leu	Gly	Gly	Asp	Gly	Gly	Gly	Cys	Gly	
			100					105					110			
																•
ggc	ggc	ggc	agc	ggt	ggc	ggc	ggc	gcc	ccc	cgg	cgg	gag	ccg	gtc	cct	384
Gly	Gly	Gly	Ser	Gly	Gly	Gly	Gly	Ala	Pro	Arg	Arg	Glu	Pro	Val	Pro	
		115					120					125				
ttc	ccg	tcg	ggg	agc	gcg	ggg	ccg	ggg	ccc	agg	gga	ccc	cgg	gcc	acg	432
Phe	Pro	Ser	Gly	Ser	Ala	Gly	Pro	Gly	Pro	Arg	Gly	Pro	Arg	Ala	Thr	
	130					135	•				140					
gag	agc	ggg	aag	agg	atg	gat	tgc	ccg	gcc	ctc	ccc	ccc	gga	tgg	aag	480
Glu	Ser	Gly	Lys	Arg	Met	Asp	Cys	Pro	Ala	Leu	Pro	Pro	Gly	Trp	Lys	

160

155

145

150

aag	gag	gaa	gtg	atc	cga	aaa	tct	ggg	cta	agt	gct	ggc	aag	agc	gat	528
Lys	Glu	Glu	Val	Ile	Arg	Lys	Ser	Gly	Leu	Ser	Ala	Gly	Lys	Ser	Asp	
				165					170					175		
gtc	tac	tac	ttc	agt	cca	agt	ggt	aag	aag	ttc	aga	agc	aag	cct	cag	576
Val	Tyr	Tyr	Phe	Ser	Pro	Ser	Gly	Lys	Lys	Phe	Arg	Ser	Lys	Pro	Gln	
			180					185					190			
ttg	gca	agg	tac	ctg	gga	aat	act	gtt	gat	ctc	agc	agt	ttt	gac	ttc	624
Leu	Ala	Arg	Tyr	Leu	Gly	Asn	Thr	Val	Asp	Leu	Ser	Ser	Phe	Asp	Phe	
		195					200					205				
aga	act	gga	aag	atg	atg	cct	agt	aaa	tta	cag	aag	aac	aaa	cag	aga	672
Arg	Thr	Gly	Lys	Met	Met	Pro	Ser	Lys	Leu	Gln	Lys	Asn	Lys	Gln	Arg	
	210					215					220					
					•											
ctg	cga	aac	gat	cct	ctc	aat	caa	aat	aag	ggt	aaa	cca	gac	ttg	aat	720
Leu	Arg	Asn	Asp	Pro	Leu	Asn	Gln	Asn	Lys	Gly	Lys	Pro	Asp	Leu	Asn	
225					230					235					240	
aca	aca	ttg	cca	att	aga	caa	aca	gca	tca	att	ttc	aaa	caa	ccg	gta	768
Thr	Thr	Leu	Pro	Ile	Arg	Gln	Thr	Ala	Ser	Ile	Phe	Lys	Gln	Pro	Val	
				245					250					255		
acc	aaa	gtc	aca	aat	cat	cct	agt	aat	aaa	gtg	aaa	tca	gac	cca	caa	816
Thr	Lys	Val	Thr	Asn	His	Pro	Ser	Asn	Lys	Val	Lys	Ser	Asp	Pro	Gln	
,			260					265					270			

特平11-372826

cga	atg	aat	gaa	cag	cca	cgt	cag	ctt	ttc	tgg	gag	aag	agg	cta	caa	864
Arg	Met	Asn	Glu	Gln	Pro	Arg	Gln	Leu	Phe	Trp	Glu	Lys	Arg	Leu	Gln	
		275					280					285				
gga	ctt	agt	gca	tca	gat	gta	aca	gaa	caa	att	ata	aaa	acc	atg	gaa	912
Gly	Leu	Ser	Ala	Ser	Asp	Val	Thr	Glu	Gln	Ile	Ιle	Lys	Thr	Met	Glu	
	290					295					300					
cta	ссс	aaa	ggt	ctt	caa	gga	gtt	ggt	cca	ggt	agc	aat	gat	gag	acc	960
Leu	Pro	Lys	Gly	Leu	Gln	Gly	Val	Gly	Pro	Gly	Ser	Asn	Asp	Glu	Thr	
305					310					315					320	
ctt	tta	tct	gct	gtt	gcc	agt	gct	ttg	cac	aca	agc	tct	gcg	cca	atc	1008
Leu	Leu	Ser	Ala	Val	Ala	Ser	Ala	Leu	His	Thr	Ser	Ser	Ala	Pro	Ile	
				325					330					335		
aca	ggg	caa	gtc	tcc	gct	gct	gtg	gaa	aag	aac	cct	gct	gtt	tgg	ctt	1056
Thr	Gly	Gln	Val	Ser	Ala	Ala	Val	Glu	Lys	Asn	Pro	Ala	Val	Trp	Leu	
			340					345					350			
aac	aca	tct	caa	ссс	ctc	tgc	aaa	gct	ttt	att	gtc	aca	gat	gaa	gac	1104
Asn	Thr	Ser	Gln	Pro	Leu	Cys	Lys	Ala	Phe	Ile	Val	Thr	Asp	Glu	Asp .	
		355					360					365				
atc	agg	aaa	cag	gaa	gag	cga	gta	cag	caa	gta	cgc	aag	aaa	ttg	gaa	1152
Ile	Arg	Lys	Gln	Glu	Glu	Arg	Val	Gln	Gln	Val	Arg	Lys	Lys	Leu	Glu	
	370					375					380					
gaa	gca	ctg	atg	gca	gac	atc	ttg	tcg	cga	gct	gct	gat	aca	gaa	gag	1200

特平11-372826

Glu Ala Leu Met Ala Asp Ile Leu Ser Arg Ala Ala Asp Thr Glu Glu
385 390 395 400

atg gat att gaa atg gac agt gga gat gaa gcc Met Asp Ile Glu Met Asp Ser Gly Asp Glu Ala 405 410 1233

[0136]

<210> 3

<211> 196

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 3

Met Arg Thr Leu Ala Cys Leu Leu Leu Leu Gly Cys Gly Tyr Leu Ala
1 5 10 15

His Val Leu Ala Glu Glu Ala Glu Ile Pro Arg Glu Val Ile Glu Arg
20 25 30

Leu Ala Arg Ser Gln Ile His Ser Ile Arg Asp Leu Gln Arg Leu Leu
35 40 45

Glu Ile Asp Ser Val Gly Ser Glu Asp Ser Leu Asp Thr Ser Leu Arg
50 55 60

Ala His Gly Val His Ala Thr Lys His Val Pro Glu Lys Arg Pro Leu

65 70 75 80

Pro Ile Arg Arg Lys Arg Ser Ile Glu Glu Ala Val Pro Ala Val Cys

85 90 95

Lys Thr Arg Thr Val Ile Tyr Glu Ile Pro Arg Ser Gln Val Asp Pro
100 105 110

Thr Ser Ala Asn Phe Leu Ile Trp Pro Pro Cys Val Glu Val Lys Arg
115 120 125

Cys Thr Gly Cys Cys Asn Thr Ser Ser Val Lys Cys Gln Pro Ser Arg

130 135 140

Val His His Arg Ser Val Lys Val Ala Lys Val Glu Tyr Val Arg Lys

145 150 155 160

Lys Pro Lys Leu Lys Glu Val Gln Val Arg Leu Glu Glu His Leu Glu

165 170 175

Cys Ala Cys Ala Thr Thr Ser Leu Asn Pro Asp Tyr Arg Glu Glu Asp 180 185 190

Thr Asp Val Arg

195

[0137]

<210> 4

<211> 588 <212> DNA <213> Homo sapiens <220> <221> CDS <223> (1)..(591) <400> 4 atg agg acc ttg gct tgc ctg ctc ctc ggc tgc gga tac ctc gcc 48 Met Arg Thr Leu Ala Cys Leu Leu Leu Leu Gly Cys Gly Tyr Leu Ala 15 5 10 1 96 cat gtt ctg gcc gag gaa gcc gag atc ccc cgc gag gtg atc gag agg His Val Leu Ala Glu Glu Ala Glu Ile Pro Arg Glu Val Ile Glu Arg 30 25 20 ctg gcc cgc agt cag atc cac agc atc cgg gac ctc cag cga ctc ctg 144 Leu Ala Arg Ser Gln Ile His Ser Ile Arg Asp Leu Gln Arg Leu Leu 45 40 35 gag ata gac tcc gta ggg agt gag gat tct ttg gac acc agc ctg aga 192 Glu Ile Asp Ser Val Gly Ser Glu Asp Ser Leu Asp Thr Ser Leu Arg 60 50 55

gct cac ggg gtc cac gcc act aag cat gtg ccc gag aag cgg ccc ctg 240

Ala His Gly Val His Ala Thr Lys His Val Pro Glu Lys Arg Pro Leu

70 75 80

ccc	att	cgg	agg	aag	aga	agc	atc	gag	gaa	gct	gtc	ссс	gct	gtc	tgc	288
Pro	Ile	Arg	Arg	Lys	Arg	Ser	He	Glu	Glu	Ala	Val	Pro	Ala	Val	Cys	
				85					90					95		
aag	acc	agg	acg	gtc	att	tac	gag	att	cct	cgg	agt	cag	gtc	gac	ccc	336
Lys	Thr	Arg	Thr	Val	Ile	Tyr	Glu	Ile	Pro	Arg	Ser	Gln	Val	Asp	Pro	
			100					105					110			
acg	tcc	gcc	aac	ttc	ctg	atc	tgg	ccc	ccg	tgc	gtg	gag	gtg	aaa	cgc	384
Thr	Ser	Ala	Asn	Phe	Leu	Ile	Trp	Pro	Pro	Cys	Val	Glu	Val	Lys	Arg	
		115					120					125				
tgc	acc	ggc	tgc	tgc	aac	acg	agc	agt	gtc	aag	tgc	cag	ccc	tcc	cgc	432
Cys	Thr	Gly	Cys	Cys	Asn	Thr	Ser	Ser	Val	Lys	Cys	Gln	Pro	Ser	Arg	
	130					135					140					
gtc	cac	cac	cgc	agc	gtc	aag	gtg	gcc	aag	gtg	gaa	tac	gtc	agg	aag	480
Val	His	His	Arg	Ser	Val	Lys	Val	Ala	Lys	Val	Glu	Tyr	Val	Arg	Lys	
145					150					155					160	
aag	cca	aaa	tta	aaa	gaa	gtc	cag	gtg	agg	tta	gag	gag	cat	ttg	gag	528
Lys	Pro	Lys	Leu	_	Glu	Val	Gln	Val	Arg	Leu	Glu	Glu	His	Leu	Glu	
				165					170					175		
							ctg									576
Cys	Ala	Cys		Thr	Thr	Ser	Leu	Asn	Pro	Asp	Tyr	Arg	Glu	Glu	Asp	
			180					185					190			

acg gat gtg agg Thr Asp Val Arg 195 [0138]<210> 5 <211> 241 <212> PRT <213> Homo sapiens <400> 5 Met Asn Arg Cys Trp Ala Leu Phe Leu Ser Leu Cys Cys Tyr Leu Arg 1 5 10 15 Leu Val Ser Ala Glu Gly Asp Pro Ile Pro Glu Glu Leu Tyr Glu Met 20 25 30 Leu Ser Asp His Ser Ile Arg Ser Phe Asp Asp Leu Gln Arg Leu Leu 35 40 45 His Gly Asp Pro Gly Glu Glu Asp Gly Ala Glu Leu Asp Leu Asn Met

Thr Arg Ser His Ser Gly Gly Glu Leu Glu Ser Leu Ala Arg Gly Arg
65 70 75 80

55

50

Arg Ser Leu Gly Ser Leu Thr Ile Ala Glu Pro Ala Met Ile Ala Glu

60

588

85 90 95

Cys Lys Thr Arg Thr Glu Val Phe Glu Ile Ser'Arg Arg Leu Ile Asp
100 105 110

Arg Thr Asn Ala Asn Phe Leu Val Trp Pro Pro Cys Val Glu Val Gln
115 120 125

Arg Cys Ser Gly Cys Cys Asn Asn Arg Asn Val Gln Cys Arg Pro Thr
130 135 140

Gln Val Gln Leu Arg Pro Val Gln Val Arg Lys Ile Glu Ile Val Arg 145 150 155 160

Lys Lys Pro Ile Phe Lys Lys Ala Thr Val Thr Leu Glu Asp His Leu
165 170 175

Ala Cys Lys Cys Glu Thr Val Ala Ala Arg Pro Val Thr Arg Ser 180 185 190

Pro Gly Gly Ser Gln Glu Gln Arg Ala Lys Thr Pro Gln Thr Arg Val
195 200 205

Thr Ile Arg Thr Val Arg Val Arg Arg Pro Pro Lys Gly Lys His Arg
210 215 220

Lys Phe Lys His Thr His Asp Lys Thr Ala Leu Lys Glu Thr Leu Gly
225 230 235 240

Ala

[0139]

⟨210⟩ 6

<211> 723

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(726)

⟨400⟩ 6

ctg gtc agc gcc gag ggg gac ccc att ccc gag gag ctt tat gag atg 96
Leu Val Ser Ala Glu Gly Asp Pro Ile Pro Glu Glu Leu Tyr Glu Met
20 25 30

ctg agt gac cac tcg atc cgc tcc ttt gat gat ctc caa cgc ctg ctg 144
Leu Ser Asp His Ser Ile Arg Ser Phe Asp Asp Leu Gln Arg Leu Leu

35 40 45

cac gga gac ccc gga gag gaa gat ggg gcc gag ttg gac ctg aac atg 192 His Gly Asp Pro Gly Glu Glu Asp Gly Ala Glu Leu Asp Leu Asn Met

60

		50					55					60					
	асс	CgC	tcc	cac	tct	gga	ggC	gag	ctg	gag	agc	ttg	gct	cgt	gga	aga	240
										Glu							
	65					70	_				75					80	
	agg	agc	ctg	ggt	tcc	ctg	acc	att	gct	gag	ccg	gcc	atg	atc	gcc	gag	288
	Arg	Ser	Leu	Gly	Ser	Leu	Thr	Ile	Ala	Glu	Pro	Ala	Met	Ile	Ala	Glu	
					85					90					95		
	tgc	aag	acg	cgc	acc	gag	gtg	ttc	gag	atc	tcc	cgg	cgc	ctc	ata	gac	336
	Cys	Lys	Thr	Arg	Thr	Glu	Val	Phe	Glu	Ile	Ser	Arg	Arg	Leu	Ile	Asp	
				100					105					110			
	cgc	acc	aac	gcc	aac	ttc	ctg	gtg	tgg	ccg	ccc	tgt	gtg	gag	gtg	cag	384
	Arg	Thr	Asn	Ala	Asn	Phe	Leu	Val	Trp	Pro	Pro	Cys	Val	Glu	Val	Gln	
			115					120					125				
										aac							432
	Arg	Cys	Ser	Gly	Cys	Cys		Asn	Arg	Asn	Val		Cys	Arg	Pro	Thr	
		130					135	-				140					
																	400
										aga							480
		Val	Gln	Leu	Arg		Val	GIn	Val	Arg			GIu	He	vai		
	145					150					155					160	
•				_						4						a+-	Eoo
																ctg	528
	Lys	Lys	Pro	He		Lys	Lys	АІа	ınr			Leu	GIU	ASP		Leu	
					165					170					175		

gca tgc aag tgt gag aca gtg gca gct gca cgg cct gtg acc cga agc 576 Ala Cys Lys Cys Glu Thr Val Ala Ala Ala Arg Pro Val Thr Arg Ser 190 185 180 ccg ggg ggt tcc cag gag cag cga gcc aaa acg ccc caa act cgg gtg 624 Pro Gly Gly Ser Gln Glu Gln Arg Ala Lys Thr Pro Gln Thr Arg Val 205 200 195 acc att cgg acg gtg cga gtc cgc cgg ccc ccc aag ggc aag cac cgg 672 Thr Ile Arg Thr Val Arg Val Arg Pro Pro Lys Gly Lys His Arg 220 215 210 aaa ttc aag cac acg cat gac aag acg gca ctg aag gag acc ctt gga 720 Lys Phe Lys His Thr His Asp Lys Thr Ala Leu Lys Glu Thr Leu Gly 235 240 225 230 723 gcc Ala

[0140]

<210> 7

<211> 155

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 7

Met Ala Ala Gly Ser Ile Thr Thr Leu Pro Ala Leu Pro Glu Asp Gly Gly Ser Gly Ala Phe Pro Pro Gly His Phe Lys Asp Pro Lys Arg Leu Tyr Cys Lys Asn Gly Gly Phe Phe Leu Arg Ile His Pro Asp Gly Arg Val Asp Gly Val Arg Glu Lys Ser Asp Pro His Ile Lys Leu Gln Leu Gln Ala Glu Glu Arg Gly Val Val Ser Ile Lys Gly Val Cys Ala Asn Arg Tyr Leu Ala Met Lys Glu Asp Gly Arg Leu Leu Ala Ser Lys Cys Val Thr Asp Glu Cys Phe Phe Phe Glu Arg Leu Glu Ser Asn Asn Tyr Asn Thr Tyr Arg Ser Arg Lys Tyr Thr Ser Trp Tyr Val Ala Leu Lys Arg Thr Gly Gln Tyr Lys Leu Gly Ser Lys Thr Gly Pro Gly Gln Lys Ala Ile Leu Phe Leu Pro Met Ser Ala Lys Ser

[0141]

<210> 8

<211> 465

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

⟨223⟩ (1)..(468)

<400> 8

atg gca gcc ggg agc atc acc acg ctg ccc gcc ttg ccc gag gat ggc 48

Met Ala Ala Gly Ser Ile Thr Thr Leu Pro Ala Leu Pro Glu Asp Gly

1 5 10 15

ggc agc ggc gcc ttc ccg ccc ggc cac ttc aag gac ccc aag cgg ctg 96
Gly Ser Gly Ala Phe Pro Pro Gly His Phe Lys Asp Pro Lys Arg Leu
20 25 30

tac tgc aaa aac ggg ggc ttc ttc ctg cgc atc cac ccc gac ggc cga 144

Tyr Cys Lys Asn Gly Gly Phe Phe Leu Arg Ile His Pro Asp Gly Arg

40 45

gtt gac ggg gtc cgg gag aag agc gac cct cac atc aag cta caa ctt 192
Val Asp Gly Val Arg Glu Lys Ser Asp Pro His Ile Lys Leu Gln Leu
50 55 60

caa	gca	gaa	gag	aga	gga	gtt	gtg	tct	atc	aaa	gga	gtg	tgt	gct	aac	240
Gln	Ala	Glu	Glu	Arg	Gly	Val	Val	Ser	Ile	Lys	Gly	Val	Cys	Ala	Asn	
65					70					75					80	
	•															
cgt	tac	ctg	gct	atg	aag	gaa	gat	gga	aga	tta	ctg	gct	tct	aaa	tgt	288
Arg	Tyr	Leu	Ala	Met	Lys	Glu	Asp	Gly	Arg	Leu	Leu	Ala	Ser	Lys	Cys	
				85					90					95		
gtt	acg	gat	gag	tgt	ttc	ttt	ttt	gaa	cga	ttg	gaa	tct	aat	aac	tac	336
Val	Thr	Asp	Glu	Cys	Phe	Phe	Phe	Glu	Arg	Leu	Glu	Ser	Asn	Asn	Tyr	
			100					105					110			
aat	act	tac	cgg	tca	agg	aaa	tac	acc	agt	tgg	tat	gtg	gca	ttg	aaa	384
Asn	Thr	Tyr	Arg	Ser	Arg	Lys	Tyr	Thr	Ser	Trp	Tyr	Val	Ala	Leu	Lys	
		115					120					125				
cga	act	ggg	cag	tat	aaa	ctt	gga	tcc	aaa	aca	gga	cct	ggg	cag	aaa	432
Arg	Thr	Gly	Gln	Tyr	Lys	Leu	Gly	Ser	Lys	Thr	Gly	Pro	Gly	Gln	Lys	
	130					135					140					
gct	ata	ctt	ttt	ctt	cca	atg	tct	gct	aag	agc						465
Ala	Ile	Leu	Phe	Leu	Pro	Met	Ser	Ala	Lys	Ser						
145					150					155						

[0142]

<210> 9

<211> 324

<212> PRT <213> Homo sapiens <400> 9 Met Phe Pro Ser Pro Ala Leu Thr Pro Thr Pro Phe Ser Val Lys Asp Ile Leu Asn Leu Glu Gln Gln Gln Arg Ser Leu Ala Ala Gly Glu Leu Ser Ala Arg Leu Glu Ala Thr Leu Ala Pro Ser Ser Cys Met Leu Ala Ala Phe Lys Pro Glu Ala Tyr Ala Gly Pro Glu Ala Ala Aro

Gly Leu Pro Glu Leu Arg Ala Glu Leu Gly Arg Ala Pro Ser Pro Ala

Lys Cys Ala Ser Ala Phe Pro Ala Ala Pro Ala Phe Tyr Pro Arg Ala

Tyr Ser Asp Pro Asp Pro Ala Lys Asp Pro Arg Ala Glu Lys Lys Glu

Leu Cys Ala Leu Gln Lys Ala Val Glu Leu Glu Lys Thr Glu Ala Asp

特平11-372826

Asn Ala Glu Arg Pro Arg Ala Arg Arg Arg Lys Pro Arg Val Leu
130 135 140

Phe Ser Gln Ala Gln Val Tyr Glu Leu Glu Arg Arg Phe Lys Gln Gln 145 150 155 160

Arg Tyr Leu Ser Ala Pro Glu Arg Asp Gln Leu Ala Ser Val Leu Lys
165 170 175

Leu Thr Ser Thr Gln Val Lys Ile Trp Phe Gln Asn Arg Arg Tyr Lys

180 185 190

Cys Lys Arg Gln Arg Gln Asp Gln Thr Leu Glu Leu Val Gly Leu Pro 195 200 205

Pro Pro Pro Pro Pro Pro Ala Arg Arg Ile Ala Val Pro Val Leu Val
210 215 220

Arg Asp Gly Lys Pro Cys Leu Gly Asp Ser Ala Pro Tyr Ala Pro Ala 225 230 235 240

Tyr Gly Val Gly Leu Asn Pro Tyr Gly Tyr Asn Ala Tyr Pro Ala Tyr
245 250 255

Pro Gly Tyr Gly Gly Ala Ala Cys Ser Pro Gly Tyr Ser Cys Thr Ala
260 265 270

Ala Tyr Pro Ala Gly Pro Ser Pro Ala Gln Pro Ala Thr Ala Ala Ala 275 280 285

Asn Asn Asn Phe Val Asn Phe Gly Val Gly Asp Leu Asn Ala Val Gln
290 295 300

Ser Pro Gly Ile Pro Gln Ser Asn Ser Gly Val Ser Thr Leu His Gly 305 310 315 320

Ile Arg Ala Trp

[0143]

<210> 10

<211> 972

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

⟨223⟩ (1)..(975)

<400> 10

atg ttc ccc agc cct gct ctc acg ccc acg ccc ttc tca gtc aaa gac 48

Met Phe Pro Ser Pro Ala Leu Thr Pro Thr Pro Phe Ser Val Lys Asp

1 5 10 15

atc cta aac ctg gaa cag cag cag cgc agc ctg gct gcc gcc gga gag 96 Ile Leu Asn Leu Glu Gln Gln Gln Arg Ser Leu Ala Ala Gly Glu

20

25

30

ctc	tct	gcc	cgc	ctg	gag	gcg	acc	ctg	gcg	ccc	tcc	tcc	tgc	atg	ctg	144
Leu	Ser	Ala	Arg	Leu	Glu	Ala	Thr	Leu	Ala	Pro	Ser	Ser	Cys	Met	Leu	
		35					40					45				
gcc	gcc	ttc	aag	cca	gag	gcc	tac	gct	ggg	ссс	gag	gcg	gct	gcg	ccg	192
Ala	Ala	Phe	Lys	Pro	Glu	Ala	Tyr	Ala	Gly	Pro	Glu	Ala	Ala	Ala	Pro	
	50					55					60					
ggc	ctc	cca	gag	ctg	cgc	gca	gag	ctg	ggc	cgc	gcg	cct	tca	ccg	gcc	240
Gly	Leu	Pro	Glu	Leu	Arg	Ala	Glu	Leu	Gly	Arg	Ala	Pro	Ser	Pro	Ala	
65					70					75					80	
aag	tgt	gcg	tct	gcc	ttt	ссс	gcc	gcc	ссс	gcc	ttc	tat	cca	cgt	gcc	288
Lys	Cys	Ala	Ser	Ala	Phe	Pro	Ala	Ala	Pro	Ala	Phe	Tyr	Pro	Arg	Ala	
				85					90					95		
tac	agc	gac	ссс	gac	cca	gcc	aag	gac	cct	aga	gcc	gaa	aag	aaa	gag	336
Tyr	Ser	Asp	Pro	Asp	Pro	Ala	Lys	Asp	Pro	Arg	Ala	Glu	Lys	Lys	Glu	
			100					105					110			
ctg	tgc	gcg	ctg	cag	aag	gcg	gtg	gag	ctg	gag	aag	aca	gag	gcg	gac	384
Leu	Cys	Ala	Leu	Gln	Lys	Ala	Val	Glu	Leu	Glu	Lys	Thr	Glu	Ala	Asp	
		115					120					125				
aac	gcg	gag	cgg	ссс	cgg	gcg	cga	cgg	cgg	agg	aag	ccg	cgc	gtg	ctc	432
Asn	Ala	Glu	Arg	Pro	Arg	Ala	Arg	Arg	Arg	Arg	Lys	Pro	Arg	Val	Leu	
	130					135					140					

	ttc	tcg	cag	gcg	cag	gtc	tat	gag	ctg	gag	cgg	cgc	ttc	aag	cag	cag	480
	Phe	Ser	Gln	Ala	Gln	Val	Tyr	Glu	Leu	Glu	Arg	Arg	Phe	Lys	Gln	Gln	
	145					150					155					160	
	cgg	tac	ctg	tcg	gcc	ссс	gaa	cgc	gac	cag	ctg	gcc	agc	gtg	ctg	aaa	528
	Arg	Tyr	Leu	Ser	Ala	Pro	Glu	Arg	Asp	Gln	Leu	Ala	Ser	Val	Leu	Lys	
					165					170					175		
	ctc	acg	tcc	acg	cag	gtc	aag	atc	tgg	ttc	cag	aac	cgg	cgc	tac	aag	576
	Leu	Thr	Ser	Thr	Gln	Val	Lys	Ile	Trp	Phe	Gln	Asn	Arg	Arg	Tyr	Lys	
				180					185					190			
	tgc	aag	cgg	cag	cgg	cag	gac	cag	act	ctg	gag	ctg	gtg	ggg	ctg	ccc	624
	Cys	Lys	Arg	Gln	Arg	Gln	Asp	Gln	Thr	Leu	Glu	Leu	Val	Gly	Leu	Pro	
			195					200					205				
	ccg	ccg	ccg	ccg	ccg	cct	gcc	cgc	agg	atc	gcg	gtg	cca	gtg	ctg	gtg	672
	Pro	Pro	Pro	Pro	Pro	Pro	Ala	Arg	Arg	Ile	Ala	Val	Pro	Va l	Leu	Val	
		210					215					220					
	cgc	gat	ggc	aag	cca	tgc	cta	ggg	gac	tcg	gcg	ссс	tac	gcg	cct	gcc	720
	Arg	Asp	Gly	Lys	Pro	Cys	Leu	Gly	Asp	Ser	Ala	Pro	Tyr	Ala	Pro	Ala	
	225					230					235					240	
	tac	ggc	gtg	ggc	ctc	aat	ссс	tac	ggt	tat	aac	gcc	tac	ссс	gcc	tat	768
,	Tyr	Gly	Val	Gly	Leu	Asn	Pro	Tyr	Gly	Tyr	Asn	Ala	Tyr	Pro	Ala	Tyr	
					245					250					255		
	CCg	ggt	tac	ggC	ggC	gCg	gCC	tgc	agc	cct	ggC	tac	agc	tgc	act	gCC	816

Pro Gly Tyr Gly Gly Ala Ala Cys Ser Pro Gly Tyr Ser Cys Thr Ala
260 265 270

gct tac ccc gcc ggg cct tcc cca gcg cag ccg gcc act gcc gcc gcc 864

Ala Tyr Pro Ala Gly Pro Ser Pro Ala Gln Pro Ala Thr Ala Ala Ala

275

280

285

aac aac aac ttc gtg aac ttc ggc gtc ggg gac ttg aat gcg gtt cag 912 Asn Asn Asn Phe Val Asn Phe Gly Val Gly Asp Leu Asn Ala Val Gln 290 295 300

agc ccc ggg att ccg cag agc aac tcg gga gtg tcc acg ctg cat ggt 960 Ser Pro Gly Ile Pro Gln Ser Asn Ser Gly Val Ser Thr Leu His Gly 305 310 320

atc cga gcc tgg 972
Ile Arg Ala Trp
324

[0144]

<210> 11

<211> 442

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 11

Met Tyr Gln Ser Leu Ala Met Ala Ala Asn His Gly Pro Pro Pro Gly

Ala Tyr Gln Ala Gly Gly Pro Gly Pro Phe Met His Gly Ala Gly Ala Ala Ser Ser Pro Val Tyr Leu Pro Thr Pro Arg Val Pro Ser Ser Val Leu Gly Leu Ser Tyr Leu Gln Gly Gly Gly Ala Gly Ser Ala Ser Gly Gly Pro Ser Gly Gly Ser Pro Gly Gly Ala Ala Ser Gly Ala Gly Pro Gly Thr Gln Gln Gly Ser Pro Gly Trp Ser Gln Ala Gly Ala Thr Gly Ala Ala Tyr Thr Pro Pro Pro Val Ser Pro Arg Phe Ser Phe Pro Gly Thr Thr Gly Ser Leu Ala Ala Ala Ala Ala Ala Ala Ala Ala Arg Glu Ala Ala Ala Tyr Ser Ser Gly Gly Gly Ala Ala Gly Ala Gly Leu Ala Gly Arg Glu Gln Tyr Gly Arg Ala Gly Phe Ala Gly Ser Tyr Ser Ser

Pro Tyr Pro Ala Tyr Met Ala Asp Val Gly Ala Ser Trp Ala Ala Ala Ala Ala Ala Ser Ala Gly Pro Phe Asp Ser Pro Val Leu His Ser Leu Pro Gly Arg Ala Asn Pro Ala Ala Arg His Pro Asn Leu Asp Met Phe Asp Asp Phe Ser Glu Gly Arg Glu Cys Val Asn Cys Gly Ala Met Ser Thr Pro Leu Trp Arg Arg Asp Gly Thr Gly His Tyr Leu Cys Asn Ala Cys Gly Leu Tyr His Lys Met Asn Gly Ile Asn Arg Pro Leu Ile Lys Pro Gln Arg Arg Leu Ser Ala Ser Arg Arg Val Gly Leu Ser Cys Ala 🔿 Asn Cys Gln Thr Thr Thr Thr Leu Trp Arg Arg Asn Ala Glu Gly Glu Pro Val Cys Asn Ala Cys Gly Leu Tyr Met Lys Leu His Gly Val Pro Arg Pro Leu Ala Met Arg Lys Glu Gly Ile Gln Thr Arg Lys Arg

Lys Pro Lys Asn Leu Asn Lys Ser Lys Thr Pro Ala Ala Pro Ser Gly
325 330 335

Ser Glu Ser Leu Pro Pro Ala Ser Gly Ala Ser Ser Asn Ser Ser Asn 340 345 350

Ala Thr Thr Ser Ser Ser Glu Glu Met Arg Pro Ile Lys Thr Glu Pro
355 360 365

Gly Leu Ser Ser His Tyr Gly His Ser Ser Ser Val Ser Gln Thr Phe 370 375 380

Ser Val Ser Ala Met Ser Gly His Gly Pro Ser Ile His Pro Val Leu 385 390 395 400

Ser Ala Leu Lys Leu Ser Pro Gln Gly Tyr Ala Ser Pro Val Ser Gln
405 410 415

Ser Pro Gln Thr Ser Ser Lys Gln Asp Ser Trp Asn Ser Leu Val Leu
420 425 430

Ala Asp Ser His Gly Asp. Ile Ile Thr Ala
435
440

[0145]

<210> 12

⟨211⟩ 1326

<212>	DNA	
<213>	Homo	sapiens

<220>

<221> CDS

⟨223⟩ (1)..(1329)

<400> 12

atg tat cag agc ttg gcc atg gcc gcc aac cac ggg ccg ccc ccc ggt 48

Met Tyr Gln Ser Leu Ala Met Ala Ala Asn His Gly Pro Pro Pro Gly

1 5 10 15

gcc tac cag gcg ggc ggc ccc ggc ccc ttc atg cac ggc gcg ggc gcc 96
Ala Tyr Gln Ala Gly Gly Pro Gly Pro Phe Met His Gly Ala Gly Ala
20 25 30

gcg tcc tcg cca gtc tac ctg ccc aca ccg cgg gtg ccc tcc tcc gtt 144

Ala Ser Ser Pro Val Tyr Leu Pro Thr Pro Arg Val Pro Ser Ser Val

35 40 45

ctg ggc ctg tcc tac ctc cag ggc gga ggc gcg ggc tct gcg tcc gga 192
Leu Gly Leu Ser Tyr Leu Gln Gly Gly Gly Ala Gly Ser Ala Ser Gly
50 55 60

ggc ccc tcg ggc ggc agc ccc ggt ggg gcc gcg tct ggt gcg ggg ccc 240

Gly Pro Ser Gly Gly Ser Pro Gly Gly Ala Ala Ser Gly Ala Gly Pro

65 70 75 80

特平11-372826

ggg	acc	cag	cag	ggc	agc	ccg	gga	tgg	agc	cag	gcg	gga	gcg	acc	gga	288
Gly	Thr	Gln	Gln	Gly	Ser	Pro	Gly	Trp	Ser	Gln	Ala	Gly	Ala	Thr	Gly	
				85					90					95		
gcc	gct	tac	acc	ccg	ccg	ccg	gtg	tcg	ccg	cgc	ttc	tcc	ttc	ccg	ggg	336
Ala	Ala	Tyr	Thr	Pro	Pro	Pro	Val	Ser	Pro	Arg	Phe	Ser	Phe	Pro	Gly	
			100					105					110			
				•												
acc	acc	ggg	tcc	ctg	gcg	gcg	gcg	gcg	gcg	gct	gcc	gcc	gcc	cgg	gaa	384
Thr	Thr	Gly	Ser	Leu	Ala	Ala	Ala	Ala	Ala	Ala	Ala	Ala	Ala	Arg	Glu	
		115					120					125				
		gcc														432
Ala	Ala	Ala	Tyr	Ser	Ser	Gly	Gly	Gly	Ala	Ala	Gly	Ala	Gly	Leu	Ala	
	130					135					140					
		gag														480
-	Arg	Glu	Gln	Tyr		Arg	Ala	Gly	Phe		Gly	Ser	Tyr	Ser		
145					150					155					160	
										_						
		ccg														528
Pro	Tyr	Pro	Ala		Met	Ala	Asp	vai		Ala	Ser	lrp	Ala	175	Ala	
				165					170					175		
			***	~~~	~~0	000	++0	ga c	200	cca	atc	cta	cac	200	ctg	576
_	_	_													Leu	570
ына	Ala	AId	5er 180		uly	LIU	rne	185		110	y a I	Leu	190		Leu	
			100					100					100			
ccc	ggc	cgg	gcc	aac	ccg	gcc	gcc	cga	cac	ccc	aat	ctc	gat	atg	ttt	624

特平11-372826

Pro	Gly	Arg	Ala	Asn	Pro	Ala	Ala	Arg	His	Pro	Asn	Leu	Asp	Met	Phe	
		195					200					205				
gac	gac	ttc	tca	gaa	ggc	aga	gag	tgt	gtc	aac	tgt	ggg	gct	atg	tcc	672
Asp	Asp	Phe	Ser	Glu	Gly	Arg	Glu	Cys	Val	Asn	Cys	Gly	Ala	Met	Ser	
	210					215					220					
acc	ccg	ctc	tgg	agg	cga	gat	ggg	acg	ggt	cac	tat	ctg	tgc	aac	gcc	720
Thr	Pro	Leu	Trp	Arg	Arg	Asp	Gly	Thr	Gly	His	Tyr	Leu	Cys	Asn	Ala	
225					230					235					240	
tgt	ggc	ctc	tac	cac	aag	atg	aac	ggc	atc	aac	cgg	ccg	ctc	atc	aag	768
Cys	Gly	Leu	Tyr	His	Lys	Met	Asn	Gly	Ile	Asn	Arg	Pro	Leu	Ile	Lys	
			٠	245					250					255		
cct	cag	cgc	cgg	ctg	tcc	gcc	tcc	cgc	cga	gtg	ggc	ctc	tcc	tgt	gcc	816
Pro	Gln	Arg	Arg	Leu	Ser	Ala	Ser	Arg	Arg	Val	Gly	Leu	Ser	Cys	Ala	
			260					265					270			
aac	tgc	cag	acc	acc	acc	acc	acg	ctg	tgg	cgc	cgc	aat	gcg	gag	ggc	864
Asn	Cys	Gln	Thr	Thr	Thr	Thr	Thr	Leu	Trp	Arg	Arg	Asn	Ala	Glu	Gly	
		275					280					285				
gag	cct	gtg	tgc	aat	gcc	tgc	ggc	ctc	tac	atg	aag	ctc	cac	ggg	gtg	912
Glu	Pro	Val	Cys	Asn	Ala	Cys	Gly	Leu	Tyr	Met	Lys	Leu	His	Gly	Val	
	290					295					300					
ccc	agg	cct	ctt	gca	atg	cgg	aaa	gag	ggg	atc	caa	acc	aga	aaa	cgg	960
Pro	Arg	Pro	Leu	Ala	Met	Arg	Lys	Glu	Gly	Ile	Gln	Thr	Arg	Lys	Arg	

305					310					315					320	
aag	ccc	aag	aac	ctg	aat	aaa	tct	aag	aca	cca	gca	gct	cct	tca	ggc	1008
Lys	Pro	Lys	Asn	Leu	Asn	Lys	Ser	Lys	Thr	Pro	Ala	Ala	Pro	Ser	Gly	
				325					330					335		
agt	gag	agc	ctt	cct	ccc	gcc	agc	ggt	gct	tcc	agc	aac	tcc	agc	aac	1056
Ser	Glu	Ser	Leu	Pro	Pro	Ala	Ser	Gly	Ala	Ser	Ser	Asn	Ser	Ser	Asn	
			340					345					350			
gcc	acc	acc	agc	agc	agc	gag	gag	atg	cgt	ccc	atc	aag	acg	gag	cct	1104
Ala	Thr	Thr	Ser	Ser	Ser	Glu	Glu	Met	Arg	Pro	Ile	Lys	Thr	Glu	Pro	
		355					360					365				
ggc	ctg	tca	tct	cac	tac	ggg	cac	agc	agc	tcc	gtg	tcc	cag	acg	ttc	1152
Gly	Leu	Ser	Ser	His	Tyr	Gly	His	Ser	Ser	Ser	Val	Ser	Gln	Thr	Phe	
	370					375					380					
tca	gtc	agt	gcg	atg	tct	ggc	cat	ggg	ccc	tcc	atc	cac	cct	gtc	ctc	1200
Ser	Val	Ser	Ala	Met	Ser	Gly	His	Gly	Pro	Ser	Ile	His	Pro	Val	Leu	
385					390					395					400	
tcg	gcc	ctg	aag	ctc	tcc	cca	caa	ggc	tat	gcg	tct	ccc	gtc	agc	cag	1248
Ser	Ala	Leu	Lys	Leu	Ser	Pro	Gln	Gly	Tyr	Ala	Ser	Pro	Val	Ser	Gln	
				405					410					415		
tct	cca	cag	acc	agc	tcc	aag	cag	gac	tct	tgg	aac	agt	ctg	gtc	ttg	1296
Ser	Pro	Gln	Thr	Ser	Ser	Lys	Gln	Asp	Ser	Trp	Asn	Ser	Leu	Val	Leu	
			420					425					430			

gcc gac agt cac ggg gac ata atc act gcg
Ala Asp Ser His Gly Asp Ile Ile Thr Ala
435
440

1326

[0146]

⟨210⟩ 13

<211> 507

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 13

Met Gly Arg Lys Lys Ile Gln Ile Thr Arg Ile Met Asp Glu Arg Asn

1 5 10 15

Arg Gln Val Thr Phe Thr Lys Arg Lys Phe Gly Leu Met Lys Lys Ala

20 25 30

Tyr Glu Leu Ser Val Leu Cys Asp Cys Glu Ile Ala Leu Ile Ile Phe

35 40 45

Asn Ser Ser Asn Lys Leu Phe Gln Tyr Ala Ser Thr Asp Met Asp Lys

50 55 60

Val Leu Leu Lys Tyr Thr Glu Tyr Asn Glu Pro His Glu Ser Arg Thr

65 70 75 80

Asn Ser Asp Ile Val Glu Ala Leu Asn Lys Lys Glu His Arg Gly Cys Asp Ser Pro Asp Pro Asp Thr Ser Tyr Val Leu Thr Pro His Thr Glu Glu Lys Tyr Lys Lys Ile Asn Glu Glu Phe Asp Asn Met Met Arg Asn His Lys Ile Ala Pro Gly Leu Pro Pro Gln Asn Phe Ser Met Ser Val Thr Val Pro Val Thr Ser Pro Asn Ala Leu Ser Tyr Thr Asn Pro Gly Ser Ser Leu Val Ser Pro Ser Leu Ala Ala Ser Ser Thr Leu Thr Asp Ser Ser Met Leu Ser Pro Pro Gln Thr Thr Leu His Arg Asn Val Ser Pro Gly Ala Pro Gln Arg Pro Pro Ser Thr Gly Asn Ala Gly Gly Met Leu Ser Thr Thr Asp Leu Thr Val Pro Asn Gly Ala Gly Ser Ser Pro Val Gly Asn Gly Phe Val Asn Ser Arg Ala Ser Pro Asn Leu Ile Gly

Ala Thr Gly Ala Asn Ser Leu Gly Lys Val Met Pro Thr Lys Ser Pro
245 250 255

Pro Pro Pro Gly Gly Gly Asn Leu Gly Met Asn Ser Arg Lys Pro Asp
260 265 270

Leu Arg Val Val Ile Pro Pro Ser Ser Lys Gly Met Met Pro Pro Leu 275 280 285

Ser Glu Glu Glu Leu Glu Leu Asn Thr Gln Arg Ile Ser Ser 290 295 300

Gln Ala Thr Gln Pro Leu Ala Thr Pro Val Val Ser Val Thr Thr Pro 305 310 315 320

Ser Leu Pro Pro Gln Gly Leu Val Tyr Ser Ala Met Pro Thr Ala Tyr
325 330 335

Asn Thr Asp Tyr Ser Leu Thr Ser Ala Asp Leu Ser Ala Leu Gln Gly

340 345 350

Phe Asn Ser Pro Gly Met Leu Ser Leu Gly Gln Val Ser Ala Trp Gln
355 360 365

Gln His His Leu Gly Gln Ala Ala Leu Ser Ser Leu Val Ala Gly Gly 370 375 380

Gln Leu Ser Gln Gly Ser Asn Leu Ser Ile Asn Thr Asn Gln Asn Ile

385 390 395 400

Ser Ile Lys Ser Glu Pro Ile Ser Pro Pro Arg Asp Arg Met Thr Pro
405 410 415

Pro Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Arg Gln
435
440
445

Glu Met Gly Arg Ser Pro Val Asp Ser Leu Ser Ser Ser Ser Ser Ser Ser 450 455 460

Tyr Asp Gly Ser Asp Arg Glu Asp Pro Arg Gly Asp Phe His Ser Pro 465 470 475 480

Ile Val Leu Gly Arg Pro Pro Asn Thr Glu Asp Arg Glu Ser Pro Ser
485 490 495

Val Lys Arg Met Arg Met Asp Ala Trp Val Thr
500 505

[0147]

<210> 14

<211> 1521

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1524)

<400> 14

atg ggg cgg aag aaa ata caa atc aca cgc ata atg gat gaa agg aac 48

Met Gly Arg Lys Lys Ile Gln Ile Thr Arg Ile Met Asp Glu Arg Asn

1 5 10 15

cga cag gtc act ttt aca aag aga aag ttt gga tta atg aag aaa gcc 96
Arg Gln Val Thr Phe Thr Lys Arg Lys Phe Gly Leu Met Lys Lys Ala
20 25 30

tat gaa ctt agt gtg ctc tgt gac tgt gaa ata gca ctc atc att ttc 144

Tyr Glu Leu Ser Val Leu Cys Asp Cys Glu Ile Ala Leu Ile Ile Phe

35 40 45

aac agc tet aac aaa etg ttt caa tat get agc act gat atg gac aaa 192
Asn Ser Ser Asn Lys Leu Phe Gln Tyr Ala Ser Thr Asp Met Asp Lys
50 55 60

gtt ctt ctc aag tat aca gaa tat aat gaa cct cat gaa agc aga acc 240
Val Leu Leu Lys Tyr Thr Glu Tyr Asn Glu Pro His Glu Ser Arg Thr
65 70 75 80

aac tog gat att gtt gag got otg aac aag aag gaa cac aga ggg tgc 288 Asn Ser Asp Ile Val Glu Ala Leu Asn Lys Lys Glu His Arg Gly Cys

95

90

85

gac	agc	cca	gac	cct	gat	act	tca	tat	gtg	cta	act	cca	cat	aca	gaa	336
Asp	Ser	Pro	Asp	Pro	Asp	Thr	Ser	Tyr	Val	Leu	Thr	Pro	His	Thr	Glu	
-			100					105					110			
gaa	aaa	tat	aaa	aaa	att	aat	gag	gaa	ttt	gat	aat	atg	atg	cgg	aat	384
													Met			
	·	115	·	J			120					125				
cat	aaa	atc	gca	cct	ggt	ctg	cca	cct	cag	aac	ttt	tca	atg	tct	gtc	432
													Met			
	130				Ξ.	135					140					
aca	gtt	cca	gtg	acc	agc	ссс	aat	gct	ttg	tcc	tac	act	aac	cca	ggg	480
Thr	Val	Pro	Val	Thr	Ser	Pro	Asn	Ala	Leu	Ser	Tyr	Thr	Asn	Pro	Gly	
145					150					155					160	
agt	tca	ctg	gtg	tcc	cca	tct	ttg	gca	gcc	agc	tca	acg	tta	aca	gat	528
Ser	Ser	Leu	Val	Ser	Pro	Ser	Leu	Ala	Ala	Ser	Ser	Thr	Leu	Thr	Asp	
				165					170					175		
tca	agc	atg	ctc	tct	cca	cct	caa	acc	aca	tta	cat	aga	aat	gtg	tct	576
Ser	Ser	Met	Leu	Ser	Pro	Pro	Gln	Thr	Thr	Leu	His	Arg	Asn	Val	Ser	
•			180					185					190			
cct	gga	gct	cct	cag	aga	cca	cca	agt	act	ggc	aat	gca	ggt	ggg	atg	624
													Gly			
	J	195					200					205				

ttg	agc	act	aca	gac	ctc	aca	gtg	cca	aat	gga	gct	gga	agc	agt	cca	672
Leu	Ser	Thr	Thr	Asp	Leu	Thr	Val	Pro	Asn	Gly	Ala	Gly	Ser	Ser	Pro	
	210					215					220					
gtg	ggg	aat	gga	ttt	gta	aac	tca	aga	gct	tct	cca	aat	ttg	att	gga	720
Val	Gly	Asn	Gly	Phe	Val	Asn	Ser	Arg	Ala	Ser	Pro	Asn	Leu	Ile	Gly	
225					230					235					240	
	act															768
Ala	Thr	Gly	Ala	Asn	Ser	Leu	Gly	Lys	Val	Met	Pro	Thr	Lys		Pro	
				245	•				250					255		
	cca															816
Pro	Pro	Pro		Gly	Gly	Asn	Leu		Met	Asn	Ser	Arg		Pro	Asp	
			260					265					270			
				4		+	4.5.5				0 t a	n t ~	aat	000	cta	864
	cga Arg	_	_													004
Let	l Arg		Vai	116	PIU	LIO	280		Lys	Gry	net	285		110	Leu	
		275					200					200				
tro	gag	ช ลล	៤ ៦៤	gaa	ttø	gag	t t.g	aac	acc	caa	agg	atc	agt	agt	tct	912
	Glu															
501	290		u · u	u- u	2	295	2	••		_	300					
	200					_00										
caa	ı gcc	act	caa	cct	ctt	gct	acc	cca	gtc	gtg	tct	gtg	aca	acc	cca	960
	n Ala															
305					310					315					320	

特平11-372826

agc	ttg	cct	ccg	caa	gga	ctt	gtg	tac	tca	gca	atg	ccg	act	gcc	tac	1008
Ser	Leu	Pro	Pro	Gln	G1 y	Leu	Val	Tyr	Ser	Ala	Met	Pro	Thr	Ala	Tyr	
				325					330					335		
aac	act	gat	tat	tca	ctg	acc	agc	gct	gac	ctg	tca	gcc	ctt	caa	ggc	1056
Asn	Thr	Asp	Tyr	Ser	Leu	Thr	Ser	Ala	Asp	Leu	Ser	Ala	Leu	Gln	Gly	
			340					345					350			
ttc	aac	tcg	cca	gga	atg	ctg	tcg	ctg	gga	cag	gtg	tcg	gcc	tgg	cag	1104
Phe	Asn	Ser	Pro	Gly	Met	Leu	Ser	Leu	Gly	Gln	Val	Ser	Ala	Trp	Gln	
		355					360					365				
cag	cac	cac	cta	gga	caa	gca	gcc	ctc	agc	tct	ctt	gtt	gct	gga	ggg	1152
Gln	His	His	Leu	Gly	Gln	Ala	Ala	Leu	Ser	Ser	Leu	Val	Ala	Gly	Gly	
	370					375					380					
cag	tta	tct	cag	ggt	tcc	aat	tta	tcc	att	aat	acc	aac	caa	aac	atc	1200
Gln	Leu	Ser	Gln	Gly	Ser	Asn	Leu	Ser	Ile	Asn	Thr	Asn	Gln	Asn	Ile	
385					390					395					400	
agc	atc	aag	tcc	gaa	ccg	att	tca	cct	cct	cgg	gat	cgt	atg	acc	cca	1248
Ser	Ile	Lys	Ser	Glu	Pro	Ile	Ser	Pro	Pro	Arg	Asp	Arg	Met	Thr	Pro	
				405					410					415		
		*														
tcg	ggc	ttc	cag	cag	cag	cag	cag	cag	cag	cag	cag	cag	cag	ccg	ccg	1296
Ser	Gly	Phe	Gln	Gln	Gln	Gln	Gln	Gln	Gln	Gln	Gln	Gln	Gln	Pro	Pro	
			420					425	ı				430			
cca	сса	ccg	cag	ccc	cag	сса	caa	ccc	ccg	cag	ccc	cag	ccc	cga	cag	1344

特平11-372826

Pro Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Gln Pro Arg Gln
435
440
445

gaa atg ggg cgc tcc cct gtg gac agt ctg agc agc tct agt agc tcc 1392

Glu Met Gly Arg Ser Pro Val Asp Ser Leu Ser Ser Ser Ser Ser Ser

450 455 460

tat gat ggc agt gat cgg gag gat cca cgg ggc gac ttc cat tct cca 1440

Tyr Asp Gly Ser Asp Arg Glu Asp Pro Arg Gly Asp Phe His Ser Pro

475 480

att gtg ctt ggc cga ccc cca aac act gag gac aga gaa agc cct tct 1488

Ile Val Leu Gly Arg Pro Pro Asn Thr Glu Asp Arg Glu Ser Pro Ser
485 490 495

gta aag cga atg agg atg gac gcg tgg gtg acc

Val Lys Arg Met Arg Met Asp Ala Trp Val Thr

500

505

[0148]

<210> 15

<211> 365

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 15

Met Gly Arg Lys Lys Ile Gln Ile Ser Arg Ile Leu Asp Gln Arg Asn

Arg Gln Val Thr Phe Thr Lys Arg Lys Phe Gly Leu Met Lys Lys Ala Tyr Glu Leu Ser Val Leu Cys Asp Cys Glu Ile Ala Leu Ile Ile Phe Asn Ser Ala Asn Arg Leu Phe Gln Tyr Ala Ser Thr Asp Met Asp Arg Val Leu Leu Lys Tyr Thr Glu Tyr Ser Glu Pro His Glu Ser Arg Thr Asn Thr Asp Ile Leu Glu Thr Leu Lys Arg Arg Gly Ile Gly Leu Asp Gly Pro Glu Leu Glu Pro Asp Glu Gly Pro Glu Glu Pro Gly Glu Lys Phe Arg Arg Leu Ala Gly Glu Gly Gly Asp Pro Ala Leu Pro Arg Pro Arg Leu Tyr Pro Ala Ala Pro Ala Met Pro Ser Pro Asp Val Val Tyr Gly Ala Leu Pro Pro Pro Gly Cys Asp Pro Ser Gly Leu Gly Glu Ala

Leu Pro Ala Gln Ser Arg Pro Ser Pro Phe Arg Pro Ala Ala Pro Lys Ala Gly Pro Pro Gly Leu Val His Pro Leu Phe Ser Pro Ser His Leu Thr Ser Lys Thr Pro Pro Pro Leu Tyr Leu Pro Thr Glu Gly Arg Arg Ser Asp Leu Pro Gly Gly Leu Ala Gly Pro Arg Gly Gly Leu Asn Thr Ser Arg Ser Leu Tyr Ser Gly Leu Gln Asn Pro Cys Ser Thr Ala Thr Pro Gly Pro Pro Leu Gly Ser Phe Pro Phe Leu Pro Gly Gly Pro Pro Val Gly Ala Glu Ala Trp Ala Arg Arg Val Pro Gln Pro Ala Ala Pro Pro Arg Arg Pro Pro Gln Ser Ala Ser Ser Leu Ser Ala Ser Leu Arg Pro Pro Gly Ala Pro Ala Thr Phe Leu Arg Pro Ser Pro Ile Pro Cys Ser Ser Pro Gly Pro Trp Gln Ser Leu Cys Gly Leu Gly Pro Pro Cys Ala Gly Cys Pro Trp Pro Thr Ala Gly Pro Gly Arg Arg Ser Pro Gly
325
330
335

Gly Thr Ser Pro Glu Arg Ser Pro Gly Thr Ala Arg Ala Arg Gly Asp
340 345 350

Pro Thr Ser Leu Gln Ala Ser Ser Glu Lys Thr Gln Gln
355 360

[0149]

<210> 16

<211> 1095

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1098)

<400> 16

atg ggg agg aaa aaa atc cag atc tcc cgc atc ctg gac caa agg aat 48
Met Gly Arg Lys Lys Ile Gln Ile Ser Arg Ile Leu Asp Gln Arg Asn

1 5 10 15

cgg cag gtg acg ttc acc aag cgg aag ttc ggg ctg atg aag aag gcc 96
Arg Gln Val Thr Phe Thr Lys Arg Lys Phe Gly Leu Met Lys Lys Ala

tat	gag	ctg	agc	gtg	ctc	tgt	gac	tgt	gag	ata	gcc	ctc	atc	atc	ttc	144
Tyr	Glu	Leu	Ser	Val	Leu	Cys	Asp	Cys	Glu	Ile	Ala	Leu	Ile	Ile	Phe	
		35					40					45				
aac	agc	gcc	aac	cgc	ctc	ttc	cag	tat	gcc	agc	acg	gac	atg	gac	cgt	192
Asn	Ser	Ala	Asn	Arg	Leu	Phe	Gln	Tyr	Ala	Ser	Thr	Asp	Met	Asp	Arg	
	50					55					60					
gtg	ctg	ctg	aag	tac	aca	gag	tac	agc	gag	ссс	cac	gag	agc	cgc	acc	240
Val	Leu	Leu	Lys	Tyr	Thr	Glu	Tyr	Ser	Glu	Pro	His	Glu	Ser	Arg	Thr	
65					70					75					80	
aac	act	gac	atc	ctc	gag	acg	ctg	aag	cgg	agg	ggc	att	ggc	ctc	gat	288
Asn	Thr	Asp	Ile	Leu	Glu	Thr	Leu	Lys	Arg	Arg	Gly	Ile	Gly	Leu	Asp	
				85					90					95		
ggg	cca	gag	ctg	gag	ccg	gat	gaa	ggg	cct	gag	gag	cca	gga	gag	aag	336
Gly	Pro	Glu	Leu	Glu	Pro	Asp	Glu	Gly	Pro	Glu	Glu	Pro	Gly	Glu	Lys	
			100					105					110			
ttt	cgg	agg	ctg	gca	ggc	gaa	ggg	ggt	gat	ccg	gcc	ttg	ссс	cga	ссс	384
Phe	Arg	Arg	Leu	Ala	Gly	Glu	Gly	Gly	Asp	Pro	Ala	Leu	Pro	Arg	Pro	
		115					120					125				
Cgg	ctg	tat	cct	gca	gct	cct	gct	atg	ccc	agc	cca	gat	gtg	gta	tac	432
	_			_					Pro							
		•														

ggg	gcc	tta	ccg	cca	cca	ggc	tgt	gac	ссс	agt	ggg	ctt	ggg	gaa	gca	480
Gly	Ala	Leu	Pro	Pro	Pro	Gly	Cys	Asp	Pro	Ser	Gly	Leu	Gly	Glu	Ala	
145					150					155					160	
ctg	ссс	gcc	cag	agc	cgc	cca	tct	ссс	ttc	cga	cca	gca	gcc	ccc	aaa	528
Leu	Pro	Ala	Gln	Ser	Arg	Pro	Ser	Pro	Phe	Arg	Pro	Ala	Ala	Pro	Lys	
				165					170					175		
gcc	ggg	ссс	cca	ggc	ctg	gtg	cac	cct	ctc	ttc	tca	cca	agc	cac	ctc	576
Ala	Gly	Pro	Pro	Gly	Leu	Val	His	Pro	Leu	Phe	Ser	Pro	Ser	His	Leu	
			180					185					190			
acc	agc	aag	aca	cca	ссс	cca	ctg	tac	ctg	ccg	acg	gaa	ggg	cgg	agg	624
Thr	Ser	Lys	Thr	Pro	Pro	Pro	Leu	Tyr	Leu	Pro	Thr	Glu	Gly	Arg	Arg	
		195					200					205				
tca	gac	ctg	cct	ggt	ggc	ctg	gct	ggg	ссс	cga	ggg	gga	cta	aac	acc	672
Ser	Asp	Leu	Pro	Gly	Gly	Leu	Ala	Gly	Pro	Arg	Gly	Gly	Leu	Asn	Thr	
	210					215					220					
tcc	aga	agc	ctc	tac	agt	ggc	ctg	cag	aac	ccc	tgc	tcc	act	gca	act	720
Ser	Arg	Ser	Leu	Tyr	Ser	Gly	Leu	Gln	Asn	Pro	Cys	Ser	Thr	Ala	Thr	
225					230					235					240	
Ÿ.																
ссс	gga	ccc	cca	ctg	ggg	agc	ttc	ссс	ttc	ctc	ccc	gga	ggc	ccc	cca	768
Pro	Gly	Pro	Pro	Leu	Gly	Ser	Phe	Pro	Phe	Leu	Pro	Gly	Gly	Pro	Pro	
				245					250					255		

特平11-372826

gtg	ggg	gcc	gaa	gcc	tgg	gcg	agg	agg	gtc	ссс	caa	ссс	gcg	gcg	cct	816
Val	Gly	Ala	Glu	Ala	Trp	Ala	Arg	Arg	Val	Pro	Gln	Pro	Ala	Ala	Pro	
			260					265					270			
ccc	cgc	cga	ссс	ccc	cag	tca	gca	tca	agt	ctg	agc	gcc	tct	ctc	cgg	864
Pro	Arg	Arg	Pro	Pro	Gln	Ser	Ala	Ser	Ser	Leu	Ser	Ala	Ser	Leu	Arg	
		275					280					285				
ccc	ccg	ggg	gcc	ccg	gcg	act	ttc	cta	aga	cct	tcc	cct	atc	cct	tgc	912
Pro	Pro	Gly	Ala	Pro	Ala	Thr	Phe	Leu	Arg	Pro	Ser	Pro	Ile	Pro	Cys	
	290					295					300					
tcc	tcg	ccc	ggt	ccc	tgg	cag	agc	ctc	tgc	ggc	ctg	ggc	ccg	ccc	tgc	960
Ser	Ser	Pro	Gly	Pro	Trp	Gln	Ser	Leu	Cys	Gly	Leu	Gly	Pro	Pro	Cys	
305					310					315					320	
gcc	ggc	tgc	cct	tgg	ccg	acg	gct	ggc	ccc	ggt	agg	aga	tca	ccc	ggt	1008
Ala	Gly	Cys	Pro	Trp	Pro	Thr	Ala	Gly	Pro	Gly	Arg	Arg	Ser	Pro	Gly	
				325					330					335		
ggc	acc	agc	cca	gag	cgc	tcg	cca	ggt	acg	gcg	agg	gca	cgt	ggg	gac	1056
Gly	Thr	Ser	Pro	Glu	Arg	Ser	Pro	Gly	Thr	Ala	Arg	Ala	Arg	Gly	Asp	
			340					345					350			
ccc	acc	tcc	ctc	cag	gcc	tct	tca	gag	aag	acc	caa	cag				1095
Pro	Thr	Ser	Leu	Gln	Ala	Ser	Ser	Glu	Lys	Thr	Gln	Gln				
		355					360					365				

[0150]

<210> 17

<211> 465

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 17

Met Gly Arg Lys Ile Gln Ile Thr Arg Ile Met Asp Glu Arg Asn

Arg Gln Val Thr Phe Thr Lys Arg Lys Phe Gly Leu Met Lys Lys Ala

Tyr Glu Leu Ser Val Leu Cys Asp Cys Glu Ile Ala Leu Ile Ile Phe

Asn Ser Thr Asn Lys Leu Phe Gln Tyr Ala Ser Thr Asp Met Asp Lys

Val Leu Leu Lys Tyr Thr Glu Tyr Asn Glu Pro His Glu Ser Arg Thr

Asn Ser Asp Ile Val Glu Thr Leu Arg Lys Lys Gly Leu Asn Gly Cys

Asp Ser Pro Asp Pro Asp Ala Asp Asp Ser Val Gly His Ser Pro Glu

Ser Glu Asp Lys Tyr Arg Lys Ile Asn Glu Asp Ile Asp Leu Met Ile Ser Arg Gln Arg Leu Cys Ala Val Pro Pro Pro Asn Phe Glu Met Pro Val Ser Ile Pro Val Ser Ser His Asn Ser Leu Val Tyr Ser Asn Pro Val Ser Ser Leu Gly Asn Pro Asn Leu Leu Pro Leu Ala His Pro Ser Leu Gln Arg Asn Ser Met Ser Pro Gly Val Thr His Arg Pro Pro Ser Ala Gly Asn Thr Gly Gly Leu Met Gly Gly Asp Leu Thr Ser Gly Ala Gly Thr Ser Ala Gly Asn Gly Tyr Gly Asn Pro Arg Asn Ser Pro Gly Leu Leu Val Ser Pro Gly Asn Leu Asn Lys Asn Met Gln Ala Lys Ser Pro Pro Pro Met Asn Leu Gly Met Asn Asn Arg Lys Pro Asp Leu Arg Val Leu Ile Pro Pro Gly Ser Lys Asn Thr Met Pro Ser Val Asn Gln

Arg Ile Asn Asn Ser Gln Ser Ala Gln Ser Leu Ala Thr Pro Val Val
275 280 285

Ser Val Ala Thr Pro Thr Leu Pro Gly Gln Gly Met Gly Gly Tyr Pro 290 295 300

Ser Ala Ile Ser Thr Thr Tyr Gly Thr Glu Tyr Ser Leu Ser Ser Ala 305 310 315 320

Asp Leu Ser Ser Leu Ser Gly Phe Asn Thr Ala Ser Ala Leu His Leu 325 330 335

Gly Ser Val Thr Gly Trp Gln Gln Gln His Leu His Asn Met Pro Pro
340 345 350

Ser Ala Leu Ser Gln Leu Gly Ala Cys Thr Ser Thr His Leu Ser Gln 355 360 365

Ser Ser Asn Leu Ser Leu Pro Ser Thr Gln Ser Leu Asn Ile Lys Ser 370 375 380

Glu Pro Val Ser Pro Pro Arg Asp Arg Thr Thr Thr Pro Ser Arg Tyr 385 390 395 400

Pro Gln His Thr Arg His Glu Ala Gly Arg Ser Pro Val Asp Ser Leu
405 410 415

Ser Ser Cys Ser Ser Ser Tyr Asp Gly Ser Asp Arg Glu Asp His Arg

420

425

430

Asn Glu Phe His Ser Pro Ile Gly Leu Thr Arg Pro Ser Pro Asp Glu

435

440

445

Arg Glu Ser Pro Ser Val Lys Arg Met Arg Leu Ser Glu Gly Trp Ala

450

455

460

Thr

[0151]

<210> 18

<211> 1395

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1398)

<400> 18

atg ggg aga aaa aag att cag att acg agg att atg gat gaa cgt aac 48

Met Gly Arg Lys Lys Ile Gln Ile Thr Arg Ile Met Asp Glu Arg Asn

1

5

10

15

aga cag gtg aca ttt aca aag agg aaa ttt ggg ttg atg aag aag gct 96 Arg Gln Val Thr Phe Thr Lys Arg Lys Phe Gly Leu Met Lys Lys Ala

			20					25					30			
tat	gag	ctg	agc	gtg	ctg	tgt	gac	tgt	gag	att	gcg	ctg	atc	atc	ttc	144
Tyr	Glu	Leu	Ser	Val	Leu	Cys	Asp	Cys	Glu	Ile	Ala	Leu	Ile	Ile	Phe	
		35					40					45				
aac	agc	acc	aac	aag	ctg	ttc	cag	tat	gcc	agc	acc	gac	atg	gac	aaa	192
Asn	Ser	Thr	Asn	Lys	Leu	Phe	Gln	Tyr	Ala	Ser	Thr	Asp	Met	Asp	Lys	
	50					55					60					
gtg	ctt	ctc	aag	tac	acg	gag	tac	aac	gag	ccg	cat	gag	agc	cgg	aca	240
Val	Leu	Leu	Lys	Tyr	Thr	Glu	Tyr	Asn	Glu	Pro	His	Glu	Ser	Arg	Thr	,
65					70					75					80	
aac	tca	gac	atc	gtg	gag	acg	ttg	aga	aag	aag	ggc	ctt	aat	ggc	tgt	288
Asn	Ser	Asp	Ile	Val	Glu	Thr	Leu	Arg	Lys	Lys	Gly	Leu	Asn	Gly	Cys	
				85					90					95		
gac	agc	cca	gac	ссс	gat	gcg	gac	gat	tcc	gta	ggt	cac	agc	cct	gag	336
Asp	Ser	Pro	Asp	Pro	Asp	Ala	Asp	Asp	Ser	Val	Gly	His	Ser	Pro	Glu	
			100					105					110			
tct	gag	gac	aag	tac	agg	aaa	att	aac	gaa	gat	att	gat	cta	atg	atc	384
Ser	Glu	Asp	Lys	Tyr	Arg	Lys	Ile	Asn	Glu	Asp	Ile	Asp	Leu	Met	Ile	
		115					120					125				
agc	agg	caa	aga	ttg	tgt	gct	gtt	cca	cct	ссс	aac	ttc	gag	atg	cca	432

140

Ser Arg Gln Arg Leu Cys Ala Val Pro Pro Pro Asn Phe Glu Met Pro

135

gtc	tcc	atc	cca	gtg	tcc	agc	cac	aac	agt	ttg	gtg	tac	agc	aac	cct	480
Val	Ser	Ile	Pro	Val	Ser	Ser	His	Asn	Ser	Leu	Val	Tyr	Ser	Asn	Pro	
145					150					155					160	
gtc	agc	tca	ctg	gga	aac	ссс	aac	cta	ttg	cca	ctg	gct	cac	cct	tct	528
Val	Ser	Ser	Leu	Gly	Asn	Pro	Asn	Leu	Leu	Pro	Leu	Ala	His	Pro	Ser	
				165					170					175		
ctg	cag	agg	aat	agt	atg	tct	cct	ggt	gta	aca	cat	cga	cct	cca	agt	576
Leu	Gln	Arg	Asn	Ser	Met	Ser	Pro	Gly	Val	Thr	His	Arg	Pro	Pro	Ser	
			180					185					190			
gca	ggt	aac	aca	ggt	ggt	ctg	atg	ggt	gga	gac	ctc	acg	tct	ggt	gca	624
Ala	Gly	Asn	Thr	Gly	Gly	Leu	Met	Gly	Gly	Asp	Leu	Thr	Ser	Gly	Ala	
		195					200					205				
							tat									672
Gly		Ser	Ala	Gly	Asn	=	Tyr	Gly	Asn	Pro		Asn	Ser	Pro	Gly	
	210					215					220					
- 4																7 0.0
							ttg									720
	Leu	vai	Ser	Pro	•	Asn	Leu	ASN	Lys		met	GIN	Ala	Lys		
225					230					235					240	
cot		000	a t a	22 +	***	~~?	ata	22+	222	cat	222	000	an t	ctc	640	769
							atg Met									768
110	110	110	псс	245	Leu		net	non	250	urg	Lys	110	иор	255	VIR	
				410					20V					200		

gtt	ctt	att	cca	cca	ggc	agc	aag	aat	acg	atg	cca	tca	gtg	aat	caa	816
Val	Leu	Ile	Pro	Pro	Gly	Ser	Lys	Asn	Thr	Met	Pro	Ser	Val	Asn	Gln	
			260					265					270			
agg	ata	aat	aac	tcc	cag	tcg	gct	cag	tca	ttg	gct	acc	cca	gtg	gtt	864
Arg	Ile	Asn	Asn	Ser	Gln	Ser	Ala	Gln	Ser	Leu	Ala	Thr	Pro	Val	Val	
		275					280					285				
tcc	gta	gca	act	cct	act	tta	cca	gga	caa	gga	atg	gga	gga	tat	cca	912
Ser	Val	Ala	Thr	Pro	Thr	Leu	Pro	Gly	Gln	Gly	Met	Gly	Gly	Tyr	Pro	
	290					295					300					
				*												
tca	gcc	att	tca	aca	aca	tat	ggt	acc	gag	tac	tċt	ctg	agt	agt	gca	960
Ser	Ala	Ile	Ser	Thr	Thr	Tyr	Gly	Thr	Glu	Tyr	Ser	Leu	Ser	Ser	Ala	
305					310					315					320	
								aac								1008
Asp	Leu	Ser	Ser		Ser	Gly	Phe	Asn		Ala	Ser	Ala	Leu		Leu	
				325					330					335		
		_						caa								1056
Gly	Ser	Val		Gly	Trp	Gln	Gln	Gln	His	Leu	His	Asn		Pro	Pro	
			340					345					350			
								tgc								1104
Ser	Ala		Ser	GIn	Leu	Gly		Cys	Thr	Ser	Thr		Leu	Ser	GIn	
		355					360					365				
				i	_ •								_ 4		4	1150
agt	tca	aat	ctc	tcc	ctg	cct	tct	act	caa	agc	ctc	aac	atc	aag	tca	1152

Ser	Ser	Asn	Leu	Ser	Leu	Pro	Ser	Thr	Gln	Ser	Leu	Asn	Ile	Lys	Ser	
	370					375					380					
gaa	cct	gtt	tct	cct	cct	aga	gac	cgt	acc	acc	acc	cct	tcg	aga	tac	1200
Glu	Pro	Val	Ser	Pro	Pro	Arg	Asp	Arg	Thr	Thr	Thr	Pro	Ser	Arg	Tyr	
385					390					395					400	
cca	caa	cac	acg	cgc	cac	gag	gcg	ggg	aga	tct	cct	gtt	gac	agc	ttg	1248
Pro	Gln	His	Thr	Arg	His	Glu	Ala	Gly	Arg	Ser	Pro	Val	Asp	Ser	Leu	
				405					410					415		
agc	agc	tgt	agc	agt	tcg	tac	gac	ggg	agc	gac	cga	gag	gat	cac	cgg	1296
Ser	Ser	Cys	Ser	Ser	Ser	Tyr	Asp	Gly	Ser	Asp	Arg	Glu	Asp	His	Arg	
			420					425					430			
aac	gaa	ttc	cac	tcc	ссс	att	gga	ctc	acc	aga	cct	tcg	ccg	gac	gaa	1344
Asn	Glu	Phe	His	Ser	Pro	Ile	Gly	Leu	Thr	Arg	Pro	Ser	Pro	Asp	Glu	
		435					440					445				
agg	gaa	agt	ccc	tca	gtc	aag	cgc	atg	cga	ctt	tct	gaa	gga	tgg	gca	1392
Arg	Glu	Ser	Pro	Ser	Val	Lys	Arg	Met	Arg	Leu	Ser	Glu	Gly	Trp	Ala	
	450					455					460					
aca																1395
Thr																
									•							

[0152]

<210> 19 <211> 521 <212> PRT <213> Homo sapiens <400> 19 Met Gly Arg Lys Lys Ile Gln Ile Gln Arg Ile Thr Asp Glu Arg Asn 15 5 10 1 Arg Gln Val Thr Phe Thr Lys Arg Lys Phe Gly Leu Met Lys Lys Ala 30 20 25 Tyr Glu Leu Ser Val Leu Cys Asp Cys Glu Ile Ala Leu Ile Ile Phe 40 45 35 Asn His Ser Asn Lys Leu Phe Gln Tyr Ala Ser Thr Asp Met Asp Lys 55 60 50 Val Leu Leu Lys Tyr Thr Glu Tyr Asn Glu Pro His Glu Ser Arg Thr 75 80 70 65 Asn Ala Asp Ile Ile Glu Thr Leu Arg Lys Lys Gly Phe Asn Gly Cys 95 90 85

Asp Ser Pro Glu Pro Asp Gly Glu Asp Ser Leu Glu Gln Ser Pro Leu
100 105 110

Leu Glu Asp Lys Tyr Arg Arg Ala Ser Glu Glu Leu Asp Gly Leu Phe

115 120 125

Arg Arg Tyr Gly Ser Thr Val Pro Ala Pro Asn Phe Ala Met Pro Val
130 135 140

Thr Val Pro Val Ser Asn Gln Ser Ser Leu Gln Phe Ser Asn Pro Ser 145 150 155 160

Gly Ser Leu Val Thr Pro Ser Leu Val Thr Ser Ser Leu Thr Asp Pro
165 170 175

Arg Leu Leu Ser Pro Gln Gln Pro Ala Leu Gln Arg Asn Ser Val Ser 180 185 190

Pro Gly Leu Pro Gln Arg Pro Ala Ser Ala Gly Ala Met Leu Gly Gly
195 200 205

Asp Leu Asn Ser Ala Asn Gly Ala Cys Pro Ser Pro Val Gly Asn Gly
210 215 220

Tyr Val Ser Ala Arg Ala Ser Pro Gly Leu Leu Pro Val Ala Asn Gly
225 230 235 240

Asn Ser Leu Asn Lys Val Ile Pro Ala Lys Ser Pro Pro Pro Pro Thr
245 250 255

His Ser Thr Gln Leu Gly Ala Pro Ser Arg Lys Pro Asp Leu Arg Val
260 265 270

Ile Thr Ser Gln Ala Gly Lys Gly Leu Met His His Leu Thr Glu Asp His Leu Asp Leu Asn Asn Ala Gln Arg Leu Gly Val Ser Gln Ser Thr His Ser Leu Thr Thr Pro Val Val Ser Val Ala Thr Pro Ser Leu Leu Ser Gln Gly Leu Pro Phe Ser Ser Met Pro Thr Ala Tyr Asn Thr Asp Tyr Gln Leu Thr Ser Ala Glu Leu Ser Ser Leu Pro Ala Phe Ser Ser Pro Gly Gly Leu Ser Leu Gly Asn Val Thr Ala Trp Gln Gln Pro Gln Gln Pro Gln Gln Pro Gln Pro Gln Pro Pro Gln Gln Gln Pro Pro Gln Pro Gln Gln Pro Gln Pro Gln Gln Pro Gln Gln Pro Pro Gln Gln Gln Ser His Leu Val Pro Val Ser Leu Ser Asn Leu Ile Pro Gly Ser Pro Leu Pro His Val Gly Ala Ala Leu Thr Val Thr Thr

His Pro His Ile Ser Ile Lys Ser Glu Pro Val Ser Pro Ser Arg Glu
435
440
445

Arg Ser Pro Ala Pro Pro Pro Pro Ala Val Phe Pro Ala Ala Arg Pro
450 455 460

Glu Pro Gly Asp Gly Leu Ser Ser Pro Ala Gly Gly Ser Tyr Glu Thr
465 470 475 480

Gly Asp Arg Asp Gly Arg Gly Asp Phe Gly Pro Thr Leu Gly Leu
485
490
495

Leu Arg Pro Ala Pro Glu Pro Glu Ala Glu Gly Ser Ala Val Lys Arg
500 505 510

Met Arg Leu Asp Thr Trp Thr Leu Lys
515 520

[0153]

<210> 20

<211> 1563

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1566)

<400> 20

			•													
atg	ggg	agg	aaa	aag	att	cag	atc	cag	cga	atc	acc	gac	gag	cgg	aac	48
Met	Gly	Arg	Lys	Lys	Ile	Gln	Ile	Gln	Arg	Ile	Thr	Asp	Glu	Arg	Asn	
1				5					10					15		
	į.															
cga	cag	gtg	act	ttc	acc	aag	cgg	aag	ttt	ggc	ctg	atg	aag	aag	gcg	96
Arg	Gln	Val	Thr	Phe	Thr	Lys	Arg	Lys	Phe	Gly	Leu	Met	Lys	Lys	Ala	
			20					25					30			
tat	gag	ctg	agc	gtg	cta	tgt	gac	tgc	gag	atc	gca	ctc	atc	atc	ttc	144
Tyr	Glu	Leu	Ser	Val	Leu	Cys	Asp	Cys	Glu	Ile	Ala	Leu	Ile	Ile	Phe	
		35					40					45				
aac	cac	tcc	aac	aag	ctg	ttc	cag	tac	gcc	agc	acc	gac	atg	gac	aag	192
Asn	His	Ser	Asn	Lys	Leu	Phe	Gln	Tyr	Ala	Ser	Thr	Asp	Met	Asp	Lys	
	50					55					60					
gtg	ctg	ctc	aag	tac	acg	gag	tac	aat	gag	cca	cac	gag	agc	cgc	acc	240
Val	Leu	Leu	Lys	Tyr	Thr	Glu	Tyr	Asn	Glu	Pro	His	Glu	Ser	Arg	Thr	
65					70					7 5					80	
aac	gcc	gac	atc	atc	gag	acc	ctg	agg	aag	aag	ggc	ttc	aat	ggc	tgc	288
Asn	Ala	Asp	Ile	Ile	Glu	Thr	Leu	Arg	Lys	Lys	Gly	Phe	Asn	Gly	Cys	
				85					90					95		

336

gac agc ccc gag ccc gac ggg gag gac tcg ctg gaa cag agc ccc ctg

Asp Ser Pro Glu Pro Asp Gly Glu Asp Ser Leu Glu Gln Ser Pro Leu

			100					105					110			
ctg	gag	gac	aag	tac	cga	cgc	gcc	agc	gag	gag	ctc	gac	ggg	ctc	ttc	384
									Glu							
2-4	u	115	_,	- 3	- 0		120					125				
		110														
cgg	cgc	tat	ggg	tca	act	gtc	ccg	gcc	ссс	aac	ttt	gcc	atg	cct	gtc	432
Arg	Arg	Tyr	Gly	Ser	Thr	Val	Pro	Ala	Pro	Asn	Phe	Ala	Met	Pro	Val	
	130					135					140					
acg	gtg	ссс	gtg	tcc	aat	cag	agc	tca	ctg	cag	ttc	agc	aat	ссс	agc	480
. Thr	Val	Pro	Val	Ser	Asn	Gln	Ser	Ser	Leu	Gln	Phe	Ser	Asn	Pro	Ser	
145					150					155					160	
ggc	tcc	ctg	gtc	acc	cct	tcc	ctg	gtg	aca	tca	tcc	ctc	acg	gac	ccg	528
Gly	Ser	Leu	Val	Thr	Pro	Ser	Leu	Val	Thr	Ser	Ser	Leu	Thr	Asp	Pro	
				165					170					175		
cgg	ctc	ctg	tcc	ccc	cag	cag	cca	gca	cta	cag	agg	aac	agt	gtg	tct	576
Arg	Leu	Leu	Ser	Pro	Gln	Gln	Pro	Ala	Leu	Gln	Arg	Asn	Ser	Val	Ser	
			180					185					190			
cct	ggc	ctg	ccc	cag	cgg	cca	gct	agt	gcg	ggg	gcc	atg	ctg	ggg	ggt	624
Pro	Gly	Leu	Pro	Gln	Arg	Pro	Ala	Ser	Ala	Gly	Ala	Met	Leu	Gly	Gly	
		195					200					205				
																٠
gac	ctg	aac	agt	gct	aac	gga	gcc	tgc	ссс	agc	cct	gtt	ggg	aat	ggc	672
Asp	Leu	Asn	Ser	Ala	Asn	Gly	Ala	Cys	Pro	Ser	Pro	Val	Gly	Asn	Gly	

220

215

tac	gtc	agt	gct	cgg	gct	tcc	cct	ggc	ctc	ctc	cct	gtg	gcc	aat	ggc	720
Tyr	Val	Ser	Ala	Arg	Ala	Ser	Pro	Gly	Leu	Leu	Pro	Val	Ala	Asn	Gly	
225					230					235					240	
aac	agc	cta	aac	aag	gtc	atc	cct	gcc	aag	tct	ccg	ccc	cca	cct	acc	768
Asn	Ser	Leu	Asn	Lys	Val	Ile	Pro	Ala	Lys	Ser	Pro	Pro	Pro	Pro	Thr	
				245					250					255		
cac	agc	acc	cag	ctt	gga	gcc	ccc	agc	cgc	aag	ccc	gac	ctg	cga	gtc	816
His	Ser	Thr	Gln	Leu	Gly	Ala	Pro	Ser	Arg	Lys	Pro	Asp	Leu	Arg	Val	
			260					265					270			
															•	
atc	act	tcc	cag	gca	gga	aag	ggg	tta	atg	cat	cac	ttg	act	gag	gac	864
Ile	Thr	Ser	Gln	Ala	Gly	Lys	Gly	Leu	Met	His	His	Leu	Thr	Glu	Asp	
		275					280					285				
cat	tta	gat	ctg	aac	aat	gcc	cag	cgc	ctt	ggg	gtc	tcc	cag	tct	act	912
His	Leu	Asp	Leu	Asn	Asn	Ala	Gln	Arg	Leu	Gly	Val	Ser	Gln	Ser	Thr	
	290					295					300					
cat	tcg	ctc	acc	acc	cca	gtg	gtt	tct	gtg	gca	acg	ccg	agt	tta	ctc	960
His	Ser	Leu	Thr	Thr	Pro	Val	Val	Ser	Val	Ala	Thr	Pro	Ser	Leu	Leu	
305	j				310					315					320	
٠																
ago	cag	ggc	ctc	ccc	ttc	tct	tcc	atg	ccc	act	gcc	tac	aac	aca	gat	1008
Ser	Gln	Gly	Leu	Pro	Phe	Ser	Ser	Met	Pro	Thr	Ala	Tyr	Asn	Thr	Asp	
				325	, i				330					335	i	

tac	cag	ttg	acc	agt	gca	gag	ctc	tcc	tcc	tta	cca	gcc	ttt	agt	tca	1056
Tyr	Gln	Leu	Thr	Ser	Ala	Glu	Leu	Ser	Ser	Leu	Pro	Ala	Phe	Ser	Ser	
			340					345					350			
cct	ggg	ggg	ctg	tcg	cta	ggc	aat	gtc	act	gcc	tgg	caa	cag	cca	cag	1104
Pro	Gly	Gly	Leu	Ser	Leu	Gly	Asn	Val	Thr	A·l a	Trp	Gln	Gln	Pro	Gln	
		355					360					365				
cag	ссс	cag	cag	ccg	cag	cag	cca	cag	cct	cca	cag	cag	cag	cca	ccg	1152
Gln	Pro	Gln	Gln	Pro	Gln	Gln	Pro	Gln	Pro	Pro	Gln	Gln	Gln	Pro	Pro	
	370					375					380					
										•						
cag	cca	cag	cag	cca	cag	cca	cag	cag	cct	cag	cag	ccg	caa	cag	cca	1200
Gln	Pro	Gln	Gln	Pro	Gln	Pro	Gln	Gln	Pro	Gln	Gln	Pro	Gln	Gln	Pro	
385					390					395					400	
cct	cag	caa	cag	tcc	cac	ctg	gtc	cct	gta	tct	ctc	agc	aac	ctc	atc	1248
Pro	Gln	Gln	Gln	Ser	His	Leu	Val	Pro	Val	Ser	Leu	Ser	Asn	Leu	Ile	
				405					410					415		
									gct							1296
Pro	Gly	Ser		Leu	Pro	His	Val	-	Ala	Ala	Leu	Thr		Thr	Thr	
			420					425					430			
																1044
									ccg							1344
HIS	Pro		He	Ser	He	Lys		Glu	Pro	vai	Ser		Ser	Arg	GIU	
		435					440					445				
0.50	0.50	004		oc t	000	oc t	000	-c+	a+-	***	000	ac t	a 00	0~0	224	1 202
CCC	200	CCT	$\alpha c \alpha$	CCT	000	CCT	α	CC +	OT TO	T T A	CC^{2}	መሮ የ	$\alpha c c$	$C \times C$	CCT	1 2 () *

Arg Ser Pro Ala Pro Pro Pro Pro Ala Val Phe Pro Ala Ala Arg Pro
450 455 460

gag cct ggc gat ggt ctc agc agc cca gcc ggg gga tcc tat gag acg 1440 Glu Pro Gly Asp Gly Leu Ser Ser Pro Ala Gly Gly Ser Tyr Glu Thr 465 470 475 480

gga gac cgg gat gac gga cgg ggg gac ttc ggg ccc aca ctg ggc ctg 1488 Gly Asp Arg Asp Gly Arg Gly Asp Phe Gly Pro Thr Leu Gly Leu 485 490 495

ctg cgc cca gcc cca gag cct gag gct gag ggc tca gct gtg aag agg 1536 Leu Arg Pro Ala Pro Glu Pro Glu Ala Glu Gly Ser Ala Val Lys Arg 500 505 510

atg cgg ctt gat acc tgg aca tta aag

Met Arg Leu Asp Thr Trp Thr Leu Lys

515

520

[0154]

<210> 21

<211> 217

<212> PRT

<213> Rattus norvegicus

<400> 21

Met Ser Leu Val Gly Gly Phe Pro His His Pro Val Val His His Glu

Ser Arg Cys Ser His Glu Glu Asn Pro Tyr Phe His Gly Trp Leu Ile Gly His Pro Glu Met Ser Pro Pro Asp Tyr Ser Met Ala Leu Ser Tyr Ser Pro Glu Tyr Ala Ser Gly Ala Ala Gly Leu Asp His Ser His Tyr Gly Gly Val Pro Pro Gly Ala Gly Pro Pro Gly Leu Gly Gly Pro Arg Pro Val Lys Arg Arg Gly Thr Ala Asn Arg Lys Glu Arg Arg Arg Thr Gln Ser Ile Asn Ser Ala Phe Ala Glu Leu Arg Glu Cys Ile Pro Asn Val Pro Ala Asp Thr Lys Leu Ser Lys Ile Lys Thr Leu Arg Leu Ala Thr Ser Tyr Ile Ala Tyr Leu Met Asp Leu Leu Ala Lys Asp Asp Gln Asn Gly Glu Ala Glu Ala Phe Lys Ala Glu Ile Lys Lys Thr Asp Val 165 170 175

Lys Glu Glu Lys Arg Lys Lys Glu Leu Asn Glu Ile Leu Lys Ser Thr
180 185 190

Val Ser Ser Asn Asp Lys Lys Thr Lys Gly Arg Thr Gly Trp Pro Gln
195 200 205

His Val Trp Ala Leu Glu Leu Lys Gln 210 215

[0155]

<210> 22

<211> 651

<212> DNA

<213> Rattus norvegicus

<220> `

<221> CDS

⟨223⟩ (1)..(654)

<400> 22

atg agt ctg gtg ggg ggc ttt ccc cac cac ccc gtg gtg cac cat gag 48 Met Ser Leu Val Gly Gly Phe Pro His His Pro Val Val His His Glu

1

5

10

ggC	tac	ccg	ttc	gcc	gca	gcc	gca	gcc	gcc	gct	gct	gct	gcc	gcc	gcc	96
Gly	Tyr	Pro	Phe	Ala	Ala	Ala	Ala	Ala	Ala							
			20				,	25					30			
agc	cgc	tgc	agt	cac	gag	gag	aac	ссс	tat	ttc	cac	ggc	tgg	ctt	att	144
Ser	Arg	Cys	Ser	His	Glu	Glu	Asn	Pro	Tyr	Phe	His	Gly	Trp	Leu	Ile	
		35					40					45				
ggc	cac	ccg	gag	atg	tcg	ссс	ссс	gac	tac	agc	atg	gcc	ctg	tcc	tac	192
Gly	His	Pro	Glu	Met	Ser	Pro	Pro	Asp	Tyr	Ser	Met	Ala	Leu	Ser	Tyr	
	50					55					60					
agt	ссс	gag	tac	gcc	agc	ggt	gcc	gcg	ggc	ctg	gac	cac	tcc	cat	tat	240
Ser	Pro	Glu	Tyr	Ala	Ser	Gly	Ala	Ala	Gly	Leu	Asp	His	Ser	His	Tyr	
65					70					7 5					80	
ggg	gga	gtg	ccg	ссс	ggt	gcc	ggg	cct	ссс	ggc	ctg	ggg	ggg	ccg	cgc	288
Gly	Gly	Val	Pro	Pro	Gly	Ala	Gly	Pro	Pro	Gly	Leu	Gly	Gly	Pro	Arg	
				85					90					95		
ccg	gtg	aag	cgt	cgg	ggc	acc	gcc	aac	cgc	aag	gag	cgg	cgc	agg	act	336
Pro	Val	Lys	Arg	Arg	Gly	Thr	Ala	Asn	Arg	Lys	Glu	Arg	Arg	Arg	Thr	
			100					105					110			
cag	agc	atc	aac	agc	gcc	ttc	gcc	gag	ctg	cgc	gag	tgc	atc	ccc	aac	384
Gln	Ser	Ile	Asn	Ser	Ala	Phe	Ala	Glu	Leu	Arg	Glu	Cys	Ile	Pro	Asn	
		115					120					125				
gtg	ccc	gcc	gac	acc	aaa	ctc	tcc	aaa	atc	aag	act	ctg	cgc	ctg	gcc	432

Val	Pro	Ala	Asp	Thr	Lys	Leu	Ser	Lys	Ile	Lys	Thr	Leu	Arg	Leu	Ala	
	130					135					140					
acc	agc	tac	atc	gCC	tac	ctc	atg	gat	ctg	ctg	gcc	aag	gac	gac	cag	480
										•						
Inr	5er	lyr	He	Ala	_	Leu	Met	ASP	Leu		Ala	Lys	₩2b	₩2ħ		
145					150					155					160	
aac	gga	gag	gcg	gag	gcc	ttc	aag	gcg	gag	atc	aag	aag	acc	gac	gtg	528
Asn	Gly	Glu	Ala	Glu	Ala	Phe	Lys	Ala	Glu	Ile	Lys	Lys	Thr	Asp	Val	
				165					170					175		
								- 4								- 70
												ttg				576
Lys	Glu	Glu	Lys	Arg	Lys	Lys	Glu	Leu	Asn	Glu	Ile	Leu	Lys	Ser	Thr	
			180					185					190			
gtg	agc	agc	aac	gac	aag	aaa	acc	aaa	ggc	cgg	aca	ggc	tgg	cca	cag	624
Val	Ser	Ser	Asn	Asp	Lys	Lys	Thr	Lys	Gly	Arg	Thr	Gly	Trp	Pro	Gln	
		195		-	-	•	200					205				
		130					200					200				
cac	gtc	tgg	gcc	ctg	gag	ctc	aag	cag								651
His	Val	Trp	Ala	Leu	Glu	Leu	Lys	Gln								
	210					215										

[0156]

<210> 23

<211> 215

<212> PRT

<213≻ Homo sapiens

<400> 23

Met Asn Leu Val Gly Ser Tyr Ala His His His His His His Pro

His Pro Ala His Pro Met Leu His Glu Pro Phe Leu Phe Gly Pro Ala

Ser Arg Cys His Gln Glu Arg Pro Tyr Phe Gln Ser Trp Leu Leu Ser

Pro Ala Asp Ala Ala Pro Asp Phe Pro Ala Gly Gly Pro Pro Pro Ala

Ala Ala Ala Ala Thr Ala Tyr Gly Pro Asp Ala Arg Pro Gly Gln

Ser Pro Gly Arg Leu Glu Ala Leu Gly Gly Arg Leu Gly Arg Arg Lys

Gly Ser Gly Pro Lys Lys Glu Arg Arg Arg Thr Glu Ser Ile Asn Ser

Ala Phe Ala Glu Leu Arg Glu Cys Ile Pro Asn Val Pro Ala Asp Thr

Lys Leu Ser Lys Ile Lys Thr Leu Arg Leu Ala Thr Ser Tyr Ile Ala

Tyr Leu Met Asp Val Leu Ala Lys Asp Ala Gln Ser Gly Asp Pro Glu
145 150 155 160

Ala Phe Lys Ala Glu Leu Lys Lys Ala Asp Gly Gly Arg Glu Ser Lys

165

170

175

Arg Lys Arg Glu Leu Gln Gln His Glu Gly Phe Pro Pro Ala Leu Gly
180 185 190

Pro Val Glu Lys Arg Ile Lys Gly Arg Thr Gly Trp Pro Gln Gln Val
195 200 205

Trp Ala Leu Glu Leu Asn Gln 210

[0157]

<210> 24

<211> 645

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

⟨223⟩ (1)..(648)

<400> 24

atg	aac	ctc	gtg	ggc	agc	tac	gca	cac	cat	cac	cac	cat	cac	cac	ccg	48
Met	Asn	Leu	Val	Gly	Ser	Tyr	Ala	His	Pro							
1				5					10					15		
cac	cct	gcg	cac	ссс	atg	ctc	cac	gaa	ссс	ttc	ctc	ttc	ggt	ccg	gcc	96
His	Pro	Ala	His	Pro	Met	Leu	His	Glu	Pro	Phe	Leu	Phe	Gly	Pro	Ala	
			20					25					30			
tcg	cgc	tgt	cat	cag	gaa	agg	ссс	tac	ttc	cag	agc	tgg	ctg	ctg	agc	144
Ser	Arg	Cys	His	Gln	Glu	Arg	Pro	Tyr	Phe	Gln	Ser	Trp	Leu	Leu	Ser	
		35					40					45				
ccg	gct	gac	gct	gcc	ccg	gac	ttc	cct	gcg	ggc	ggg	ccg	ccg	ссс	gcg	192
Pro	Ala	Asp	Ala	Ala	Pro	Asp	Phe	Pro	Ala	Gly	Gly	Pro	Pro	Pro	Ala	
	50					55					60					
gcc	gct	gca	gcc	gcc	acc	gcc	tat	ggt	cct	gac	gcc	agg	cct	ggg	cag	240
Ala	Ala	Ala	Ala	Ala	Thr	Ala	Tyr	Gly	Pro	Asp	Ala	Arg	Pro	Gly	Gln	
65					70					75					80	
agc	ccc	ggg	cgg	ctg	gag	gcg	ctt	ggc	ggc	cgt	ctt	ggc	cgg	cgg	aaa	288
Ser	Pro	Gly	Arg	Leu	Glu	Ala	Leu	Gly	Gly	Arg	Leu	Gly	Arg	Arg	Lys	
				85					90					95		
ggc	tca	gga	ccc	aag	aag	gag	cgg	aga	cgc	act	gag	agc	att	aac	agc	336
Gly	Ser	Gly	Pro	Lys	Lys	Glu	Arg	Arg	Arg	Thr	Glu	Ser	Ile	Asn	Ser	
			100					105					110			
acc	++0	-0-	~ 0~	++-	0.00	~~~	+ ~ ~	0+0			4	000		~~~		204

Ala	Phe	Ala	Glu	Leu	Arg	Glu	Cys	Ile	Pro	Asn	Val	Pro	Ala	Asp	Thr	
		115					120					125				
aag	ctc	tcc	aag	atc	aag	act	ctg	cgc	cta	gcc	acc	agc	tac	atc	gcc	432
Lys	Leu	Ser	Lys	Ile	Lys	Thr	Leu	Arg	Leu	Ala	Thr	Ser	Tyr	Ile	Ala	
	130					135					140					
tac	ctg	atg	gac	gtg	ctg	gcc	aag	gat	gca	cag	tct	ggc	gat	ccc	gag	480
Tyr	Leu	Met	Asp	Val	Leu	Ala	Lys	Asp	Ala	Gln	Ser	Gly	Asp	Pro	Glu	
145					150					155					160	
gcc	ttc	aag	gct	gaa	ctc	aag	aag	gcg	gat	ggc	ggc	cgt	gag	agc	aag	528
Ala	Phe	Lys	Ala	Glu	Leu	Lys	Lys	Ala	Asp	Gly	Gly	Arg	Glu	Ser	Lys	
				165					170					175		
cgg	aaa	agg	gag	ctg	cag	cag	cac	gaa	ggt	ttt	cct	cct	gcc	ctg	ggc	576
Arg	Lys	Arg	Glu	Leu	Gln	Gln	His	Glu	Gly	Phe	Pro	Pro	Ala	Leu	Gly	
			180					185					190			
cca	gtc	gag	aag	agg	att	aaa	gga	cgc	acc	ggc	tgg	ccg	cag	caa	gtc	624
Pro	Val	Glu	Lys	Arg	Ile	Lys	Gly	Arg	Thr	Gly	Trp	Pro	Gln	Gln	Val	
		195					200					205				
tgg		-+-	as a	++0	220	cag										645
	gcg	ctg	gag	ila	aac	- Cug										040
Trp	gcg Ala															040

[0158]

<210> 25
<211> 411
<212> PRT
<213> Homo sapiens
<400> 25

Met Glu Arg Met Ser Asp Ser Ala Asp Lys Pro Ile Asp Asn Asp Ala

1 5 10 15

Glu Gly Val Trp Ser Pro Asp Ile Glu Gln Ser Phe Gln Glu Ala Leu 20 25 30

Ala Ile Tyr Pro Pro Cys Gly Arg Arg Lys Ile Ile Leu Ser Asp Glu 35 40 45

Gly Lys Met Tyr Gly Arg Asn Glu Leu Ile Ala Arg Tyr Ile Lys Leu 50 55 60

Arg Thr Gly Lys Thr Arg Thr Arg Lys Gln Val Ser Ser His Ile Gln 65 70 75 80

Val Leu Ala Arg Arg Lys Ser Arg Asp Phe His Ser Lys Leu Lys Asp
85 90 95

Gln Thr Ala Lys Asp Lys Ala Leu Gln His Met Ala Ala Met Ser Ser 100 105 110

Ala Gln Ile Val Ser Ala Thr Ala Ile His Asn Lys Leu Gly Leu Pro

115 120 125

Gly Ile Pro Arg Pro Thr Phe Pro Gly Ala Pro Gly Phe Trp Pro Gly
130 135 140

Met Ile Gln Thr Gly Gln Pro Gly Ser Ser Gln Asp Val Lys Pro Phe
145 150 155 160

Val Gln Gln Ala Tyr Pro Ile Gln Pro Ala Val Thr Ala Pro Ile Pro 165 170 175

Gly Phe Glu Pro Ala Ser Ala Pro Ala Pro Ser Val Pro Ala Trp Gln 180 185 190

Gly Arg Ser Ile Gly Thr Thr Lys Leu Arg Leu Val Glu Phe Ser Ala 195 200 205

Phe Leu Glu Gln Gln Arg Asp Pro Asp Ser Tyr Asn Lys His Leu Phe 210 215 220

Val His Ile Gly His Ala Asn His Ser Tyr Ser Asp Pro Leu Leu Glu 225 230 235 240

Ser Val Asp Ile Arg Gln Ile Tyr Asp Lys Phe Pro Glu Lys Lys Gly
245 250 255

Gly Leu Lys Glu Leu Phe Gly Lys Gly Pro Gln Asn Ala Phe Phe Leu 260 265 270

Val Lys Phe Trp Ala Asp Leu Asn Cys Asn Ile Gln Asp Asp Ala Gly
275 280 285

Ala Phe Tyr Gly Val Thr Ser Gln Tyr Glu Ser Ser Glu Asn Met Thr.
290 295 300

Val Thr Cys Ser Thr Lys Val Cys Ser Phe Gly Lys Gln Val Val Glu 305 310 315 320

Lys Val Glu Thr Glu Tyr Ala Arg Phe Glu Asn Gly Arg Phe Val Tyr
325 330 335

Arg Ile Asn Arg Ser Pro Met Cys Glu Tyr Met Ile Asn Phe Ile His 340 345 350

Lys Leu Lys His Leu Pro Glu Lys Tyr Met Met Asn Ser Val Leu Glu 355 360 365

Asn Phe Thr Ile Leu Leu Val Val Thr Asn Arg Asp Thr Gln Glu Thr 370 375 380

Leu Leu Cys Met Ala Cys Val Phe Glu Val Ser Asn Ser Glu His Gly 385 390 395 400

Ala Gln His His Ile Tyr Arg Leu Val Lys Asp
405 410

[0159]

<210> 26

⟨211⟩ 1233

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1236)

<400> 26

atg gaa agg atg agt gac tct gca gat aag cca att gac aat gat gca 48

Met Glu Arg Met Ser Asp Ser Ala Asp Lys Pro Ile Asp Asn Asp Ala

1 5 10 15

gaa ggg gtc tgg agc ccc gac atc gag caa agc ttt cag gag gcc ctg 96
Glu Gly Val Trp Ser Pro Asp Ile Glu Gln Ser Phe Gln Glu Ala Leu
20 25 30

gct atc tat cca cca tgt ggg agg agg aaa atc atc tta tca gac gaa 144
Ala Ile Tyr Pro Pro Cys Gly Arg Arg Lys Ile Ile Leu Ser Asp Glu
35 40 45

ggc aaa atg tat ggt agg aat gaa ttg ata gcc aga tac atc aaa ctc 192
Gly Lys Met Tyr Gly Arg Asn Glu Leu Ile Ala Arg Tyr Ile Lys Leu
50 55 60

agg aca ggc aag acg agg acc aga aaa cag gtg tct agt cac att cag 240 Arg Thr Gly Lys Thr Arg Thr Arg Lys Gln Val Ser Ser His Ile Gln

65					70					75					80	
•																
												aag				288
Val	Leu	Ala	Arg	Arg	Lys	Ser	Arg	Asp	Phe	His	Ser	Lys	Leu	Lys	Asp	
				85					90					95		
cag	act	gca	aag	gat	aag	gcc	ctg	cag	cac	atg	gcg	gcc	atg	tcc	tca	336
Gln	Thr	Ala	Lys	Asp	Lys	Ala	Leu	Gln	His	Met	Ala	Ala	Met	Ser	Ser	
			100					105					110			
gcc	cag	atc	gtc	tcg	gcc	act	gcc	att	cat	aac	aag	ctg	ggg	ctg	cct	384
Ala	Gln	Ile	Val	Ser	Ala	Thr	Ala	Ile	His	Asn	Lys	Leu	G1y	Leu	Pro	
		115					120					125				
			•													
ggg	att	cca	cgc	ccg	acc	ttc	cca	ggg	gcg	ccg	ggg	ttc	tgg	ccg	gga	432
Gly	Ile	Pro	Arg	Pro	Thr	Phe	Pro	Gly	Ala	Pro	Gly	Phe	Trp	Pro	Gly	
	130					135					140					
atg	att	caa	aca	ggg	cag	cca	gga	tcc	tca	caa	gac	gtc	aag	cct	ttt	480
Met	Ile	Gln	Thr	Gly	Gln	Pro	Gly	Ser	Ser	Gln	Asp	Val	Lys	Pro	Phe	
145					150					155					160	
•																
gtg	cag	cag	gcc	tac	ccc	atc	cag	cca	gcg	gtc	aca	gcc	ccc	att	cca	528
Val	Gln	Gln	Ala	Tyr	Pro	Ile	Gln	Pro	Ala	Val	Thr	Ala	Pro	Ile	Pro	
				165					170					175		
ggg	ttt	gag	cct	gca	tcg	gcc	cca	gct	ccc	tca	gtc	cct	gcc	tgg	caa	576
Gly	Phe	Glu	Pro	Ala	Ser	Ala	Pro	Ala	Pro	Ser	Val	Pro	Ala	Trp	Gln	
			180					185					190			

ggt	cgc	tcc	att	ggc	aca	acc	aag	ctt	cgc	ctg	gtg	gaa	ttt	tca	gct	624
Gly	Arg	Ser	Ile	Gly	Thr	Thr	Lys	Leu	Arg	Leu	Val	Glu	Phe	Ser	Ala	
		195					200					205				
ttt	ctc	gag	cag	cag	cga	gac	cca	gac	tcg	tac	aac	aaa	cac	ctc	ttc	672
Phe	Leu	Glu	Gln	Gln	Arg	Asp	Pro	Asp	Ser	Tyr	Asn	Lys	His	Leu	Phe	
	210					215					220					
gtg	cac	att	ggg	cat	gcc	aac	cat	tct	tac	agt	gac	cca	ttg	ctt	gaa	720
Val	His	Ile	Gly	His	Ala	Asn	His	Ser	Tyr	Ser	Asp	Pro	Leu	Leu	Glu	
225					230					235					240	
tca	gtg	gac	att	cgt	cag	att	tat	gac	aaa	ttt	cct	gaa	aag	aaa	ggt	768
Ser	Val	Asp	Ile	Arg	Gln	Ile	Tyr	Asp	Lys	Phe	Pro	Glu	Lys		Gly	
				245					250					255		
							aag									816
Gly	Leu	Lys		Leu	Phe	Gly	Lys		Pro	Gln	Asn	Ala			Leu	
			260					265					270			
																00.
															ggg	864
Val	Lys			Ala	Asp	Leu	Asn		Asn	116	GIn			Ага	GIY	
		275					280					285				
						_ 4		4		4	4.4			a +		01.6
_															aca	912
Ala			Gly	val	Thr			ıyr	Glu	Ser			ASN	net	Thr	
	290					295					300	1				

gtc	acc	tgt	tcc	acc	aaa	gtt	tgc	tcc	ttt	ggg	aag	caa	gta	gta	gaa	960
Val	Thr	Cys	Ser	Thr	Lys	Val	Cys	Ser	Phe	Gly	Lys	Gln	Val	Val	Glu	
305					310					315					320	
aaa	gta	gag	acg	gag	tat	gca	agg	ttt	gag	aat	ggc	cga	ttt	gta	tac	1008
Lys	Val	Glu	Thr	Glu	Tyr	Ala	Arg	Phe	Glu	Asn	Gly	Arg	Phe	Val	Tyr	
				325					330					335		
cga	ata	aac	cgc	tcc	cca	atg	tgt	gaa	tat	atg	atc	aac	ttc	atc	cac	1056
Arg	Ile	Asn	Arg	Ser	Pro	Met	Cys	Glu	Tyr	Met	Ile	Asn	Phe	Ile	His	
			340					345					350			
aag	ctc	aaa	cac	tta	cca	gag	aaa	tat	atg	atg	aac	agt	gtt	ttg	gaa	1104
Lys	Leu	Lys	His	Leu	Pro	Glu	Lys	Tyr	Met	Met	Asn	Ser	Val	Leu	Glu	
		355					360					365				
aac	ttc	aca	att	tta	ttg	gtg	gta	aca	aac	agg	gat	aca	caa	gaa	act	1152
Asn	Phe	Thr	Ile	Leu	Leu	Val	Val	Thr	Asn	Arg	Asp	Thr	Gln	Glu	Thr	
	370					375					380					
cta	ctc	tgc	atg	gcc	tgt	gtg	ttt	gaa	gtt	tca	aat	agt	gaa	cac	gga	1200
Leu	Leu	Cys	Met	Ala	Cys	Val	Phe	Glu	Val	Ser	Asn	Ser	Glu	His	Gly	
385					390					395					400	
gca	caa	cat	cat	att	tac	agg	ctt	gta	aag	gac						1233
Ala	Gln	His	His	Ile	Tyr	Arg	Leu	Val	Lys	Asp						
				405					410							

[0160]

<210> 27

<211> 427

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 27

Ile Thr Ser Asn Glu Trp Ser Ser Pro Thr Ser Pro Glu Gly Ser Thr

1

5

10

15

Ala Ser Gly Gly Ser Gln Ala Leu Asp Lys Pro Ile Asp Asn Asp Ala

20

25

30

Glu Gly Val Trp Ser Pro Asp Ile Glu Gln Ser Phe Gln Glu Ala Leu

35

40

45

Ala Ile Tyr Pro Pro Cys Gly Arg Arg Lys Ile Ile Leu Ser Asp Glu

50

55

60

Gly Lys Met Tyr Gly Arg Asn Glu Leu Ile Ala Arg Tyr Ile Lys Leu

65

70

75

80

Arg Thr Gly Lys Thr Arg Thr Arg Lys Gln Val Ser Ser His Ile Gln

85

90

95

Val Leu Ala Arg Arg Lys Ala Arg Glu Ile Gln Ala Lys Leu Lys Asp

100

105

Gln Ala Ala Lys Asp Lys Ala Leu Gln Ser Met Ala Ala Met Ser Ser Ala Gln Ile Ile Ser Ala Thr Ala Phe His Ser Ser Met Ala Leu Ala Arg Gly Pro Gly Arg Pro Ala Val Ser Gly Phe Trp Gln Gly Ala Leu Pro Gly Gln Ala Gly Thr Ser His Asp Val Lys Pro Phe Ser Gln Gln Thr Tyr Ala Val Gln Pro Pro Leu Pro Leu Pro Gly Phe Glu Ser Pro Ala Gly Pro Ala Pro Ser Pro Ser Ala Pro Pro Ala Pro Pro Trp Gln Gly Arg Ser Val Ala Ser Ser Lys Leu Trp Met Leu Glu Phe Ser Ala Phe Leu Glu Gln Gln Asp Pro Asp Thr Tyr Asn Lys His Leu Phe Val His Ile Gly Gln Ser Ser Pro Ser Tyr Ser Asp Pro Tyr Leu Glu 255. Ala Val Asp Ile Arg Gln Ile Tyr Asp Lys Phe Pro Glu Lys Lys Gly

Gly Leu Lys Asp Leu Phe Glu Arg Gly Pro Ser Asn Ala Phe Phe Leu 275 280 285

Val Lys Phe Trp Ala Asp Leu Asn Thr Asn Ile Glu Asp Glu Gly Ser
290 295 300

Ser Phe Tyr Gly Val Ser Ser Gln Tyr Glu Ser Pro Glu Asn Met Ile 305 310 315 320

Ile Thr Cys Ser Thr Lys Val Cys Ser Phe Gly Lys Gln Val Val Glu
325 330 335

Lys Val Glu Thr Glu Tyr Ala Arg Tyr Glu Asn Gly His Tyr Ser Tyr 340 345 350

Arg Ile His Arg Ser Pro Leu Cys Glu Tyr Met Ile Asn Phe Ile His 355 360 365

Lys Leu Lys His Leu Pro Glu Lys Tyr Met Met Asn Ser Val Leu Glu 370 375 380

Asn Phe Thr Ile Leu Gln Val Val Thr Asn Arg Asp Thr Gln Glu Thr 385 390 395 400

Leu Leu Cys Ile Ala Tyr Val Phe Glu Val Ser Ala Ser Glu His Gly
405 410 415

Ala Gln His His Ile Tyr Arg Leu Val Lys Glu

420

425

[0161]

<210> 28

⟨211⟩ 1281

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1284)

<400> 28

att acc tcc aac gag tgg agc tct ccc acc tcc cct gag ggg agc acc 48

Ile Thr Ser Asn Glu Trp Ser Ser Pro Thr Ser Pro Glu Gly Ser Thr

1 5 10 15

gcc tct ggg ggc agt cag gca ctg gac aag ccc atc gac aat gac gca 96
Ala Ser Gly Gly Ser Gln Ala Leu Asp Lys Pro Ile Asp Asn Asp Ala
20 25 30

gag ggc gtg tgg agc ccg gat att gag cag agt ttc cag gag gcc ctc 144
Glu Gly Val Trp Ser Pro Asp Ile Glu Gln Ser Phe Gln Glu Ala Leu
35 40 45

gcc atc tac ccg ccc tgt ggc agg cgc aaa atc atc ctg tcg gac gag 192
Ala Ile Tyr Pro Pro Cys Gly Arg Arg Lys Ile Ile Leu Ser Asp Glu

55

50

ggC	aag	atg	tat	ggt	cgg	aac	gag	ctg	att	gcc	cgc	tac	atc	aag	ctc	240
Gly	Lys	Met	Tyr	Gly	Arg	Asn	Glu	Leu	Ile	Ala	Arg	Tyr	Ile	Lys	Leu	
65					70					7 5					80	
cgg	aca	ggg	aag	acc	cgc	acc	agg	aag	cag	gtc	tcc	agc	cac	atc	cag	288
Arg	Thr	Gly	Lys	Thr	Arg	Thr	Arg	Lys	Gln	Val	Ser	Ser	His	Ile	Gln	
				85					90					95		
gtg	ctg	gct	cgt	cgc	aaa	gct	cgc	gag	atc	cag	gcc	aag	cta	aag	gac	336
Val	Leu	Ala	Arg	Arg	Lys	Ala	Arg	Glu	Ile	Gln	Ala	Lys	Leu	Lys	Asp	
			100					105					110			
cag	gca	gct	aag	gac	aag	gcc	ctg	cag	agc	atg	gct	gcc	atg	tcg	tct	384
Gln	Ala	Ala	Lys	Asp	Lys	Ala	Leu	Gln	Ser	Met	Ala	Ala	Met	Ser	Ser	
		115					120					125				
gca	cag	atc	atc	tcc	gcc	acg	gcc	ttc	cac	agt	agc	atg	gcc	ctc	gcc	432
Ala	Gln	Ile	Ile	Ser	Ala	Thr	·Ala	Phe	His	Ser	Ser	Met	Ala	Leu	Ala	
	130					135					140					
cgg	ggc	ccc	ggc	cgc	cca	gca	gtc	tca	ggg	ttt	tgg	caa	gga	gct	ttg	480
Arg	Gly	Pro	Gly	Arg	Pro	Ala	Val	Ser	Gly	Phe	Trp	Gln	G1y	Ala	Leu	
145					150					155	ı				160	
cca	ggc	caa	gcc	gga	acg	tcc	cat	gat	gtg	aag	cct	ttc	tct	cag	caa	528
Pro	Gly	Gln	Ala	Gly	Thr	Ser	His	Asp	Val	Lys	Pro	Phe	Ser	Gln	Gln	
				165	ı				170)				175		

acc	tat	gct	gtc	cag	cct	ccg	ctg	cct	ctg	cca	ggg	ttt	gag	tct	cct	576
Thr	Tyr	Ala	Val	Gln	Pro	Pro	Leu	Pro	Leu	Pro	Gly	Phe	Glu	Ser	Pro	
			180					185					190			
gca	ggg	ссс	gcc	cca	tcg	ссс	tct	gcg	ccc	ccg	gca	ccc	cca	tgg	cag	624
Ala	Gly	Pro	Ala	Pro	Ser	Pro	Ser	Ala	Pro	Pro	Ala	Pro	Pro	Trp	Gln	
		195					200					205				
ggc	cgc	agc	gtg	gcc	agc	tcc	aag	ctc	tgg	atg	ttg	gag	ttc	tct	gcc	672
Gly	Arg	Ser	Val	Ala	Ser	Ser	Lys	Leu	Trp	Met	Leu	Glu	Phe	Ser	Ala	
	210					215					220					
ttc	ctg	gag	cag	cag	cag	gac	ccg	gac	acg	tac	aac	aag	cac	ctg	ttc	720
Phe	Leu	Glu	Gln	Gln	Gln	Asp	Pro	Asp	Thr	Tyr	Asn	Lys	His	Leu	Phe	
225					230					235					240	
gtg	cac	att	ggc	cag	tcc	agc	cca	agc	tac	agc	gac	ccc	tac	ctc	gaa	768
Val	His	Ile	Gly	Gln	Ser	Ser	Pro	Ser	Tyr	Ser	Asp	Pro	Tyr	Leu	Glu	
				245					250					255		
gcc	gtg	gac	atc	cgc	caa	atc	tat	gac	aaa	ttc	ccg	gag	aaa	aag	ggt	816
Ala	Val	Asp	Ile	Arg	Gln	Ile	Tyr	Asp	Lys	Phe	Pro	Glu	Lys	Lys	Gly	
			260					265					270)		
gga	ctc	aag	gat	cto	ttc	gaa	cgg	gga	ссс	tcc	aat	gcc	ttt	ttt	ctt	864
Gly	Leu	Lys	Asp	Leu	Phe	Glu	Arg	Gly	Pro	Ser	Asn	Ala	Phe	Phe	Leu	
		275					280)				285	j			

gtg	aag	ttc	tgg	gca	gac	ctc	aac	acc	aac	atc	gag	gat	gaa	ggc	agc	912
Val	Lys	Phe	Trp	Ala	Asp	Leu	Asn	Thr	Asn	Ile	Glu	Asp	Glu	Gly	Ser	
	290					295					300					
tcc	ttc	tat	ggg	gtc	tcc	agc	cag	tat	gag	agc	ccc	gag	aac	atg	atc	960
Ser	Phe	Tyr	Gly	Val	Ser	Ser	Gln	Tyr	Glu	Ser	Pro	Glu	Asn	Met	Ile	
305					310					315					320	
								tct								1008
Ile	Thr	Cys	Ser	Thr	Lys	Val	Cys	Ser	Phe	Gly	Lys	Gln	Val	Val	Glu	
				325					330					335		
								tat								1056
Lys	Val	Glu	Thr	Glu	Tyr	Ala	Arg	Tyr	Glu	Asn	Gly	His		Ser	Tyr	
			340					345					350			
													4.4	- 4 -		1104
								gag								1104
Arg	Ile			Ser	Pro	Leu		Glu	Tyr	Met	He		Pne	He	HIS	
		355					360					365				
					4	_		4	-4-			0.70	a+a	ota	an a	1152
_															gag	1102
Lys		_	HIS	Leu	Pro			lyr	Met	Met			Val	Leu	Glu	
	370					375					380					
	++0		n t o	o t a		ata	ato	200	220	202	gar	aca	cae	. 0 30	acc	1200
															Thr	1200
		Tur	116	Leu	390		Vai	1111	ДЗП	395		, 1111	011	. GIG	400	
385					<i>ე</i> შ()					000	•				100	
tta	cta	t d	· att	grr	tat	øtc		925	gtg	tca	gcc	agt	gag	cac	ggg	1248

Leu Leu Cys Ile Ala Tyr Val Phe Glu Val Ser Ala Ser Glu His Gly
405 410 415

gct cag cac cac atc tac agg ctg gtg aaa gaa
Ala Gln His His Ile Tyr Arg Leu Val Lys Glu
420 425

1281

[0162]

<210> 29

<211> 435

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 29

Ile Ala Ser Asn Ser Trp Asn Ala Ser Ser Ser Pro Gly Glu Ala Arg

1 5 10 15

Glu Asp Gly Pro Glu Gly Leu Asp Lys Gly Leu Asp Asn Asp Ala Glu 20 25 30

Gly Val Trp Ser Pro Asp Ile Glu Gln Ser Phe Gln Glu Ala Leu Ala 35 40 45

Ile Tyr Pro Pro Cys Gly Arg Arg Lys Ile Ile Leu Ser Asp Glu Gly
50 55 60

Lys Met Tyr Gly Arg Asn Glu Leu Ile Ala Arg Tyr Ile Lys Leu Arg

Thr Gly Lys Thr Arg Thr Arg Lys Gln Val Ser Ser His Ile Gln Val Leu Ala Arg Lys Lys Val Arg Glu Tyr Gln Val Gly Ile Lys Ala Met Asn Leu Asp Gln Val Ser Lys Asp Lys Ala Leu Gln Ser Met Ala Ser Met Ser Ser Ala Gln Ile Val Ser Ala Ser Val Leu Gln Asn Lys Phe Ser Pro Pro Ser Pro Leu Pro Gln Ala Val Phe Ser Thr Ser Ser Arg. Phe Trp Ser Ser Pro Pro Leu Leu Gly Gln Gln Pro Gly Pro Ser Gln Asp Ile Lys Pro Phe Ala Gln Pro Ala Tyr Pro Ile Gln Pro Pro Leu Pro Pro Thr Leu Ser Ser Tyr Glu Pro Leu Ala Pro Leu Pro Ser Ala Ala Ala Ser Val Pro Val Trp Gln Asp Arg Thr Ile Ala Ser Ser Arg

Leu Arg Leu Leu Glu Tyr Ser Ala Phe Met Glu Val Gln Arg Asp Pro Asp Thr Tyr Ser Lys His Leu Phe Val His Ile Gly Gln Thr Asn Pro Ala Phe Ser Asp Pro Pro Leu Glu Ala Val Asp Val Arg Gln Ile Tyr Asp Lys Phe Pro Glu Lys Lys Gly Gly Leu Lys Glu Leu Tyr Glu Lys Gly Pro Pro Asn Ala Phe Phe Leu Val Lys Phe Trp Ala Asp Leu Asn Ser Thr Ile Gln Glu Gly Pro Gly Ala Phe Tyr Gly Val Ser Ser Gln Tyr Ser Ser Ala Asp Ser Met Thr Ile Ser Val Ser Thr Lys Val Cys Ser Phe Gly Lys Gln Val Val Glu Lys Val Glu Thr Glu Tyr Ala Arg Leu Glu Asn Gly Arg Phe Val Tyr Arg Ile His Arg Ser Pro Met Cys Glu Tyr Met Ile Asn Phe Ile His Lys Leu Lys His Leu Pro Glu Lys

Tyr Met Met Asn Ser Val Leu Glu Asn Phe Thr Ile Leu Gln Val Val 385 390 395 400

Thr Ser Arg Asp Ser Gln Glu Thr Leu Leu Val Ile Ala Phe Val Phe
405 410 415

Glu Val Ser Thr Ser Glu His Gly Ala Gln His His Val Tyr Lys Leu
420 425 430

Val Lys Asp

[0163]

<210> 30

<211> 1305

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(1305)

<400> 30

ata gcg tcc aac agc tgg aac gcc agc agc agc ccc ggg gag gcc cgg 48

Ile Ala Ser Asn Ser Trp Asn Ala Ser Ser Ser Pro Gly Glu Ala Arg

1

5

10

特平11-372826

gag	gat	ggg	ccc	gag	ggc	ctg	gac	aag	ggg	ctg	gac	aac	gat	gcg	gag	96
Glu	Asp	Gly	Pro	Glu	Gly	Leu	Asp	Lys	Gly	Leu	Asp	Asn	Asp	Ala	Glu	
			20					25					30			
ggc	gtg	tgg	agc	ccg	gac	atc	gag	cag	agc	ttc	cag	gag	gcc	ctg	gcc	144
Gly	Val	Trp	Ser	Pro	Asp	Ιle	Glu	Gln	Ser	Phe	Gln	Glu	Ala	Leu	Ala	
		35					40					45				
atc	tac	ccg	ссс	tgc	ggc	cgg	cgg	aag	atc	atc	ctg	tca	gac	gag	ggc	192
Ile	Tyr	Pro	Pro	Cys	Gly	Arg	Arg	Lys	Ile	Ile	Leu	Ser	Asp	Glu	Gly	
	50					55					60					
aag	atg	tac	ggc	cga	aat	gag	ttg	att	gca	cgc	tat	att	aaa	ctg	agg	240
Lys	Met	Tyr	Gly	Arg	Asn	Glu	Leu	Ile	Ala	Arg	Tyr	Ile	Lys	Leu	Arg	
65					70					75					80	
acg	ggg	aag	act	cgg	acg	aga	aaa	cag	gtg	tcc	agc	cac	ata	cag	gtt	288
Thr	Gly	Lys	Thr	Arg	Thr	Arg	Lys	Gln	Val	Ser	Ser	His	Ile	Gln	Val	
				85					90					95		
cta	gct	cgg	aag	aag	gtg	cgg	gag	tac	cag	gtt	ggc	atc	aag	gcc	atg	336
Leu	Ala	Arg	Lys	Lys	Val	Arg	Glu	Tyr	Gln	Val	Gly	Ile	Lys	Ala	Met	
			100					105					110			
aac	ctg	gac	cag	gto	tcc	aag	gac	aaa	gcc	ctt	cag	agc	atg	gcg	tcc	384
Asn	Leu	Asp	Gln	Val	Ser	Lys	Asp	Lys	Ala	Leu	Gln	Ser	Met	Ala	Ser	
		115					120	ı				125				
atg	tcc	tct	gcc	cag	ato	gto	tct	gcc	agt	gto	ctg	cag	aac	aag	ttc	432

特平11-372826

1	Met	Ser	Ser	Ala	Gln	Ile	Val	Ser	Ala	Ser	Val	Leu	GIn	Asn	Lys	Phe	
		130					135					140					
:	agc	cca	cct	tcc	cct	ctg	ссс	cag	gcc	gtc	ttc	tcc	act	tcc	tcg	cgg	480
	Ser	Pro	Pro	Ser	Pro	Leu	Pro	Gln	Ala	Val	Phe	Ser	Thr	Ser	Ser	Arg	
	145					150					155					160	
	ttc	tgg	agc	agc	ссс	cct	ctc	ctg	gga	cag	cag	cct	gga	ccc	tct	cag	528
	Phe	Trp	Ser	Ser	Pro	Pro	Leu	Leu	Gly	Gln	Gln	Pro	Gly	Pro	Ser	Gln	
					165					170					175		
	gac	atc	aag	ссс	ttt	gca	cag	cca	gcc	tac	ссс	atc	cag	ccg	ссс	ctg	576
	_					Ala											
	1		•	180					185					190			-
	ccg	ccg	acg	ctc	agc	agt	tat	gag	ccc	ctg	gcc	ccg	ctc	ccc	tca	gct	624
						Ser											
			195					200					205				
	gct	gCC	tct	gtg	cct	gtg	tgg	cag	gac	cgt	acc	att	gcc	tcc	tcc	cgg	672
						Val											
	AIG	210		,	110	,	215	u	n-r	M- 6	*	220		_			
		210					210					220					
				- 4		44	4		44.			+-	000	000	~ 0.0	cct	720
						tat											120
	Leu	Arg	Leu	Leu	Glu	Tyr	Ser	Ala	Phe	Met			Gin	Arg	Asp		
	225					230					235					240	
	gac	acg	tac	agc	aaa	cac	ctg	ttt	gtg	cac	atc	ggc	cag	acg	aac	ccc	768
	Asn	Thr	Tvr	Ser	Ivs	His	Leu	Phe	Val	His	He	Glv	Gln	Thr	Asn	Pro	

gcc	ttc	tca	gac	cca	ссс	ctg	gag	gca	gta	gat	gtg	cgc	cag	atc	tat	816
Ala	Phe	Ser	Asp	Pro	Pro	Leu	Glu	Ala	Val	Asp	Val	Arg	Gln	Ile	Tyr	
			260					265					270			
gac	aaa	ttc	ссс	gag	aaa	aag	gga	gga	ttg	aag	gag	ctc	tat	gag	aag	864
Asp	Lys	Phe	Pro	Glu	Lys	Lys	Gly	Gly	Leu	Lys	Glu	Leu	Tyr	Glu	Lys	
		275					280					285				
ggg	ссс	cct	aat	gcc	ttc	ttc	ctt	gtc	aag	ttc	tgg	gcc	gac	ctc	aac	912
G1 y	Pro	Pro	Asn	Ala	Phe	Phe	Leu	Val	Lys	Phe	Trp	Ala	Asp	Leu	Asn	
	290					295					300					
agc	acc	atc	cag	gag	ggc	ccg	gga	gcc	ttc	tat	ggg	gtc	agc	tct	cag	960
Ser	Thr	Ile	Gln	Glu	Gly	Pro	Gly	Ala	Phe	Tyr	Gly	Val	Ser	Ser	Gln	
305					310					315					320	
tac	agc	tct	gct	gat	agc	atg	acc	atc	agc	gtc	tcc	acc	aag	gtg	tgc	1008
Tyr	Ser	Ser	Ala	Asp	Ser	Met	Thr	Ile	Ser	Val	Ser	Thr	Lys	Val	Cys	
				325					330	÷				335		
tcc	ttt	ggc	aaa	cag	gtg	gta	gag	aag	gtg	gag	act	gag	tat	gcc	agg	1056
Ser	Phe	Gly	Lys	Gln	Val	Val	Glu	Lys	Val	Glu	Thr	Glu	Tyr	Ala	Arg	
			340					345					350			
ctg	gag	aac	ggg	cgc	ttt	gtg	tac	cgt	atc	cac	cgc	tcg	ccc	atg	tgc	1104
Leu	Glu	Asn	Gly	Arg	Phe	Val	Tyr	Arg	Ile	His	Arg	Ser	Pro	Met	Cys	

gag tac atg atc aac ttc atc cac aag ctg aag cac ctg ccc gag aag 1152
Glu Tyr Met Ile Asn Phe Ile His Lys Leu Lys His Leu Pro Glu Lys
370 375 380

tac atg atg aac agc gtg ctg gag aac ttc acc atc ctg cag gtg gtc 1200

Tyr Met Met Asn Ser Val Leu Glu Asn Phe Thr Ile Leu Gln Val Val

385 390 395 400

acg agc cgg gac tcc cag gag acc ttg ctt gtc att gct ttt gtc ttc 1248

Thr Ser Arg Asp Ser Gln Glu Thr Leu Leu Val Ile Ala Phe Val Phe

405
410
415

gaa gtc tcc acc agt gag cac ggg gcc cag cac cat gtc tac aag ctc 1296 Glu Val Ser Thr Ser Glu His Gly Ala Gln His His Val Tyr Lys Leu 420 425 430

gtc aaa gac

Val Lys Asp

435

[0164]

<210> 31

⟨211⟩ 1132

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 31

Met Pro Arg Ala Pro Arg Cys Arg Ala Val Arg Ser Leu Leu Arg Ser His Tyr Arg Glu Val Leu Pro Leu Ala Thr Phe Val Arg Arg Leu Gly Pro Gln Gly Trp Arg Leu Val Gln Arg Gly Asp Pro Ala Ala Phe Arg Ala Leu Val Ala Gln Cys Leu Val Cys Val Pro Trp Asp Ala Arg Pro Pro Pro Ala Ala Pro Ser Phe Arg Gln Val Ser Cys Leu Lys Glu Leu Val Ala Arg Val Leu Gln Arg Leu Cys Glu Arg Gly Ala Lys Asn Val Leu Ala Phe Gly Phe Ala Leu Leu Asp Gly Ala Arg Gly Gly Pro Pro Glu Ala Phe Thr Thr Ser Val Arg Ser Tyr Leu Pro Asn Thr Val Thr

Gly Asp Asp Val Leu Val His Leu Leu Ala Arg Cys Ala Leu Phe Val

Asp Ala Leu Arg Gly Ser Gly Ala Trp Gly Leu Leu Leu Arg Arg Val

Leu Val Ala Pro Ser Cys Ala Tyr Gln Val Cys Gly Pro Pro Leu Tyr Gln Leu Gly Ala Ala Thr Gln Ala Arg Pro Pro Pro His Ala Ser Gly . 190 Pro Arg Arg Leu Gly Cys Glu Arg Ala Trp Asn His Ser Val Arg. Glu Ala Gly Val Pro Leu Gly Leu Pro Ala Pro Gly Ala Arg Arg Arg Gly Gly Ser Ala Ser Arg Ser Leu Pro Leu Pro Lys Arg Pro Arg Arg Gly Ala Ala Pro Glu Pro Glu Arg Thr Pro Val Gly Gln Gly Ser Trp Ala His Pro Gly Arg Thr Arg Gly Pro Ser Asp Arg Gly Phe Cys Val Val Ser Pro Ala Arg Pro Ala Glu Glu Ala Thr Ser Leu Glu Gly Ala Leu Ser Gly Thr Arg His Ser His Pro Ser Val Gly Arg Gln His His

Ala	Gly	Pro	Pro	Ser	Thr	Ser	Arg	Pro	Pro	Arg	Pro	Trp	Asp	Thr	Pro
305					310					315					320
Cys	Pro	Pro	Val	Tyr	Ala	Glu	Thr	Lys	His	Phe	Leu	Tyr	Ser	Ser	Gly
				325					330					335	
Asp	Lys	Glu	Gln	Leu	Arg	Pro	Ser	Phe	Leu	Leu	Ser	Ser	Leu	Arg	Pro
			340					345					350		
Ser	Leu	Thr	Gly	Ala	Arg	Arg	Leu	Val	Glu	Thr	Ile	Phe	Leu	Gly	Ser
		355					360					365			
Arg	Pro	Trp	Met	Pro	Gly	Thr	Pro	Arg	Arg	Leu	Pro	Arg	Leu	Pro	Gln
	370					375					380				
Arg	Tyr	Trp	Gln	Met	Arg	Pro	Leu	Phe	Leu	Glu	Leu	Leu	Gly	Asn	His
385					390					395					400
Ala	Gln	Cys	Pro	Tyr	Gly	Val	Leu	Leu	Lys	Thr	His	Cys	Pro	Leu	Arg
				405					410					415	
Ala	Ala	Val	Thr	Pro	Ala	Ala	Gly	Val	Cys	Ala	Arg	Glu	Lys	Pro	Gln
			420					425					430		
Gly	Ser	Val	Ala	Ala	Pro	Glu	Glu	Glu	Asp	Thr	Asp	Pro	Arg	Arg	Leu
		435					440					445			
Val	Gln	Leu	Leu	Arg	Gln	His	Ser	Ser	Pro	Trp	Gln	Val	Tyr	Gly	Phe
	450					455					460				

Val Arg Ala Cys Leu Arg Arg Leu Val Pro Pro Gly Leu Trp Gly Ser 465 470 475 480

Arg His Asn Glu Arg Arg Phe Leu Arg Asn Thr Lys Lys Phe Ile Ser 485 490 495

Leu Gly Lys His Ala Lys Leu Ser Leu Gln Glu Leu Thr Trp Lys Met 500 505 510

Ser Val Arg Asp Cys Ala Trp Leu Arg Arg Ser Pro Gly Val Gly Cys
515 520 525

Val Pro Ala Ala Glu His Arg Leu Arg Glu Glu Ile Leu Ala Lys Phe
530 535 540

Leu His Trp Leu Met Ser Val Tyr Val Val Glu Leu Leu Arg Ser Phe
545 550 555 560

Phe Tyr Val Thr Glu Thr Thr Phe Gln Lys Asn Arg Leu Phe Phe Tyr
565 570 575

Arg Lys Ser Val Trp Ser Lys Leu Gln Ser Ile Gly Ile Arg Gln His
580 585 590

Leu Lys Arg Val Gln Leu Arg Glu Leu Ser Glu Ala Glu Val Arg Gln
595 600 605

His Arg Glu Ala Arg Pro Ala Leu Leu Thr Ser Arg Leu Arg Phe Ile

610 615 620

Pro Lys Pro Asp Gly Leu Arg Pro Ile Val Asn Met Asp Tyr Val Val 625 630 635 640

Gly Ala Arg Thr Phe Arg Arg Glu Lys Arg Ala Glu Arg Leu Thr Ser 645 650 655

Arg Val Lys Ala Leu Phe Ser Val Leu Asn Tyr Glu Arg Ala Arg Arg 660 665 670

Pro Gly Leu Cly Ala Ser Val Leu Gly Leu Asp Asp Ile His Arg
675 680 685

Ala Trp Arg Thr Phe Val Leu Arg Val Arg Ala Gln Asp Pro Pro 690 695 700

Glu Leu Tyr Phe Val Lys Val Asp Val Thr Gly Ala Tyr Asp Thr Ile
705 710 715 720

Pro Gln Asp Arg Leu Thr Glu Val Ile Ala Ser Ile Ile Lys Pro Gln
725 730 735

Asn Thr Tyr Cys Val Arg Arg Tyr Ala Val Gln Lys Ala Ala His
740 745 750

Gly His Val Arg Lys Ala Phe Lys Ser His Val Ser Thr Leu Thr Asp
755 760 765

Leu Gln Pro Tyr Met Arg Gln Phe Val Ala His Leu Gln Glu Thr Ser
770 775 780

Pro Leu Arg Asp Ala Val Val Ile Glu Gln Ser Ser Ser Leu Asn Glu
785 790 795 800

Ala Ser Ser Gly Leu Phe Asp Val Phe Leu Arg Phe Met Cys His His

805
810
815

Ala Val Arg Ile Arg Gly Lys Ser Tyr Val Gln Cys Gln Gly Ile Pro 820 825 830

Gln Gly Ser Ile Leu Ser Thr Leu Leu Cys Ser Leu Cys Tyr Gly Asp

835

840

845

Met Glu Asn Lys Leu Phe Ala Gly Ile Arg Arg Asp Gly Leu Leu Leu 850 855 860

Arg Leu Val Asp Asp Phe Leu Leu Val Thr Pro His Leu Thr His Ala 865 870 875 880

Lys Thr Phe Leu Arg Thr Leu Val Arg Gly Val Pro Glu Tyr Gly Cys
885 890 895

Val Val Asn Leu Arg Lys Thr Val Val Asn Phe Pro Val Glu Asp Glu
900 905 910

Ala Leu Gly Gly Thr Ala Phe Val Gln Met Pro Ala His Gly Leu Phe
915 920 925

Pro Trp Cys Gly Leu Leu Leu Asp Thr Arg Thr Leu Glu Val Gln Ser 930 935 940

Asp Tyr Ser Ser Tyr Ala Arg Thr Ser Ile Arg Ala Ser Leu Thr Phe
945 950 955 960

Asn Arg Gly Phe Lys Ala Gly Arg Asn Met Arg Arg Lys Leu Phe Gly
965 970 975

Val Leu Arg Leu Lys Cys His Ser Leu Phe Leu Asp Leu Gln Val Asn 980 985 990

Ser Leu Gln Thr Val Cys Thr Asn Ile Tyr Lys Ile Leu Leu Gln
995 1000 1005

Ala Tyr Arg Phe His Ala Cys Val Leu Gln Leu Pro Phe His Gln Gln
1010 1015 1020

Val Trp Lys Asn Pro Thr Phe Phe Leu Arg Val Ile Ser Asp Thr Ala 1025 1030 1035 1040

Ser Leu Cys Tyr Ser Ile Leu Lys Ala Lys Asn Ala Gly Met Ser Leu 1045 1050 1055

Gly Ala Lys Gly Ala Ala Gly Pro Leu Pro Ser Glu Ala Val Gln Trp

1060 1065 1070

Leu Cys His Gln Ala Phe Leu Leu Lys Leu Thr Arg His Arg Val Thr

1075

1080

1085

Tyr Val Pro Leu Leu Gly Ser Leu Arg Thr Ala Gln Thr Gln Leu Ser 1090 1095 1100

Arg Lys Leu Pro Gly Thr Thr Leu Thr Ala Leu Glu Ala Ala Ala Asn 1105 1110 1115 1120

Pro Ala Leu Pro Ser Asp Phe Lys Thr Ile Leu Asp 1125 1130

[0165]

<210> 32

<211> 3396

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<223> (1)..(3399)

<400> 32

atg ccg cgc gct ccc cgc tgc cga gcc gtg cgc tcc ctg ctg cgc agc 48

Met Pro Arg Ala Pro Arg Cys Arg Ala Val Arg Ser Leu Leu Arg Ser

1 5 10 15

cac tac cgc gag gtg ctg ccg ctg gcc acg ttc gtg cgg cgc ctg ggg 96

特平11-372826

His	Tyr	Arg	Glu	Val	Leu	Pro	Leu	Ala	Thr	Phe	Val	Arg	Arg	Leu	Gly	
			20					25					30			
ссс	cag	ggc	tgg	cgg	ctg	gtg	cag	cgc	ggg	gac	ccg	gcg	gct	ttc	cgc	144
Pro	Gln	Gly	Trp	Arg	Leu	Val	Gln	Arg	Gly	Asp	Pro	Ala	Ala	Phe	Ar.g	
		35					40					45				
gcg	ctg	gtg	gcc	cag	tgc	ctg	gtg	tgc	gtg	ссс	tgg	gac	gca	cgg	ccg	192
Ala	Leu	Val	Ala	Gln	Cys	Leu	Val	Cys	Val	Pro	Trp	Asp	Ala	Arg	Pro	
	50					55					60					
ссс	ссс	gcc	gcc	ссс	tcc	ttc	cgc	cag	gtg	tcc	tgc	ctg	aag	gag	ctg	240
Pro	Pro	Ala	Ala	Pro	Ser	Phe	Arg	Gln	Val	Ser	Cys	Leu	Lys	Glu	Leu	
65					70					7 5					80	
gtg	gcc	cga	gtg	ctg	cag	agg	ctg	tgc	gag	cgc	ggc	gcg	aag	aac	gtg	288
Val	Ala	Arg	Val	Leu	Gln	Arg	Leu	Cys	Glu	Arg	Gly	Ala	Lys	Asn	Val	
				85					90					95		
ctg	gcc	ttc	ggc	ttc	gcg	ctg	ctg	gac	ggg	gcc	cgc	ggg	ggc	ccc	ccc	336
Leu	A l·a	Phe	Gly	Phe	Ala	Leu	Leu	Asp	Gly	Ala	Arg	Gly	Gly	Pro	Pro	
			100					105					110			
gag	gcc	ttc	acc	acc	agc	gtg	cgc	agc	tac	ctg	ссс	aac	acg	gtg	acc	384
Glu	Ala	Phe	Thr	Thr	Ser	Val	Arg	Ser	Tyr	Leu	Pro	Asn	Thr	Val	Thr	
		115					120					125				
gac	gca	ctg	cgg	ggg	agc	ggg	gcg	tgg	ggg	ctg	ctg	ctg	cgc	cgc	gtg	432
Asp	Ala	Leu	Arg	Gly	Ser	Gly	Ala	Trp	Gly	Leu	Leu	Leu	Arg	Arg	Val	

135

	130					135					140					
											4		-4.			400
	_								gca							480
Gly	Asp	Asp	Val	Leu	Val	His	Leu	Leu	Ala	Arg	Cys	Ala	Leu	Phe	Val	
145					150					155					160	
ctg	gtg	gct	ссс	agc	tgc	gcc	tac	cag	gtg	tgc	ggg	ccg	ccg	ctg	tac	528
Leu	Val	Ala	Pro	Ser	Cys	Ala	Tyr	Gln	Val	Cys	Gly	Pro	Pro	Leu	Tyr	
				165					170					175		
cag	ctc	ggc	gct	gcc	act	cag	gcc	cgg	ссс	ccg	cca	cac	gct	agt	gga	576
Gln	Leu	Gly	Ala	Ala	Thr	Gln	Ala	Arg	Pro	Pro	Pro	His	Ala	Ser	Gly	
			180					185					190			
ссс	cga	agg	cgt	ctg	gga	tgc	gaa	cgg	gcc	tgg	aac	cat	agc	gtc	agg	624
Pro	Arg	Arg	Arg	Leu	Gly	Cys	Glu	Arg	Ala	Trp	Asn	His	Ser	Val	Arg	
		195					200					205				
gag	gcc	ggg	gtc	ссс	ctg	ggc	ctg	cca	gcc	ccg	ggt	gcg	agg	agg	cgc	672
Glu	Ala	Gly	Val	Pro	Leu	Gly	Leu	Pro	Ala	Pro	Gly	Ala	Arg	Arg	Arg	
	210					215					220					
ggg	ggC	agt	gcc	agc	cga	agt	ctg	ccg	ttg	ccc	aag	agg	ccc	agg	cgt	720
									Leu							
225	u-j	U -1		•	230		_	_		235					240	
220					200					_00						
_የ ምሳ	ge t	ac.c	cct	g 2 g	- CC cc	gan	_ር ው መ	മറം	ccc	gtt	gga	Caa	ត្តច	tee	tgg	768
															Trp	
пту	піа	nıa	LIO			GIU	urg	1111			ury	0111	u + y	255		
				245					250					400		

gcc	cac	ccg	ggc	agg	acg	cgı	gga	ccg	agı	gac	Cg t	55 ·		C C	5 45	010
Ala	His	Pro	Gly	Arg	Thr	Arg	Gly	Pro	Ser	Asp	Arg	Gly	Phe	Cys	Val	
			260					265					270			
gtg	tca	cct	gcc	aga	ссс	gcc	gaa	gaa	gcc	acc	tct	ttg	gag	ggt	gcg	864
Val	Ser	Pro	Ala	Arg	Pro	Ala	Glu	Glu	Ala	Thr	Ser	Leu	Glu	Gly	Ala	
		275					280					285				
ctc	tct	ggc	acg	cgc	cac	tcc	cac	cca	tcc	gtg	ggc	cgc	cag	cac	cac	912
Leu	Ser	Gly	Thr	Arg	His	Ser	His	Pro	Ser	Val	Gly	Arg	Gln	His	His	
	290					295					300					
gcg	ggc	ссс	cca	tcc	aca	tcg	cgg	cca	cca	cgt	ссс	tgg	gac	acg	cct	960
Ala	Gly	Pro	Pro	Ser	Thr	Ser	Arg	`P ro	Pro	Arg	Pro	Trp	Asp	Thr	Pro	
305					310					315					320	
tgt	ссс	ccg	gtg	tac	gcc	gag	acc	aag	cac	ttc	ctc	tac	tcc	tca	ggc	1008
Cys	Pro	Pro	Val	Tyr	Ala	Glu	Thr	Lys	His	Phe	Leu	Tyr	Ser	Ser	Gly	
				325					330					335		
gac	aag	gag	cag	ctg	Cgg	ccc	tcc	ttc	cta	ctc	agc	tct	ctg	agg	ccc	1056
_			Gln													
1	-3		340					345					350			
			0.10													
agc	ctø	act	ggC	gct.	Cgg	agg	ctc	gtg	gag	acc	atc	ttt	ctg	ggt	tcc	1104
			Gly													
501	LСu	355				6	360		~ - •			365		- · · J		
		JJJ	,				500					500				

agg	ссс	tgg	atg	cca	ggg	act	ссс	cgc	agg	ttg	ccc	cgc	ctg	ccc	cag	1152
Arg	Pro	Trp	Met	Pro	Gly	Thr	Pro	Arg	Arg	Leu	Pro	Arg	Leu	Pro	Gln	
	370					375					380					
cgc	tac	tgg	caa	atg	cgg	ссс	ctg	ttt	ctg	gag	ctg	ctt	ggg	aac	cac	1200
Arg	Tyr	Trp	Gln	Met	Arg	Pro	Leu	Phe	Leu	Glu	Leu	Leu	Gly	Asn	His	
385					390					395					400	
gcg	cag	tgc	ссс	tac	ggg	gtg	ctc	ctc	aag	acg	cac	tgc	ccg	ctg	cga	1248
Ala	Gln	Cys	Pro	Tyr	Gly	Val	Leu	Leu	Lys	Thr	His	Cys	Pro	Leu	Arg	
				405					410					415		
gct	gcg	gtc	acc	cca	gca	gcc	ggt	gtc	tgt	gcc	cgg	gag	aag	ccc	cag	1296
Ala	Ala	Val	Thr	Pro	Ala	Ala	Gly	Val	Cys	Ala	Arg	Glu	Lys	Pro	Gln	
			420					425					430			
								٠								
ggc	tct	gtg	gcg	gcc	ссс	gag	gag	gag	gac	aca	gac	ccc	cgt	cgc	ctg	1344
Gly	Ser	Val	Ala	Ala	Pro	Glu	Glu	Glu	Asp	Thr	Asp	Pro	Arg	Arg	Leu	
		435					440					445				
gtg	cag	ctg	ctc	cgc	cag	cac	agc	agc	ccc	tgg	cag	gtg	tac	ggc	ttc	1392
Val	Gln	Leu	Leu	Arg	Gln	His	Ser	Ser	Pro	Trp	Gln	Val	Tyr	Gly	Phe	
	450					455					460					
gtg	cgg	gcc	tgc	ctg	cgc	cgg	ctg	gtg	ccc	cca	ggc	ctc	tgg	ggc	tcc	1440
Val	Arg	Ala	Cys	Leu	Arg	Arg	Leu	Val	Pro	Pro	Gly	Leu	Trp	Gly	Ser	
465					470					475					480	
agg	cac	aac	gaa	cgc	cgc	ttc	ctc	agg	aac	acc	aag	aag	tto	ato	tcc	1488

特平11-372826

Arg	His	Asn	Glu	Arg	Arg	Phe	Leu	Arg	Asn	Thr	Lys	Lys	Phe	Ile	Ser	
				485					490					495		
ctg	ggg	aag	cat	gcc	aag	ctc	tcg	ctg	cag	gag	ctg	acg	tgg	aag	atg	1536
_														Lys		
			500					505					510			
agc	gtg	Cgg	gac	tgc	gct	tgg	ctg	cgc	agg	agc	cca	ggg	gtt	ggc	tgt	1584
														Gly		
SCI	V 44 1		пор	0,5	nια	117	520	11- 8		5-1	•	525	,		5 -	
		515					320					525				
							-4	4			-+-	a+		222	++0	1699
_														aag		1632
Val	Pro	Ala	Ala	Glu	His		Leu	Arg	Glu	Glu		Leu	Ala	Lys	Phe	
	530					535					540					
ctg	cac	tgg	ctg	atg	agt	gtg	tac	gtc	gtc	gag	ctg	ctc	agg	tct	ttc	1680
Leu	His	Trp	Leu	Met	Ser	Val	Tyr	Val	Val	Glu	Leu	Leu	Arg	Ser	Phe	
545					550					555					560	
ttt	tat	gtc	acg	gag	acc	acg	ttt	caa	aag	aac	agg	ctc	ttt	ttc	tac	1728
Phe	Tyr	Val	Thr	Glu	Thr	Thr	Phe	Gln	Lys	Asn	Arg	Leu	Phe	Phe	Tyr	
				565					570					575		
Cgg	aag	agt	gtc	tgg	agc	aag	ttg	caa	agc	att	gga	atc	aga	cag	cac	1776
														Gln		
0	_,		580			•		585				,	590			
			000													
++	20~	200	a+~		cta	Caa	ദാഹ	cta	tea	ชลล	gra	φAσ	gto	. 200	cag	1824
i i g	aag														Gln	1021

600

595

cat	cgg	gaa	gcc	agg	ссс	gcc	ctg	ctg	acg	tcc	aga	ctc	cgc	ttc	atc	1872
His	Arg	Glu	Ala	Arg	Pro	Ala	Leu	Leu	Thr	Ser	Arg	Leu	Arg	Phe	[le	
	610					615					620					
ccc	aag	cct	gac	ggg	ctg	cgg	ccg	att	gtg	aac	atg	gac	tac	gtc	gtg	1920
Pro	Lys	Pro	Asp	Gly	Leu	Arg	Pro	Ile	Val	Asn	Met	Asp	Tyr	Val	Val	
625					630					635					640	
•																
gga	gcc	aga	acg	ttc	cgc	aga	gaa	aag	agg	gcc	gag	cgt	ctc	acc	tcg	1968
Gly	Ala	Arg	Thr	Phe	Arg	Arg	Glu	Lys	Arg	Ala	Glu	Arg	Leu	Thr	Ser	
				645					650					655		
								ctc								2016
Arg	Val	Lys	Ala	Leu	Phe	Ser	Val	Leu	Asn	Tyr	Glu	Arg		Arg	Arg	
			660					665					670			
															agg	2064
Pro	Gly		Leu	Gly	Ala	Ser		Leu	Gly	Leu	Asp		Tie	HIS	Arg	
		675					680					685				
	+	0~0	222	++0	a t a	c t a	cat	ata	Caa	acc	caa	രാറ	cca	cca	cct	2112
															cct Pro	2112
на	690	Arg	1111	THE	vai	695	N1 E	va i	U. E	nια	700		110	110	110	
	030					000					, 00	-				
gag	ctø	tac	† † †	gtc	aag	gtg	gat	gtg	acg	ggC	gCg	tac	gac	acc	atc	2160
															Ile	
705		- 🗸			710		•			715		-	-		720	
100					, T O					. 10					•	

ccc	cag	gac	agg	ctc	acg	gag	gtc	atc	gCC	agc	atc	atc	aaa	ссс	cag	2208
	Gln															
110	u	r		725		0-4	,	•	730					735	•	
				120					.00					.00		
aac	acg	tac	toc	oto	cat	് ഗ്	tat	øcc.	σtσ	gtc	cag	ลลฮ	gcc	gcc	cat	2256
	Thr															2200
дэн	1111	1 9 1	740	, 41	n. e	11- 6	191	745	, 41	,		L , 0	750	11.0	nro	
			740					140					100			
ggg	cac	atr	rar	ааσ	ወ ՐՐ	ttc	ลลฮ	agc	cac	gtc	tct	acc	ttø	aca	gac	2304
	His	_														2001
ury	1110	755	11 B	LJU	11.0	1 110	760	501	11.0	,	501	765	<u> </u>	1	n-r	
		100										.00				
ctc	cag	CCg	tac	atg	cga	cag	ttc	gtg	gct	cac	ctg	cag	gag	acc	agc	2352
	Gln															2002
Lou	770	,,,	1,91	nec	11- 6	775	1	,			780		u - u	1	501	
											100					
CCg	ctg	agg	gat	gCC	gtc	gtc	atc	gag	cag	agc	tcc	tcc	ctg	aat	gag	2400
	Leu															
785	202	6	n-r	** -	790	,		G - G	u	795	2	2			800	
100										.00						
gCC	agc	agt.	ggC	ctc	ttc	gac	gtc	ttc	cta	CgC	ttc	atg	tgc	cac	cac	2448
_	Ser	_														
	5-1	5-1	u.j	805		w-L	,		810				3,7	815		
gCC	gtg	CgC	atc	agg	ggC	aag	tcc	tac	gtc	cag	tgc	cag	ggg	atc	CCE	2496
	Val															2 100
11 1 4	, 1	11. 8	820	11- 5	ury	1,53	501	825	,	GIM	0,3	U 111	830	110		
			020					020					000			

特平11-372826

cag	ggc	tcc	atc	ctc	tcc	acg	ctg	ctc	tgc	agc	ctg	tgc	tac	ggc	gac	2544
Gln	Gly	Ser	Ile	Leu	Ser	Thr	Leu	Leu	Cys	Ser	Leu	Cys	Tyr	Gly	Asp	
		835					840					845				
atg	gag	aac	aag	ctg	ttt	gcg	ggg	att	cgg	cgg	gac	ggg	ctg	ctc	ctg	2592
Met	Glu	Asn	Lys	Leu	Phe	Ala	Gly	Ile	Arg	Arg	Asp	Gly	Leu	Leu	Leu	
	850					855					860					
cgt	ttg	gtg	gat	gat	ttc	ttg	ttg	gtg	aca	cct	cac	ctc	acc	cac	gcg	2640
Arg	Leu	Val	Asp	Asp	Phe	Leu	Leu	Val	Thr	Pro	His	Leu	Thr	His	Ala	
865					870					875					880	
aaa	acc	ttc	ctc	agg	acc	ctg	gtc	cga	ggt	gtc	cct	gag	tat	ggc	tgc	2688
Lys	Thr	Phe	Leu	Arg	Thr	Leu	Val	Arg	Gly	Val	Pro	Glu	Tyr	Gly	Cys	
				885					890					895		
gtg	gtg	aac	ttg	cgg	aag	aca	gtg	gtg	aac	ttc	cct	gta	gaa	gac	gag	2736
Val	Val	Asn	Leu	Arg	Lys	Thr	Val	Val	Asn	Phe	Pro	Val	Glu	Asp	Glu	
			900					905					910			
gcc	ctg	ggt	ggc	acg	gct	ttt	gtt	cag	atg	ccg	gcc	cac	ggc	cta	ttc	2784
Ala	Leu	Gly	Gly	Thr	Ala	Phe	Val	Gln	Met	Pro	Ala	His	G1y	Leu	Phe	
		915					920					925				
ccc	tgg	tgc	ggc	ctg	ctg	ctg	gat	acc	cgg	acc	ctg	gag	gtg	cag	agc	2832
Pro	Trp	Cys	Gly	Leu	Leu	Leu	Asp	Thr	Arg	Thr	Leu	Glu	Val	Gln	Ser	
	930					935					940					
gac	tac	tcc	agc	tat	gcc	cgg	acc	tcc	atc	aga	gcc	agt	ctc	acc	ttc	2880

特平11-372826

1	Tyr	Ser	Ser	Tyr	Ala	Arg	Thr	Ser	Ile	Arg	Ala	Ser	Leu	Thr	Phe	
945					950					955					960	
aac	cgc	ggc	ttc	aag	gct	ggg	agg	aac	atg	cgt	cgc	aaa	ctc	ttt	ggg	2928
Asn	Arg	Gly	Phe	Lys	Ala	Gly	Arg	Asn	Met	Arg	Arg	Lys	Leu	Phe	Gly	
				965					970					975		
_						cac										2976
Val	Leu	Arg		Lys	Cys	His	Ser		Phe	Leu	Asp	Leu		Val	Asn	
,			980					985					990			
								4			_4_	_+_		a+-	20-	2024
						acc										3024
Ser	Leu		Inr	vai	Uys	Thr			1 yı	Lys	116		Deu 005	Leu	GIII	
		995					1000	,				1,	J05			
aca	tac	200	t t t	cac	gca	tgt	øtø	ctg	cag	ctc	сса	ttt	cat	cag	caa	3072
Ala	Tvr	Arg	Phe	His	Ala	Cvs	Val	Leu	Gln	Leu	LIO	1 110	11	GIII	GIII	
Ala	Tyr		Phe	His	Ala			Leu	GIn	Leu	FIO	102		GIII	GIII	
Ala	Tyr 101		Phe	His	Ala		Val)15	Leu	GIn	Leu	rio			GIII	GIII	
	101)15					102	0			3120
gtt	101	aag	aac	ccc	aca	10)15 ttc	ctg	cgc	gtc	atc	1020) gac	acg	gcc	3120
gtt	tgg Trp	aag	aac	ccc	aca Thr	10)15 ttc	ctg	cgc	gtc	atc	tct Ser) gac	acg	gcc	3120 1040
gtt Val	tgg Trp	aag	aac	ccc	aca Thr	ttt Phe)15 ttc	ctg	cgc	gtc	atc Ile	tct Ser) gac	acg	gcc	
gtt Val 1029	tgg Trp	aag Lys	aac Asn	ccc Pro	aca Thr	ttt Phe)15 ttc Phe	ctg Leu	cgc Arg	gtc Val	atc Ile	tct Ser	gac Asp	acg Thr	gcc Ala	
gtt Val 1029	tgg Trp	aag Lys tgc	aac Asn	ccc Pro	aca Thr	ttt Phe	ttc Phe	ctg Leu	cgc Arg	gtc Val	atc Ile 1039	tct Ser	gac Asp	acg Thr	gcc Ala	1040
gtt Val 1029	tgg Trp	aag Lys tgc	aac Asn	ccc Pro	aca Thr 1 atc	ttt Phe 030	ttc Phe	ctg Leu	cgc Arg aag Lys	gtc Val	atc Ile 1039	tct Ser	gac Asp	acg Thr	gcc Ala	1040 3168
gtt Val 1029	tgg Trp	aag Lys tgc	aac Asn	ccc Pro tcc Ser	aca Thr 1 atc	ttt Phe 030	ttc Phe	ctg Leu	cgc Arg aag Lys	gtc Val aac Asn	atc Ile 1039	tct Ser	gac Asp	acg Thr	gcc Ala ctg Leu	1040 3168
gtt Val 1025 tcc Ser	tgg Trp ctc Leu	aag Lys tgc Cys	aac Asn tac Tyr	ccc Pro tcc Ser 104	aca Thr 1 atc Ile	ttt Phe 030	ttc Phe aaa Lys	ctg Leu gcc Ala	cgc Arg aag Lys	gtc Val aac Asn	atc Ile 1039 gca Ala	tct Ser ggg Gly	gac Asp atg Met	acg Thr tcg Ser	gcc Ala ctg Leu 1055	1040 3168

1060

1065

1070

ctg	tgc	cac	caa	gca	ttc	ctg	ctc	aag	ctg	act	cga	cac	cgt	gtc	acc	3264
Leu	Cys	His	Gln	Ala	Phe	Leu	Leu	Lys	Leu	Thr	Arg	His	Arg	Val	Thr	
		1078	5				10	080					1085	5		

tac gtg cca ctc ctg ggg tca ctc agg aca gcc cag acg cag ctg agt 3312

Tyr Val Pro Leu Leu Gly Ser Leu Arg Thr Ala Gln Thr Gln Leu Ser

1090 1095 1100

cgg aag ctc ccg ggg acg acg ctg act gcc ctg gag gcc gca gcc aac 3360
Arg Lys Leu Pro Gly Thr Thr Leu Thr Ala Leu Glu Ala Ala Ala Asn
1105 1110 1115 1120

ccg gca ctg ccc tca gac ttc aag acc atc ctg gac

Pro Ala Leu Pro Ser Asp Phe Lys Thr Ile Leu Asp

1125 1130

[0166]

<210> 33

<211> 21

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence

<400> 33 ttggcttcca ggccataatt g <210> 34 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence <400> 34 aagagggcag atctatcgga <210> 35 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence

20

21

<220>

(223) Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence

<400> 35

atggatctcc tgaaggtgct

<210> 36	
<211> 20	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<pre><223> Description of Artificial Sequence: artificially</pre>	
synthesized primer sequence	
<400> 36	
aagagggcag atctatcgga	20
⟨210⟩ 37	
⟨211⟩ 23	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> Description of Artificial Sequence: artificially	
synthesized primer sequence	
<400> 37	
ggaagagtga gcggccatca agg	23

<210> 38

<211> 22

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence

<400> 38

ctgctggaga ggttattcct cg

22

[0167]

<210> 39

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence

<400> 39

gccaacacca acctgtccaa gttc

24

<210> 40

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence <400> 40 24 tgcaaaggct ccaggtctga gggc <210> 41 <211> 19 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence <400> 41 19 ctctctcc tcaggacaa <210> 42 <211> 22 <212> DNA <213> Artificial Sequence

<220>

synthesized primer sequence

<400> 42

tggagcaaaa cagaatggct gg

22

⟨210⟩ 43

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 43

ctgagatgtc tctctctc ttag

24

[0168]

<210> 44

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 44 acaatgactg atgagagatg <210> 45 ⟨211⟩ 18 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence <400> 45 cagacctgaa ggagacct <210> 46 ⟨211⟩ 18 <212> DNA <213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 46

gtcagcgtaa acagttgc

18

20

<210> 47 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence <400> 47 20 gccaagaagc ggatagaagg <210> 48 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence <400> 48 20 ctgtggttca gggctcagtc

<210> 49

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence

<400> 49

cagtggagct ggacaaagcc

20

[0169]

<210> 50

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence

<400> 50

tagcgacggt tctggaacca

20

<210> 51

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 51

ctgtcatctc actatgggca

20

<210> 52

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 52

ccaagtccga gcaggaattt

20

<210> 53

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially

synthesized primer sequence

<400> 53

aagacgtcaa gccctttgtg

20

<210> 54

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 54

aaaggagcac actttggtgg

20

[0170]

<210> 55

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 55
agcaagaata cgatgccatc
<210> 56
<211> 20
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223>Description of Artificial Sequence: artificially
synthesized primer sequence
<400> 56
gaaggggtgg tggtacggtc
<210> 57
<211> 20
<212> DNA
7919N Artificial Sequence

20

20

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence

<400> 57

tgggaatggc tatgtcagtg

<210> 58

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: artificially
 synthesized primer sequence

<400> 58

ctggtaatct gtgttgtagg

【書類名】

要約書

【要約】

【課題】 骨髄中の細胞から心筋形成能を有する細胞を特定し、該細胞の増殖 または分化に働くサイトカインまたは転写因子を同定することが必要である。

【解決手段】 本発明は、心筋形成能を有する骨髄細胞の単離、精製、培養、分化誘導法に関する。各種サイトカイン、転写因子などを用いた、心筋形成能を有する骨髄細胞の増殖および心筋分化制御の方法に関する。心筋形成能を有する骨髄細胞に特異的な表面抗原の取得方法、該表面抗原をコードする遺伝子の取得方法、該表面抗原特異的な抗体の取得方法、心筋形成能を有する骨髄細胞の増殖および心筋分化に関与する蛋白質および遺伝子の取得方法に関する。また、心筋形成能を有する骨髄細胞を用いた各種心臓疾患の治療薬に関する。

【選択図】

なし

出願人履歴情報

識別番号

[000001029]

1. 変更年月日 1990年 8月 6日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都千代田区大手町1丁目6番1号

氏 名 協和醗酵工業株式会社